

PXTab 取扱説明書



このたびは、DimeRO IIをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

この取扱説明書と別添付の本体取扱説明書を
お読みになり、大切に保管してください。

DimeRO II用



安全についてのお願い

PXTab をお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使いかたでご愛用ください。

「安全上のご注意」(P.2) は、PXTab をお使いいただく前に必ずお読みください。

目次

第1章 はじめに

安全上のご注意	2	基本的な操作	6
お使いになるまえに	3	サイドパネル設定	10
設置時の注意点	4	分包紙の残量とリボンの残量について	20

第2章 画面遷移

処方入力画面	22	マスタメンテナンス画面	25
メニュー画面	24	集計業務画面	26

第3章 ご使用方法

電源の入れかた・切りかた	28	服用する日を指定する	110
処方入力（詳細）	34	予製分包をする	114
処方入力（印字無し）	65	連続配分をする	116
簡単入力	72	洗い	118
分包モニタを操作する	90	分包機の設定	119
一括一覧画面を操作する	102	分包機のメンテナンス	121
手撒き薬品を発行する	105	ユーザの切り替え	124
処方分割して発行する	106		

第4章 マスタメンテナンス

マスタメンテナンスについて	126	コメントマスタメンテナンス	167
患者マスタメンテナンス	150	賦形薬品マスタメンテナンス	168
利用者マスタメンテナンス	152	賦形方法マスタメンテナンス	169
診療科マスタメンテナンス	153	常用量マスタメンテナンス	170
病棟・医療機関マスタメンテナンス	154	マザーマスタメンテナンスダウンロード	174
処方箋区分マスタメンテナンス	155	配合変化マスタメンテナンス	175
薬品マスタメンテナンス	158	画像マスタメンテナンス	176
散薬実装薬品マスタメンテナンス	162	施設マスタメンテナンス	178
単位マスタメンテナンス	163	施設服用時期マスタメンテナンス	179
用法マスタメンテナンス	164	平均体重マスタメンテナンス	180
用法名称マスタメンテナンス	166	印字レイアウト	181

第5章 集計業務

集計業務	198	分包機履歴情報	206
充填業務	199	お知らせ情報履歴	208
薬品使用量集計	202	秤量履歴	210
充填記録集計	204		

第6章 その他

一意制約重複チェック	214	もっと知りたい・こんなときは	221
データのバックアップ	218		

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、必ず本取扱説明書にそった使いかた、および使用上の注意事項をお守りください。
表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
---	--

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

 禁止	下記の場所に置かない ・強い磁界や静電気などが発生する場所 ・足場が不安定な場所 ・直射日光が当たる場所 ・火気の周辺または熱気のこもる場所 パソコンの故障や破損、またはケガをする恐れがあります。
 禁止	分包機からパソコンを外さない 分包機との接続が切れたり、データが消滅、破損する恐れがあります。
 禁止	分解・修理・改造は絶対にしない 発火したり、誤動作してけがをする恐れがあります。 また、製品保証の対象外となります。
	データの保存中や転送中などに電源を切らない データが消滅、破損する恐れがあります。
	タッチパネルは素手で使用する タッチパネルは静電式になっていますので、手袋やペンなどで使用することはできません。
	タッチパネルの上に物を置いたり、先の尖ったもので叩かない 破損の原因になります。
	パソコンの清掃は乾いた柔らかい布で清掃する パソコンの外装およびタッチパネル面の清掃は、アルコールや水を使用しないでください。パソコンが故障、破損する恐れがあります。

お使いになるまえに

■使用上のお願い

- ・ 分包紙に印刷するレイアウトの登録での画像イメージは、当社ご提供画像イメージをご利用ください。当社以外の画像イメージをご利用になる場合は、他人の著作権ならびに、産業財産権を無断でコピーしたり、複製する行為は法律で禁じられております。印刷に使用する画像（イラストなど）の取り込みの際は、十分にご注意ください。
- ・ 以下の状況下における故障・損傷・人身事故などの事象につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
 - (1) 当社または当社の指定した業者以外による取付・移設・改造・保守・修理による事象
 - (2) 当社が納入した製品以外の他社製品が原因による事象
 - (3) 当社指定の純正部品以外の補修部品を使用しての改造・保守・修理による事象
 - (4) 本取扱説明書に記載されている注意事項や操作方法を守らなかった場合による事象
 - (5) 本取扱説明書に記載されている設置環境など、本装置の使用条件を逸脱した周囲条件による事象
 - (6) 火災または地震・水害・落雷などの天災による事象
 - (7) 盗難・紛失・事故などによる事象
- ・ 機器の使用、保守の管理責任者は、使用者（病院・診療所・薬局など）側にあります。

■本書について

- ・ [散薬分包システム] のバージョンによって、本書の説明内容やイラストが実際の説明内容などと一致しないことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 製品の改良のため仕様・デザインを予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- ・ 本書では、Windows の画面で説明しています。
- ・ 本書では、参照するページを (P00) と記載しています。

設置時の注意点

電源コード・電源プラグの定期点検

製品を安全にお使いいただくために、電源コードの正しい取り扱いが必要です。誤った取り扱いをすると、火災や感電の原因となり非常に危険です。

製品をお使いになるとき、またご使用中は定期的に電源コンセント（コード）、電源プラグを点検してください。

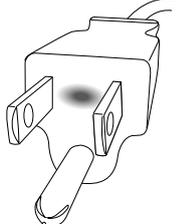
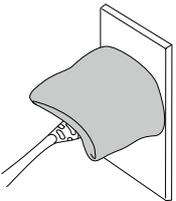
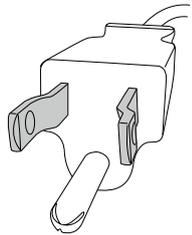
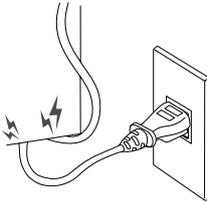
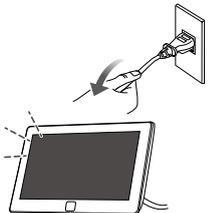
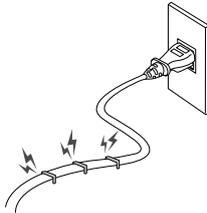
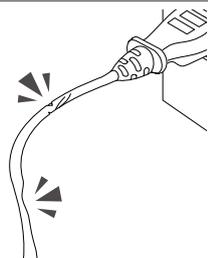
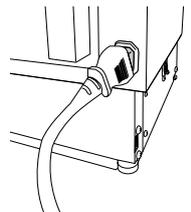
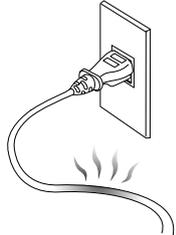
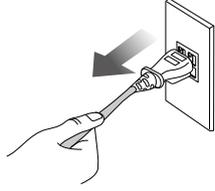
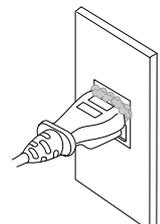
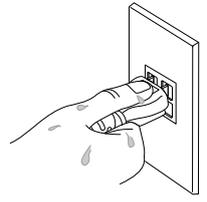
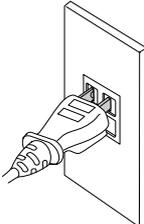
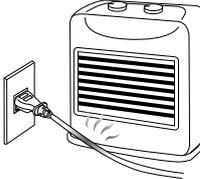
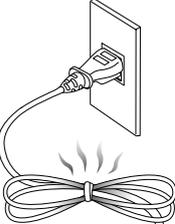
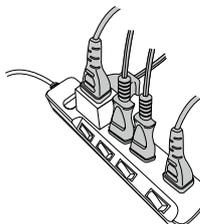
イラスト	症状	対策	イラスト	症状	対策
	電源プラグに、トラッキング現象*による焦げ跡がある			電源コンセント付近にタオルなどが置かれている	取り除いてください。
	電源プラグの刃が変形している			電源コードにストレスを与えている	電源コードにストレスがかからないように、引き回してください。
	電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする	お買い上げの販売店まで、ご連絡ください。		電源コードにストレスを与えている	
	電源コードの被覆にキズ、亀裂、へこみがある			電源コネクタが緩んでいる	電源コネクタを奥までしっかり差し込んでください。
	電源コードの一部が熱くなる			電源コードを引っ張って、電源プラグを抜く	電源プラグを持って、抜いてください。
	電源コンセント、電源プラグにホコリやゴミが溜まっている	本体の電源を切ってから、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってください。		濡れた手のまま、電源プラグを抜き差しする	手の水分を拭き取ってから、電源プラグの抜き差しをしてください。

イラスト	症状	対策	イラスト	症状	対策
	電源プラグが緩んでいる	電源プラグを奥までしっかり差し込んでください。		電源コードが暖房器具の前にある	熱放射を受ける場所は避けて電源コードを引き回してください。
	電源コードを束ねている	電源コードは束ねず、必ず伸ばした状態にしてください。		製品またはタップが水のかかる場所にある	水のかかる場所では、電気関連製品は使用しないでください。
	電源コードが通路にはみ出している	足を引っ掛けたり、踏まれないように、電源コードを引き回してください。		タコ足配線になっている	タコ足配線をしないでください。

※トラッキング現象について

電源コンセントやタップに長期間電源と電源プラグを差し込んでいる状態にすると、電源コンセントと電源プラグとの隙間にホコリが溜まり、そのホコリが湿気を呼ぶことによって両極間で、火花放電が繰り返されます。

そして、絶縁状態が悪くなり、電源プラグ両極間に電源が流れて発熱し、発火の原因となります。この現象を「トラッキング現象」と言います。

基本的な操作

パソコンの画面をタッチして操作します。



文字・数字の入力

画面に表示されるキーボードをタッチして入力します。



ソフトキーボードの操作方法

ソフトキーボードは項目の入力時や検索時に使用します。通常ソフトキーボードは画面上に表示されていません。

入力欄をタッチしたときなどの入力画面に表示されます。入力項目によって、表示されるキーボードが異なります。



キーボード画面について

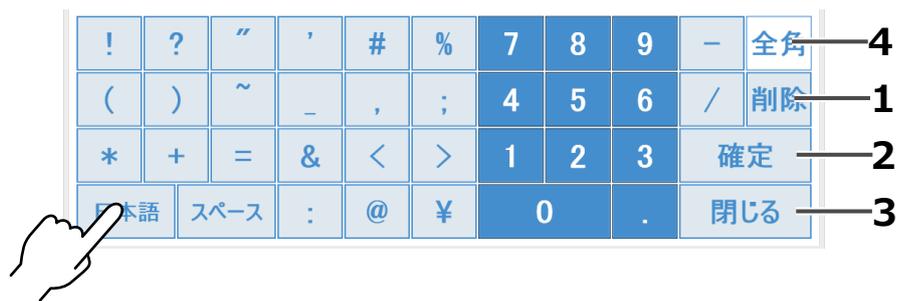
■入力モード：英語



※ **数字/記号** をタッチすると、【入力モード：数字/記号】に切り替わります。

No	名称	説明
1	BACK	現在のカーソル位置の1つ左の文字を削除します。 以降の文字列は左に詰まります。
2	Enter	入力した文字を決定します。
3	閉じる	入力を終了し、キーボードを閉じます。 ※「×」ボタンでも閉じることができます。
4	ローマ字	ボタンを押して薄い赤色で表示されている状態にすると、ローマ字を入力できます。もう一度ボタンを押すと、半角英語入力に戻ります。
5	全角文字入力	ボタンを押して薄い赤色で表示されている状態にすると、全角文字を入力できます。もう一度ボタンを押すと、半角文字入力に戻ります。
6	大文字入力	ボタンを押して薄い赤色で表示されている状態にすると、大文字を入力できます。もう一度ボタンを押すと、小文字入力に戻ります。

■入力モード：数字/記号

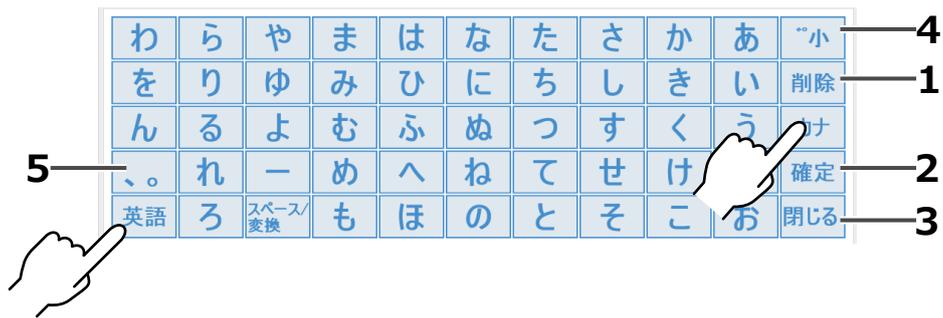


※ **日本語** をタッチすると、【入力モード：日本語】に切り替わります。

No	名称	説明
1	削除	現在のカーソル位置の1つ左の文字を削除します。 以降の文字列は左に詰まります。
2	確定	入力した文字を決定します。
3	閉じる	入力を終了し、キーボードを閉じます。 ※「×」ボタンでも閉じることができます。
4	全角文字入力	ボタンを押して薄い赤色で表示されている状態にすると、全角文字を入力できます。もう一度ボタンを押すと、半角文字入力に戻ります。

➡ 基本的な操作（つづき）

■入力モード：ひらがな



- ※ **英語** をタッチすると、【入力モード：英語】に切り替わります。
- ※ **カナ** をタッチすると、【入力モード：カタカナ（全角）】に切り替わります。

■入力モード：カタカナ（全角）



- ※ **英語** をタッチすると、【入力モード：英語】に切り替わります。
- ※ **カナ** をタッチすると、【入力モード：カタカナ（半角）】に切り替わります。

■入力モード：カタカナ（半角）



- ※ **英語** をタッチすると、【入力モード：英語】に切り替わります。
- ※ **かな** をタッチすると、【入力モード：ひらがな】に切り替わります。

No	名称	説明
1	削除	現在のカーソル位置の1つ左の文字を削除します。 以降の文字列は左に詰まります。
2	確定	入力した文字を決定します。
3	閉じる	入力を終了し、キーボードを閉じます。 ※「×」ボタンでも閉じることができます。
4	濁音・半濁音・ 促音・拗音	濁音・半濁音・促音・拗音にしたい文字を入力し、このボタンをタッチすると、 文字が変換されます。
5	読点・句読点	読点または句読点を入力します。

サイドパネル設定

よく使う機能ボタンを出しておき、画面の切り替えの手間を省くことができます。
※ここでは、処方入力画面を例にして説明をします。



サイドパネルに出すボタンは画面の種類ごとに設定します。
サイドパネルがある画面は 13 画面あり、それぞれ設定できるボタンが違います。

ボタンが多いと表示スペースに入りきらずに上下が隠れます。その場合はスクロールバーで移動するか、使わないボタンを出さないようにします。

サイドパネル設定画面を表示する

※ここでは、処方入力画面からサイドパネル設定画面を開くまでの説明をします。

1 メニュー画面を開く

サイドパネルの「メニュー」をタッチします。



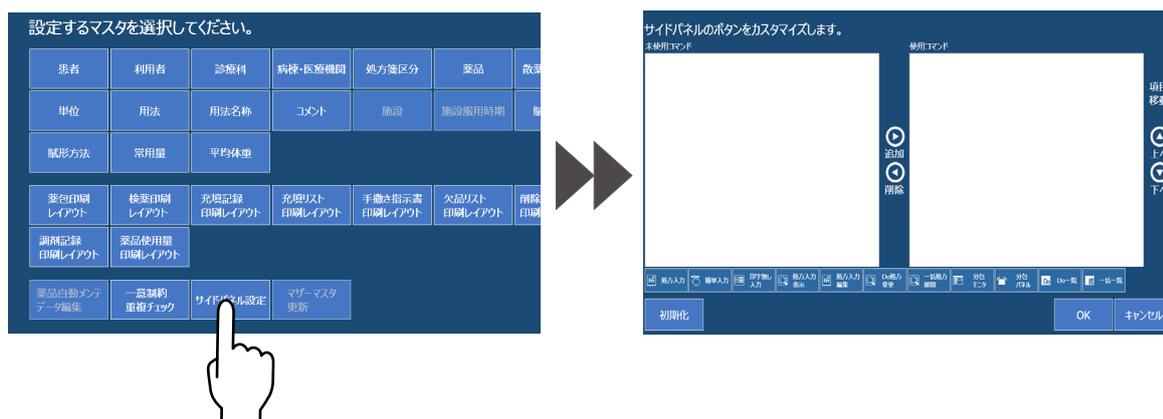
2 マスタメンテナンス選択画面を開く

メニュー画面から、「マスタメンテナンス」をタッチします。



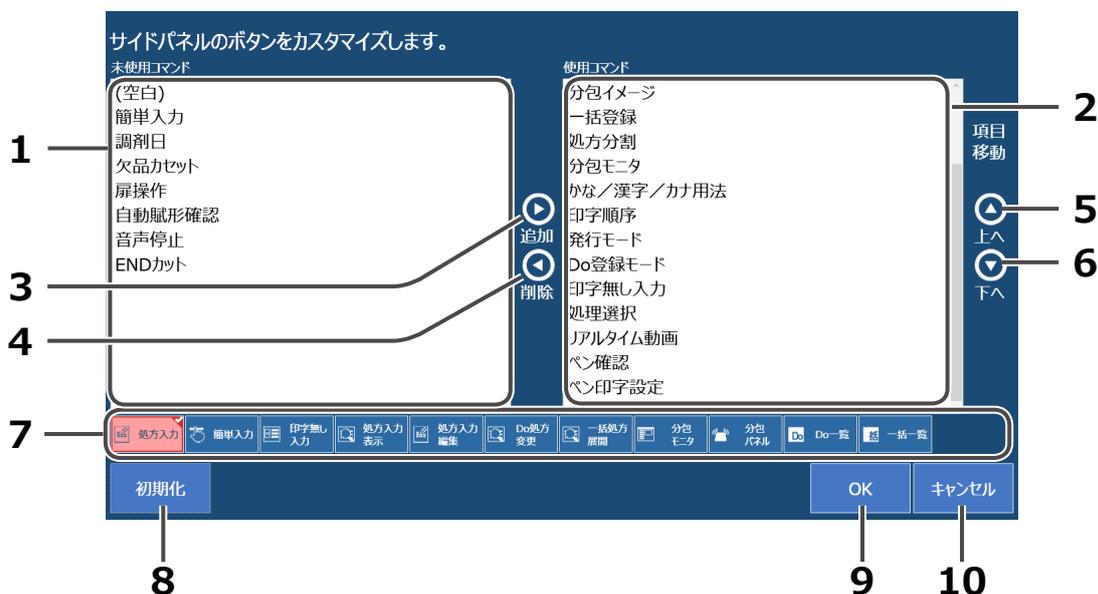
3 サイドパネル設定画面を開く

マスタメンテナンス選択画面から、「サイドパネル設定」をタッチしてください。



➡ サイドパネル設定 (つづき)

画面概要



No	名称	内容
1	未使用コマンド	設定できるボタンのうち、表示していないボタン名です。
2	使用コマンド	サイドパネルに表示していて使用できるボタン名です。
3	追加	未使用コマンドを使用コマンドに追加します。
4	削除	使用コマンドをサイドパネルから消して未使用にします。
5	上へ	ボタンの表示位置を1行上へ移動します。
6	下へ	ボタンの表示位置を1行下へ移動します。
7	画面名	サイドパネルが設定できる画面の略称です。
8	初期化	選択している画面のボタンを初期化します。
9	OK	設定した内容を登録して、メンテナンスメニューに戻ります。
10	キャンセル	設定した内容を登録せずに、メンテナンスメニューに戻ります。

ボタンを表示する

使いたいボタンがサイドパネルにない場合、表示設定します。

1 画面を選択する

ボタンを設定したい画面名をタッチします。

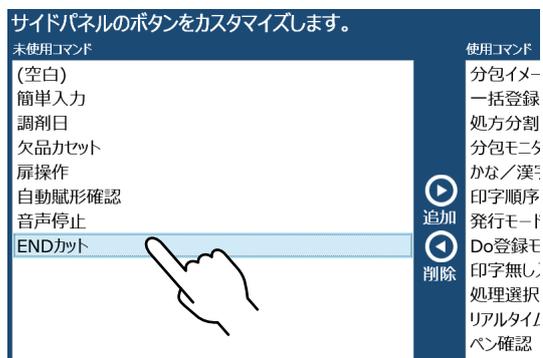


2 ボタンを追加する

①使うボタンを選択する

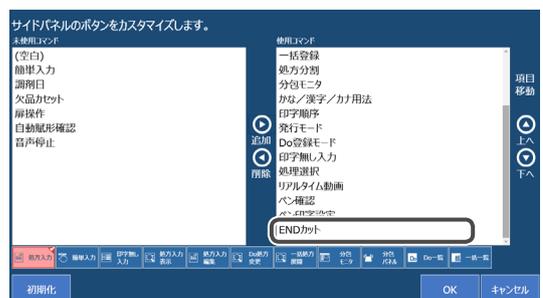
「未使用コマンド」の中から使いたいボタンをタッチします。

例) [END カット] ボタン



② [追加] をタッチする

使いたいボタン名が「使用コマンド」の中に移動します。



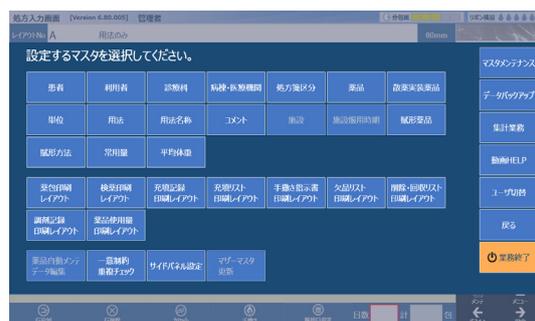
3 [OK] をタッチする

追加するボタンがひとつだけの場合は、[OK] をタッチします。



ボタンの設定をやめる場合は、[キャンセル] をタッチします。

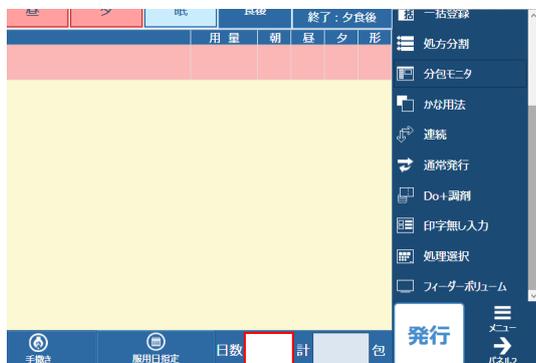
[OK] [キャンセル] のどちらをタッチしても、メンテナンスメニューに戻ります。



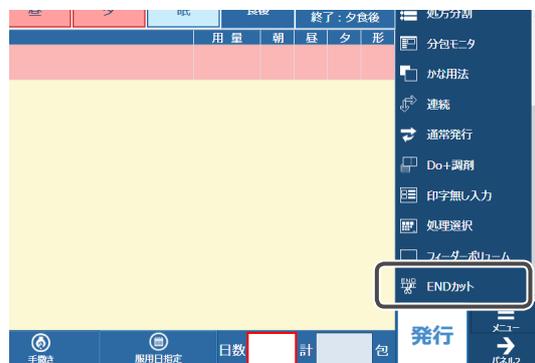
4 確認する

設定した画面（ここでは処方入力画面）を表示します。

[END カット] ボタンが増えています。



設定前



設定後

ボタンを消す

使わないボタンがサイドパネルに表示されている場合、サイドパネルから消すことができます。

1 画面を選択する

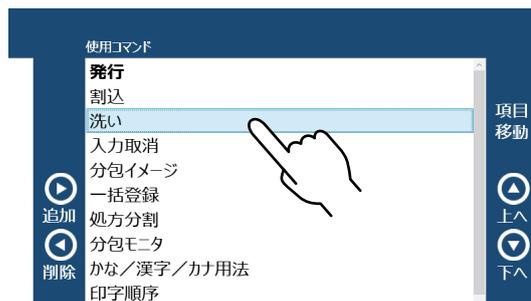
ボタンを消したい画面名をタッチします。



2 不要ボタンを削除する

① 不要ボタンを選択する

「使用コマンド」の不要ボタン名をタッチします。
例) [洗い]



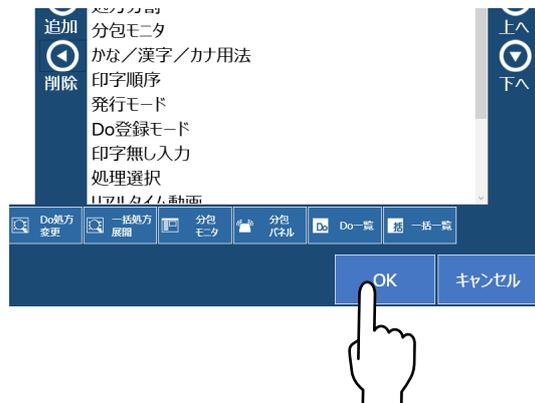
② [削除] をタッチする

不要ボタン名が、「未使用コマンド」へ移動します。

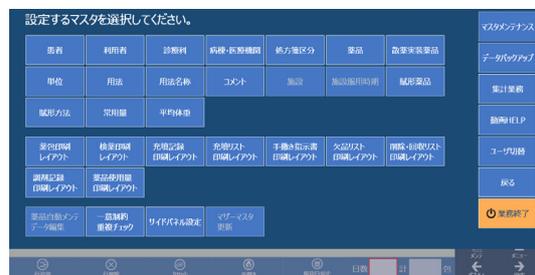


3 [OK] をタッチする

削除するボタンがひとつだけの場合は、
[OK] をタッチします。複数削除する場合は、
2- ①②を繰り返します。
他の画面も設定する場合は 1 ~ 2 を繰り返します。

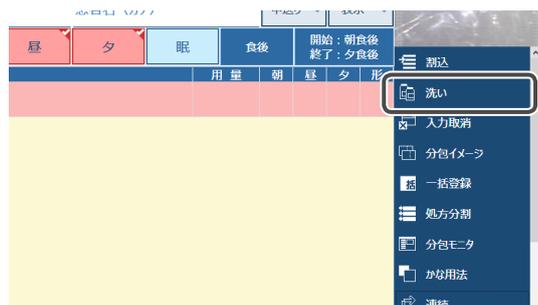


ボタンの削除をやめる場合は、[キャンセル] を
タッチします。[OK] [キャンセル] のどちらを
タッチしても、メンテナンスメニューに戻ります。

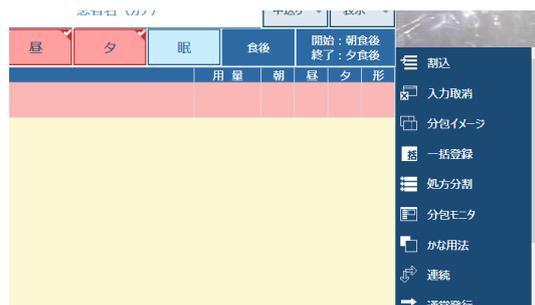


4 確認する

設定した画面（ここでは処方入力画面）を表示します。
[洗い] ボタンが消えています。

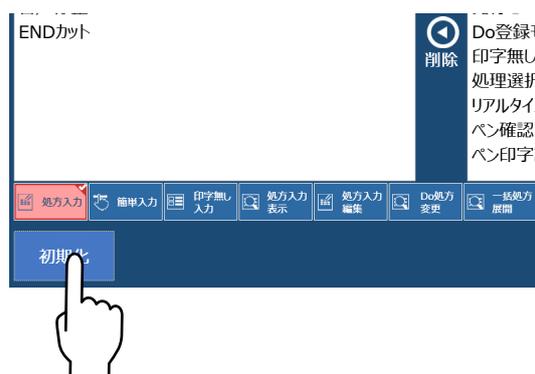


設定前



設定後

サイドパネルのボタンを、本機出荷時の状態に
戻すには、[初期化] をタッチしてください。



ボタンの位置を並べ替える

サイドパネルのボタンを使いやすくするために、並べ替えることができます。
「使用コマンド」のリストとサイドパネルボタンの位置関係は以下のようになっています。

ボタン位置相関図

[発行] ボタンは多くの処方画面の下に大きく表示され、消すことはできません。
ボタンは上から順に並びます。使用コマンドが一定以上になると、スクロールバーが表示され、スクロールバーを下に送ることで、残りの項目が表示されます。

サイドパネル設定

サイドパネルのボタンをカスタマイズします。

未使用コマンド

- (空白)
- 簡単入力
- 調剤日
- 欠品カセット
- 扉操作
- 自動賦形確認
- 音声停止
- ENDカット

追加

削除

使用コマンド

- 発行
- 割込
- 洗い
- 入力取消
- 分包イメージ
- 一括登録
- 処方分割
- 分包モニタ
- かな/漢字/カナ用法
- 印字順序
- 発行モード
- Do登録モード
- 印字無し入力

- 発行
- 割込
- 洗い
- 入力取消
- 分包イメージ
- 一括登録
- 処方分割
- 分包モニタ
- かな/漢字/カナ用法
- 印字順序
- 発行モード



処方入力画面

- 発行
- 割込
- 洗い
- 入力取消
- 分包イメージ
- 一括登録
- 処方分割
- 分包モニタ
- かな用法
- 連続
- 通常発行

1 画面を選択する

ボタン位置を並べ替えたい画面名をタッチします。

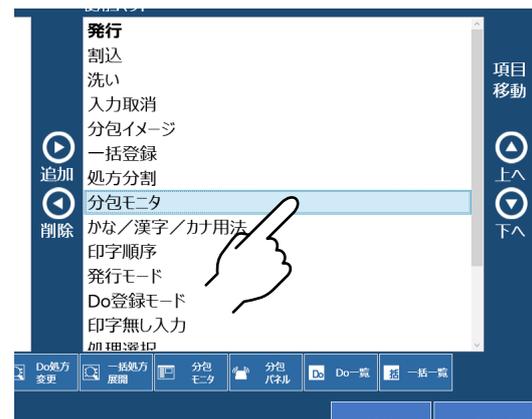


2 ボタンを移動する

① 移動するボタンを選択する

「使用コマンド」から移動するボタン名をタッチします。

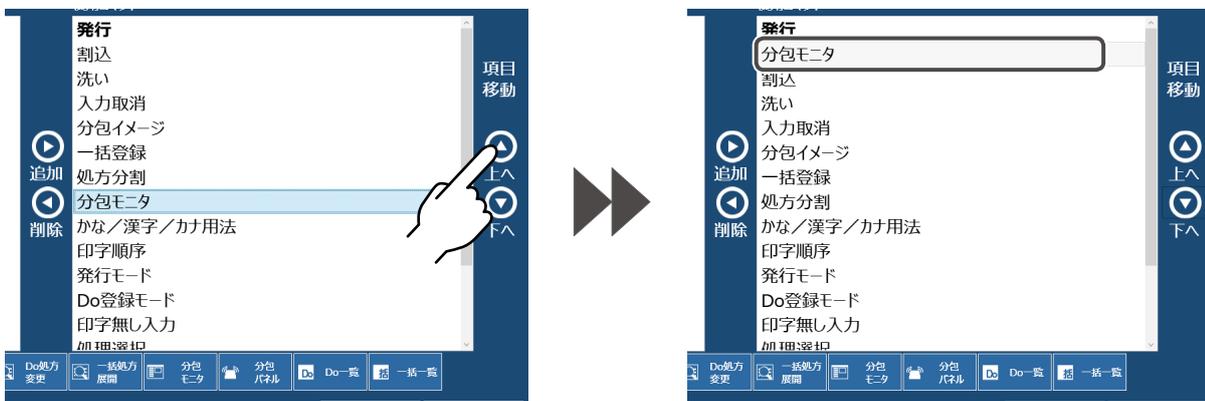
例) [分包モニタ] ボタン



② 項目移動ボタンをタッチする

サイドパネルのボタンを上または下に移動したい場合は、そのボタン名をタッチして、[上へ] ボタン、または [下へ] ボタンをタッチします。

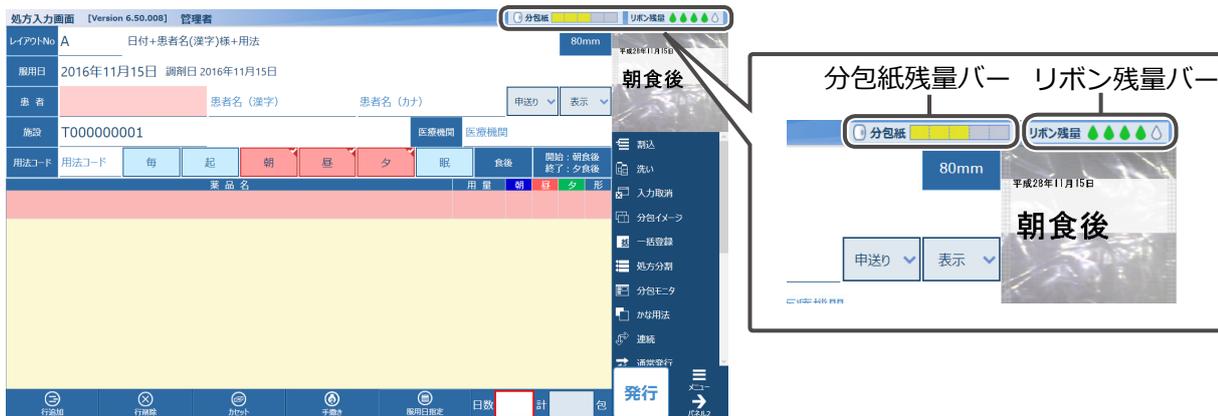
1回のタッチでボタン1つ分移動します。





分包紙の残量とリボンの残量について

処方入力画面や分包モニタ画面の画面右上に、分包紙の残量とリボンの残量が表示されます。表示の内容は、以下の内容を確認してください。



リボンの残量

リボンの残量は、リボン残量の状態が5段階のゲージの状態と色で表示されます。

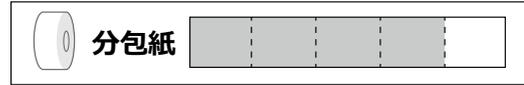
リボン残量



リボンの状態	ゲージの状態	ゲージの色
満量	リボン残量	青
中量 (大)	リボン残量	緑
中量 (中)	リボン残量	黄
中量 (小)	リボン残量	橙
少量	リボン残量	赤

分包紙の残量

分包紙の残量は、分包紙残量の状態が 5 段階のゲージの状態と色で表示されます。



分包紙の状態	ゲージの状態	ゲージの色
満量	分包紙	青
中量 (大)	分包紙	緑
中量 (中)	分包紙	黄
中量 (小)	分包紙	橙
少量	分包紙	赤

分包紙切れが近くなると、分包紙の残量表示も「残〇〇包」と詳細に表示されます。

残量が減っていくとともに、分包紙残量バーのゲージと残包数も減っていきます。

また、分包紙の残包数が 5 包を下回った場合、分包紙残量バーに「Empty」と表示されます。

※ただし、分包紙袋長のサイズによっては、「Empty」の表示のときに、残包数が 5 包でない場合があります。

注意

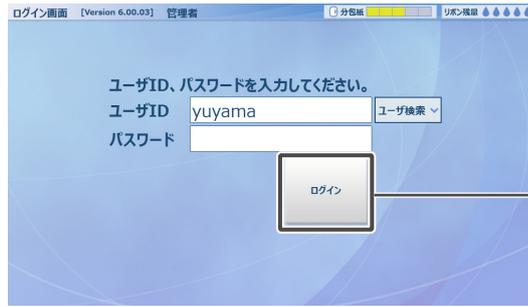
表示される「残包数」と「Empty」は、あくまでも目安の表示です。実際の残包数とは誤差があります。

■ 残量詳細表示一覧 (イメージ)



※分包紙残量バー内の包数もゲージにそって変わります。

処方入力画面



ログイン画面



処方入力画面



メニュー画面



パネル画面

名称	説明
ログイン画面	ID とパスワードを入力して、散薬分包システムにログインします。
処方入力画面	処方の発行など、処方に関する操作画面を表示します。
メニュー画面	各業務を表示します。各項目をタッチすると、業務のメニュー画面を表示、または業務画面に移動します。(P.24)
パネル画面	分包機に関する操作画面を表示します。



処方入力画面



分包モニタ画面



スタートメニュー画面

弊社サービスマンがメンテナンス時に使用します。



メニュー画面

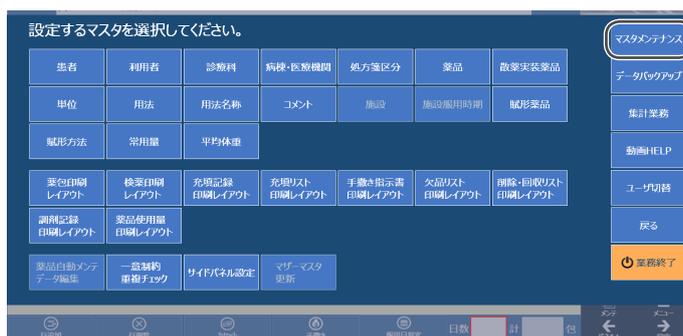
マスタメンテナンス	マスタメンテナンス選択画面を表示します。(P.25)
データバックアップ	データのバックアップをおこないます。(P.218)
集計業務	集計業務選択画面を表示します。(P.26)
動画HELP	動画 HELP 画面を表示します。
ユーザ切替	ユーザ切り替え画面を表示します。(P.124)
戻る	処方入力画面に戻ります。
業務終了	業務を終了します。(P.31)

マスタメンテナンス画面

処方入力画面



メニュー画面



[マスタメンテナンス] をタッチし、
各マスタメンテナンスボタンをタッチして開きます。

分包モニタ画面



スタートメニュー画面



[メンテナンス業務] をタッチし、
各マスタメンテナンスボタンをタッチして開きます。

名称	参照ページ	名称	参照ページ
患者マスタメンテナンス	150	検薬印刷レイアウト	183
利用者マスタメンテナンス	152	充填記録印刷レイアウト	185
診療科マスタメンテナンス	153	充填リスト印刷レイアウト	
病棟・医療機関マスタメンテナンス	154	手撒き指示書印刷レイアウト	
処方箋区分マスタメンテナンス	155	欠品リスト印刷レイアウト	
薬品マスタメンテナンス	158	削除・回収リスト印刷レイアウト	
散薬実装薬品マスタメンテナンス	162	調剤記録印刷レイアウト	
単位マスタメンテナンス	163	薬品使用量印字レイアウト	
用法マスタメンテナンス	164	一意制約重複チェック	214
用法名称マスタメンテナンス	166	サイドパネル設定	10
コメントマスタメンテナンス	167	賦形薬品マスタメンテナンス	168
薬包印刷レイアウト	181	賦形方法マスタメンテナンス	169
施設マスタメンテナンス	178	常用量マスタメンテナンス	170
施設服用時期マスタメンテナンス	179	平均体重マスタメンテナンス	180

処方入力画面



メニュー画面



【集計業務】をタッチし、
各集計業務ボタンをタッチして開きます。

分包モニタ画面



スタートメニュー画面



【集計業務】をタッチし、
各集計業務ボタンをタッチして開きます。

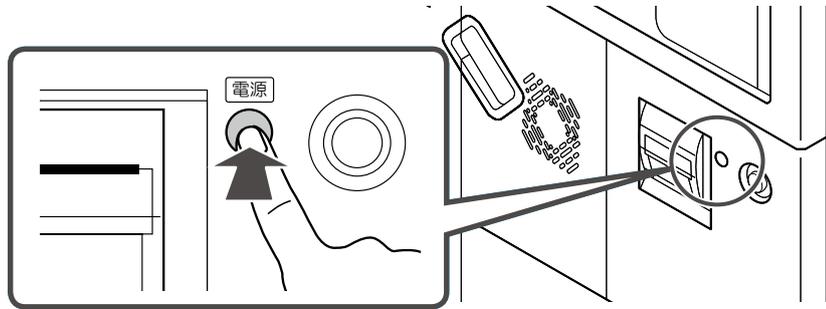
名称	参照ページ
薬品使用量集計	202
充填記録集計	204
分包機履歴情報	206
お知らせ情報表示履歴	208
秤量履歴	210



電源の入れかた

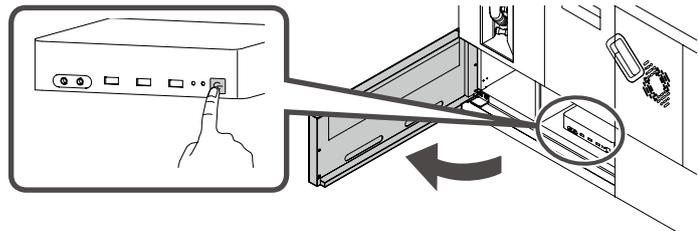
1 電源を入れる

電源スイッチを押すとパソコンと機械の電源が入ります。



こんなときは

電源プラグを差した1回目は、電源スイッチを入れてもパソコンは起動しませんので、架台左扉を開き、パソコンの電源ボタンを押してください。

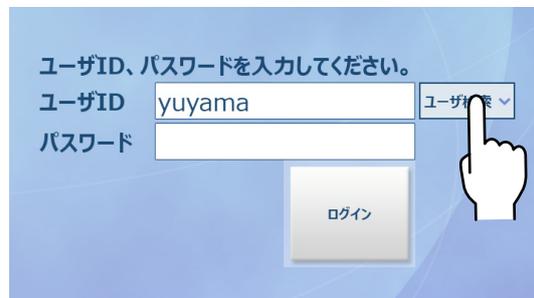


2 [散薬分包システム] にログインする

① ユーザ検索画面を開く

[ユーザ検索] をタッチして、ユーザ選択画面を開いてください。

※ユーザID は直接入力することもできます。

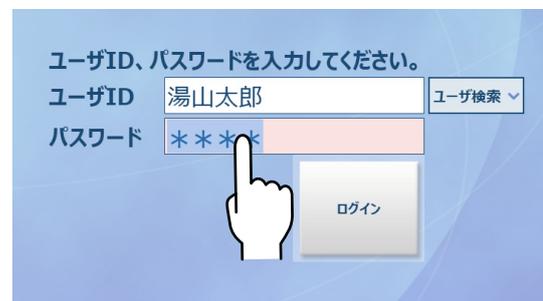


②ユーザを選択する

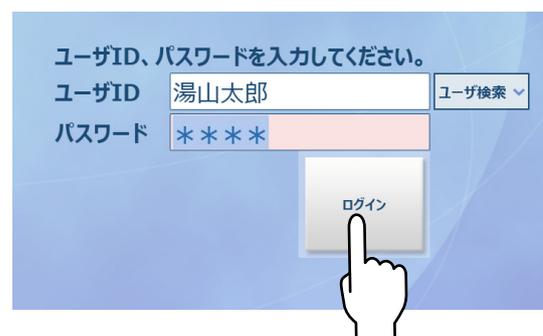


③パスワードを入力する

※利用者マスタメンテナンスでパスワードを登録している場合のみ、入力する必要があります。



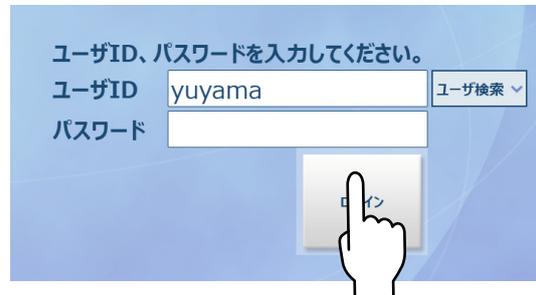
④ログインする



■ 出荷時の場合

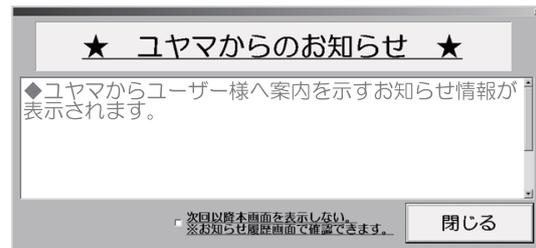
本機出荷時は利用者が登録されていないので、ユーザ ID を「yuyama」と入力し、パスワードは入力しないで [ログイン] をタッチしてください。

※利用者の登録は、「利用者マスタメンテナンス」(P.152) を参照してください。



こんなときは

ログイン後、ユヤマからユーザ様へのお知らせがある場合、お知らせ情報画面が表示されます。



次回以降、お知らせ情報画面を表示しない場合は、チェックを入れてください。

確認後は、[閉じる] をタッチして閉じてください。

※お知らせ情報表示履歴画面を表示する場合は、「お知らせ情報履歴」(P.208) を参照してください。

チェック 次回以降本画面を表示しない。
※お知らせ履歴画面で確認できます。

閉じる



電源の切りかた

必ず説明にそって、パソコンの電源を切ってください。正しく電源を切らないと、データが破損したり消去する恐れがあります。

※ここでは、処方入力画面から電源を切るまでの説明をします。

1 メニュー画面を開く

サイドパネルの [メニュー] をタッチします。



2 終了する

メニュー画面から、[業務終了] をタッチします。



3 シャットダウンする

終了方法選択画面が表示されるので、[シャットダウン] をタッチしてください。



➡ 電源の入れかた・切りかた（つづき）

シャットダウン確認メッセージ画面が表示しますので、[はい] をタッチしてください。



※システム連動の場合のみ、日次更新をおこなうかの確認メッセージ画面が表示されます。
おこなう場合は [はい] をタッチしてください。



4 バックアップする

バックアップをおこなうかの確認メッセージ画面が表示されます。
おこなう場合は [はい] をタッチしてください。
バックアップ終了後、電源が切れます。



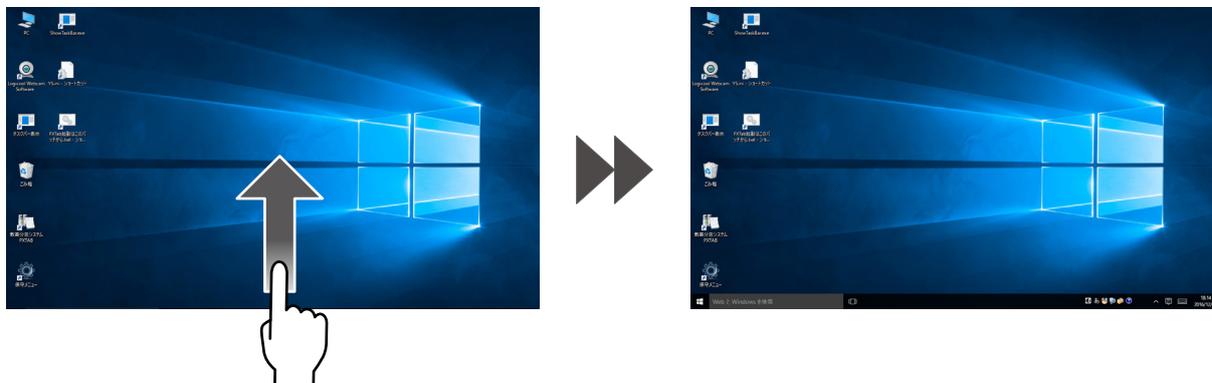
注意

電源を切ってから再び電源を入れる場合、必ず
10 秒以上あけてから、電源を入れてください。

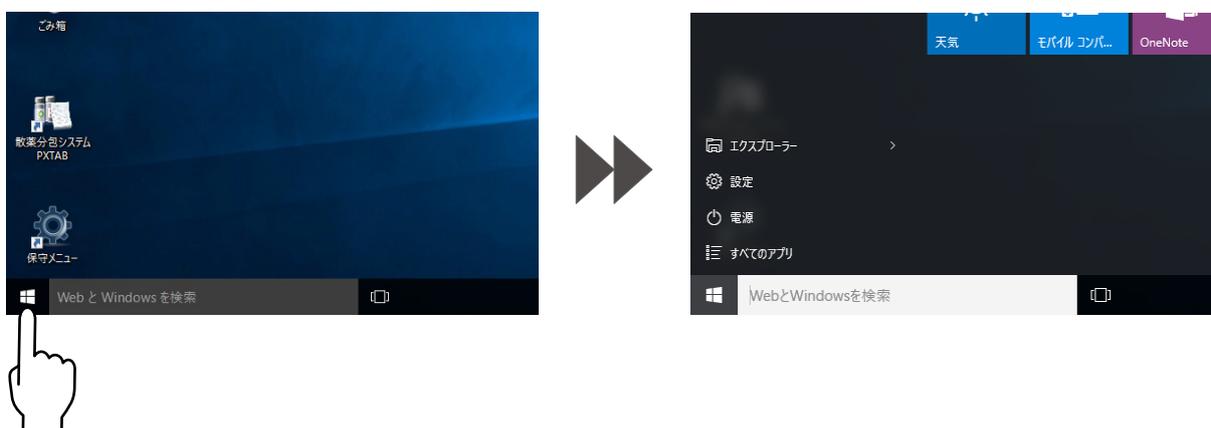
※デスクトップから電源を切る場合

①画面の下端を上方向にスライドする

Windows チャームメニューを表示します。

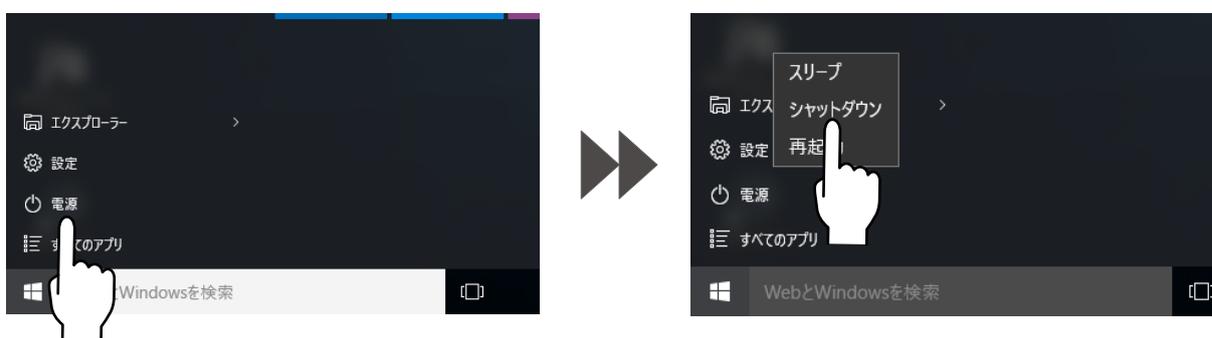


② [スタート] をタッチする



③電源をタッチする

電源の操作メニュー（[スリープ] [シャットダウン] [再起動]）が表示されますので、[シャットダウン] をタッチしてください。パソコンの電源が切れます。



注意

電源を切ってから再び電源を入れる場合、必ず10秒以上あけてから、電源を入れてください。

処方入力（詳細）

分包紙に色々な処方内容を印刷することができます。また、カセットに入っている錠剤を分包することができます。

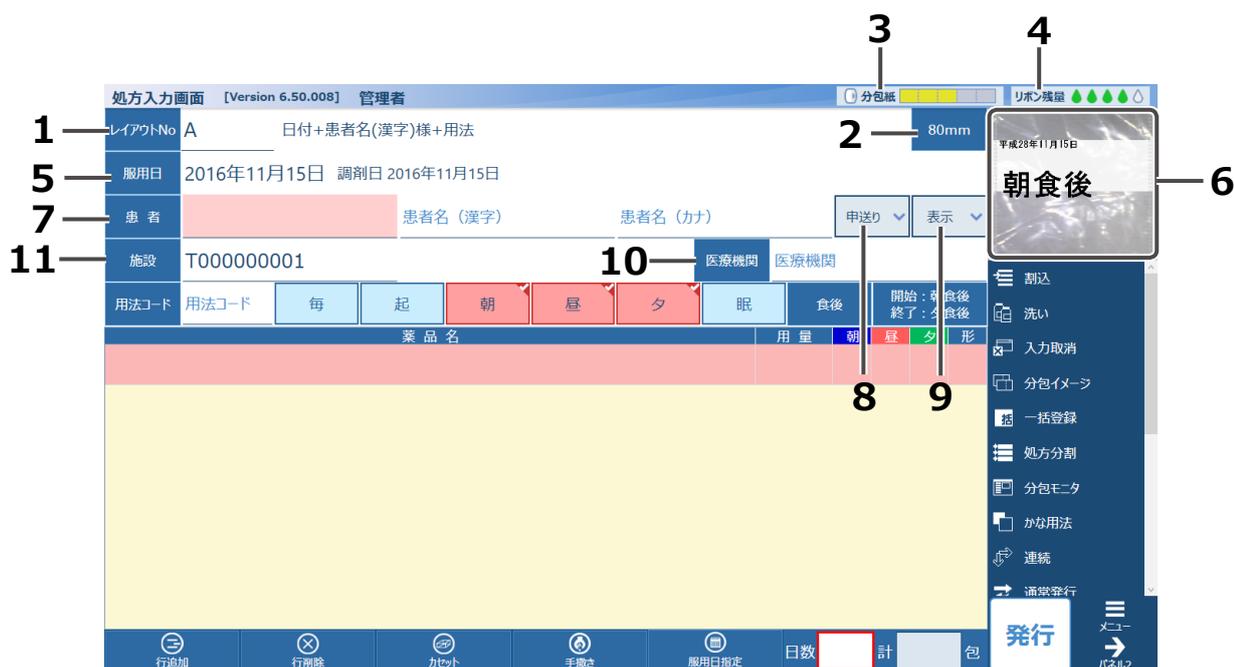
画面概要

最初にログインすると、処方入力画面になります。

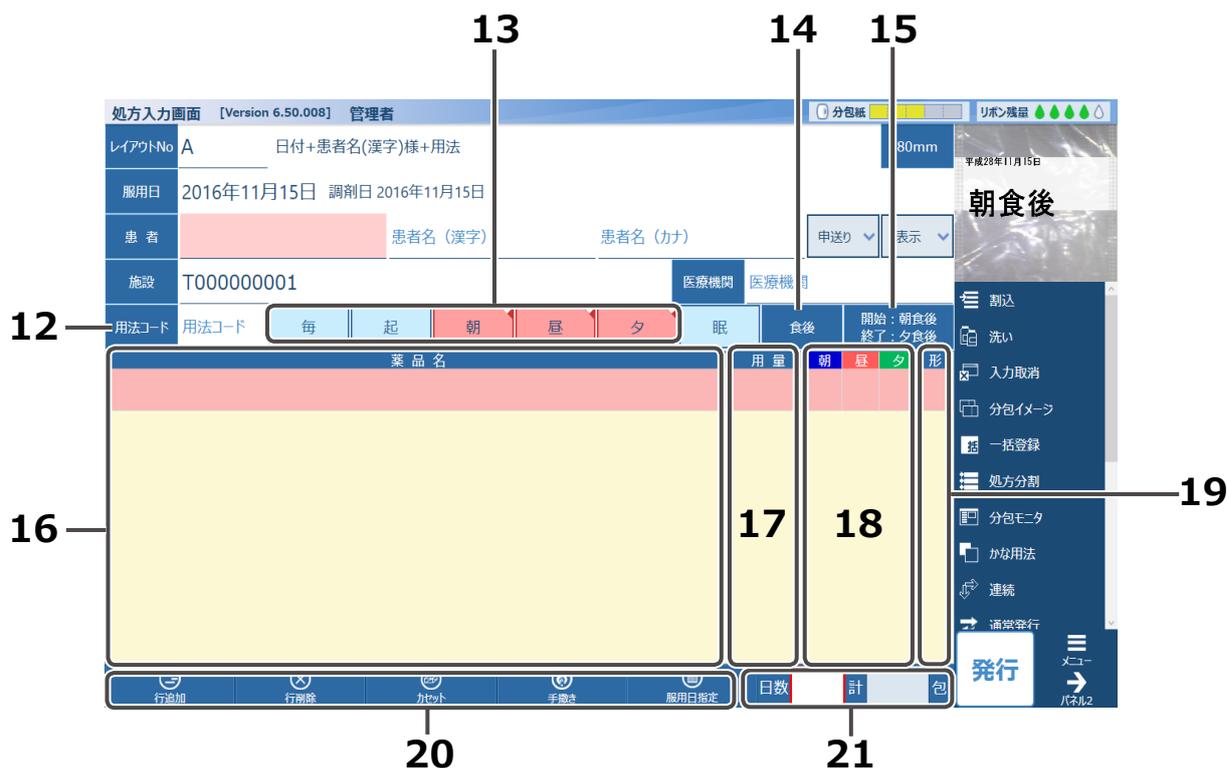
※ 2回目以降は、前回終了の入力画面から起動します。

※ スタートメニュー画面からも開くことができます。

■ 処方入力（詳細）画面



No	名称	説明
1	レイアウト No	印字レイアウト No をタッチすると選択画面が開きます。入力欄をタッチすると、直接 No を入力できます。
2	袋長	60/70/76/80/90/100mm より選択します。
3	分包紙残量	分包紙の残量を表示します。
4	リボン残量	リボンの残量を表示します。
5	服用日	服用日を入力します。タッチすると、カレンダー画面が開きます。
6	印字イメージ	分包紙の印字イメージを表示します。
7	患者	[患者] をタッチすると、選択画面が開きます。[患者 ID] [患者名 (漢字)] [患者名 (カナ)] 欄をタッチすると直接入力できます。
8	申送り	タッチすると、申し送り画面が開きます。 ※入力されている場合、!が表示されます。
9	表示	診療科、処方箋区分、引換券番号、コメントを入力します。
10	医療機関	[医療機関] をタッチすると選択画面が開きます。
11	施設	施設コードを入力します。 オプションの自動 4 色ペンライナーを使用する場合のみ、表示されます。



No	名称	説明												
12	用法コード	[用法コード] をタッチすると選択画面が開きます。												
13	用法	個別に用法を選択できます。 <table border="1"> <tr> <td>毎</td> <td>朝、昼、夕に設定</td> </tr> <tr> <td>起</td> <td>起床時に設定</td> </tr> <tr> <td>朝</td> <td>朝に設定</td> </tr> <tr> <td>昼</td> <td>昼に設定</td> </tr> <tr> <td>夕</td> <td>夕に設定</td> </tr> <tr> <td>眠</td> <td>眠前に設定</td> </tr> </table>	毎	朝、昼、夕に設定	起	起床時に設定	朝	朝に設定	昼	昼に設定	夕	夕に設定	眠	眠前に設定
毎	朝、昼、夕に設定													
起	起床時に設定													
朝	朝に設定													
昼	昼に設定													
夕	夕に設定													
眠	眠前に設定													
14	服用時期	食後、食前、食間、食直前、食直後、無しから選択できます。												
15	服用開始・終了時期	服用開始時期と終了時期の選択画面が開きます。												
16	薬品名入力欄	薬品名を入力します。 ※選択入力できます。												
17	用量 (1日量)	1日分の用量を入力します。												
18	用量 (服用時期)	服用時期別の用量を入力します。												
19	形態	散薬は変更ができません。錠剤は、「つぶし」のみです。 <table border="1"> <tr> <td>錠剤</td> <td>つ</td> <td>つぶしの略称です。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">散薬</td> <td>散</td> <td>手差しフィーダーの略称です。手差しフィーダーを使用して分包します。</td> </tr> <tr> <td>カ</td> <td>カセットの略称です。カセットを使用して分包します。</td> </tr> </table>	錠剤	つ	つぶしの略称です。	散薬	散	手差しフィーダーの略称です。手差しフィーダーを使用して分包します。	カ	カセットの略称です。カセットを使用して分包します。				
錠剤	つ	つぶしの略称です。												
散薬	散	手差しフィーダーの略称です。手差しフィーダーを使用して分包します。												
	カ	カセットの略称です。カセットを使用して分包します。												

➡ 処方入力（詳細）（つづき）

No	名称	説明
20	行追加	選択行の上に1行追加します。
	行削除	選択行を削除します。
	カセット	カセット選択画面が開きます。
	手撒き	手撒き入力画面が開きます。
	服用日指定	隔日投与・曜日・日付指定画面が開きます。
21	日数・包数	日数を入力すると包数は自動入力されます。

■ [申送り] をタッチした画面

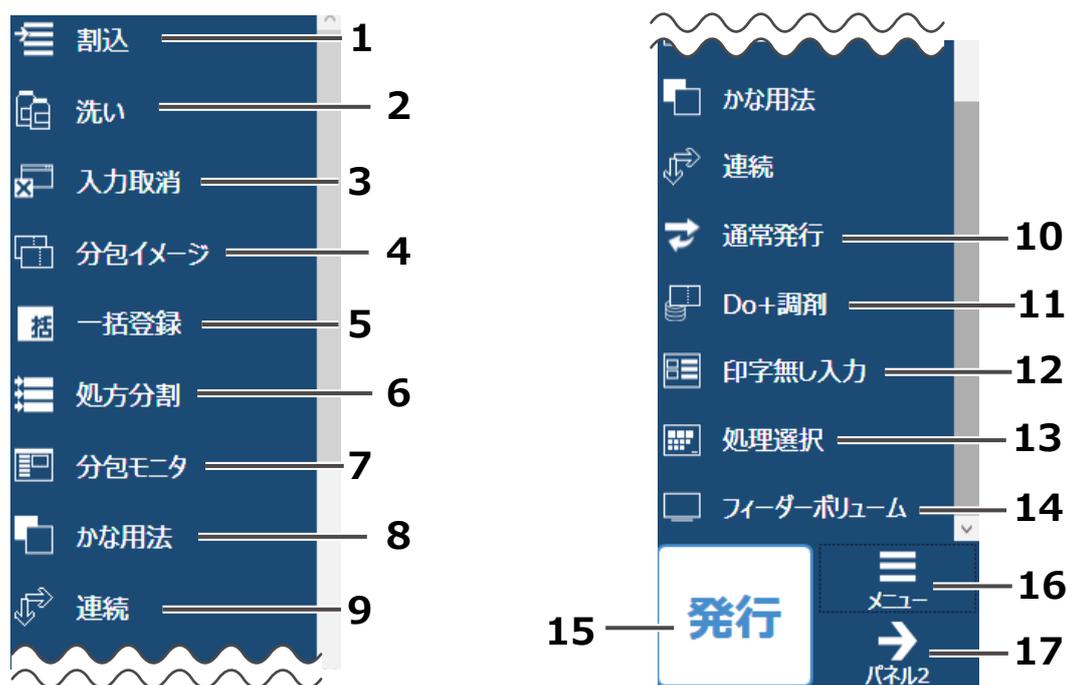


■ [コメント] をタッチした画面



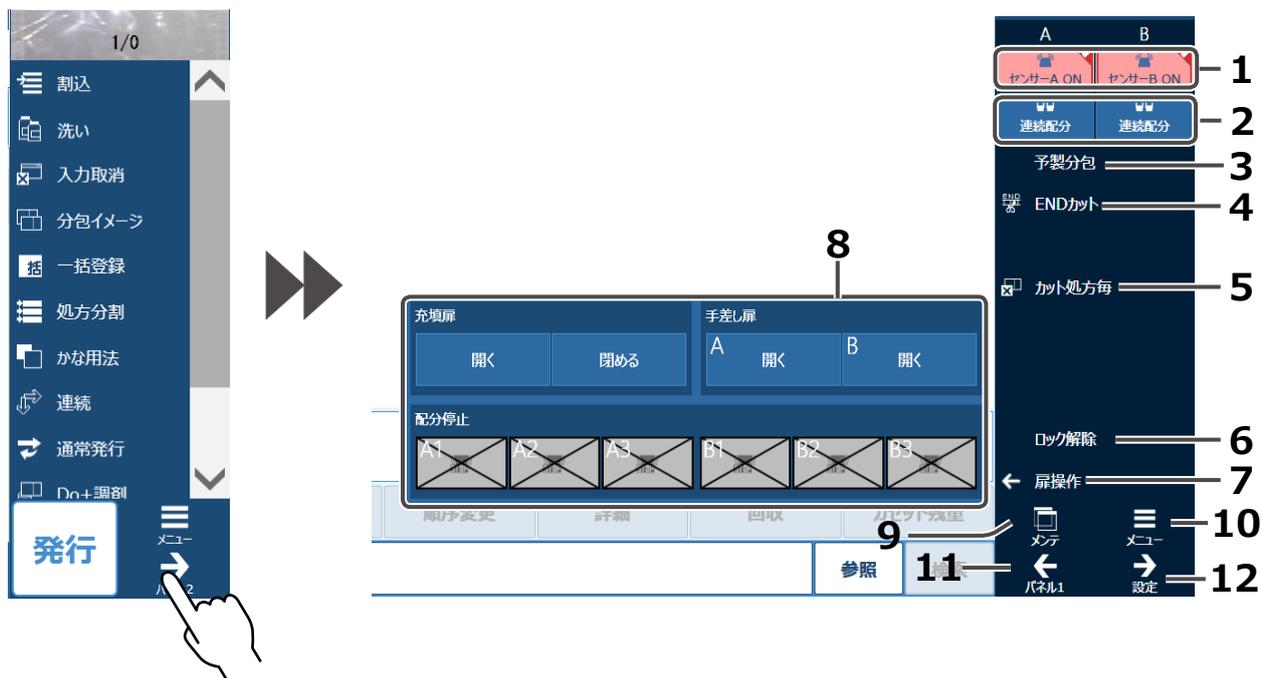
No	名称	説明
1	申し送り内容	申し送り内容が表示されます。入力もできます。
2	診療科	[診療科] をタッチすると選択画面が開きます。
	処方箋	[処方箋] をタッチすると選択画面が開きます。
	引換券	引換券を入力します。
2	コメント1	[コメント1] をタッチすると選択画面が開きます。入力もできます。
	コメント2	[コメント2] をタッチすると選択画面が開きます。入力もできます。
3	コメント	タッチするとコメント3～10を表示します。
4	コメント3～10	タッチするとコメント入力ができます。

■ サイドパネル



No	名称	説明
1	割込	割り込み発行します。
2	洗い	洗い分包をします。
3	入力取消	入力内容を取り消します。
4	分包イメージ	3包ごとにイメージ表示します。 ※ 1包ずつ移動します。
5	一括登録	一括登録します。
6	処方分割	処方分割画面が開きます。
7	分包モニタ	分包モニタ画面に切り替わります。
8	用法表示	タッチするたびに、カナ用法→漢字用法→かな用法と切り替わります。
9	分包順序	タッチするたびに、反復→連続と切り替わります。
10	発行形態	タッチするたびに、連続発行→継続発行→通常発行と切り替わります。Do のみのときは選択できません。
11	発行モード	タッチするたびに、Do のみ→調剤のみ→ Do+ 調剤 (初期状態) と切り替わります。
12	印字無し入力	印字無し入力モードに切り替わります。
13	処理選択	スタートメニュー画面に切り替わります。
14	フィーダーボリューム	配分・分包を撮影している動画を確認できます。
15	発行	処方データを分包機に送ります。
16	メニュー	メニュー画面に切り替わります。
17	パネル 2	分包機操作パネルに切り替わります。

■ 分包機操作パネル



[パネル 2] をタッチ

No	名称	説明
1	センサ設定	フィーダーセンサの ON/OFF 設定をします。
2	連続配分	タッチすると、散薬を連続して配分することができます。 ※再度タッチすると、解除します。
3	予製分包	予製分包時に使用します。 ※再度タッチすると、解除します。
4	END カット	タッチすると分包紙をカットします。
5	カット設定	選択画面より、カット方法を設定します。
6	ロック解除	タッチすると、上部扉のロックが解除できます。
7	扉操作	扉開閉、配分停止の設定をします。
8	充填扉	充填扉の開閉を行います。
	手差し扉	手差し扉の開を行います。
	配分停止	タッチすると配分を停止します。 ※該当するボタンのみ、有効となります。
9	メンテ	分包機のメンテナンス、初期状態、残量情報、バージョン情報の設定と確認をすることができます。(P.121)
10	メニュー	メニュー画面に切り替わります。
11	パネル 1	サイドパネルに切り替わります。
12	設定	分包機の設定を変更します。(P.119)

1 印字レイアウトを選択する

[レイアウト No] をタッチすると、印字レイアウト選択画面が表示されます。

処方入力画面 [Version 6.00.03] 管理者

レイアウトNo. A 日付+患者名(漢字)様+用法

服用日 2015年2月19日 調剤日 2015年2月19日

患者ID 患者名(漢字) 患者名(カナ)

医療機関 医療機関

用法コード 用法コード 毎 起 朝 昼 夕 眠

薬品名 用量

レイアウトを選択すると、処方入力画面に反映されます。

印字レイアウトNo. B

印字レイアウトNo.	名称
A	日付+患者名(漢字)様+用法
B	日付+患者名(加)様+用法+Msg+薬品
C	日付+患者名(漢字)様+用法+Msg
D	日付+患者名(加)様+診療科+用法+Msg
E	日付+患者名(加)様+用法+Msg+薬品(1包量)
NASHI	印字無し
SH01	
SH91	

処方入力画面 [Version 6.00.03] 管理者

レイアウトNo. B 日付+患者名(加)様+用法+Msg+薬品

服用日 2015年2月19日 調剤日 2015年2月19日

患者 患者ID 患者名(漢字) 患者名(カナ)

コメント1 コメント1

用法コード 用法コード 毎 起 朝 昼 夕 眠

薬品名 用量

2 袋長を選択する

袋長(薬包1包の長さ)をタッチすると、袋長選択画面が表示されます。

6.00.03] 管理者 分包紙

日付+患者名(漢字)様+用法 80mm

服用日 2015年2月19日 調剤日 2015年2月19日

患者名(漢字) 患者名(カナ) 申送り

医療機関 医療機関

毎 起 朝 昼 夕 眠 食後 開始:朝食後 終了:夕食後

薬品名 用量 朝 昼 夕 形

現在選択されている設定が赤色表示になります。

使用する袋長をタッチすると、処方入力画面の[袋長]と[印字イメージ]に設定内容が反映されます。

60mm 70mm 76mm

80mm 90mm 100mm

キャンセル

分包紙 リボン残量

用法+Msg+薬品 90mm

服用日 2015年2月19日

患者名(カナ) 申送り 表示

朝食前

毎 起 朝 昼 夕 眠 食前 開始:朝食前 終了:夕食前

洗い

3 服用日を設定する

[服用日] をタッチすると、カレンダー画面が表示されます。

レイアウトNo	B	日付+患者名(カ)様+用法+Msg+薬品	
服用日	2015年2月19日	調剤日	2015年2月19日
患者	患者ID	患者名(漢字)	患者名(カナ)
コメント	コメント1		
用法コード	用法コード	毎	起
		朝	昼
		夕	眠
	薬品名	用量	

入力する日付を選択すると、処方入力画面に戻ります。
※処方当日が選択(赤色表示)されています。

服用日を選択してください。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2015年 2月

前の月 次か月 今日

キャンセル

レイアウトNo	B	日付+患者名(カ)様+用法+Msg+薬品	
服用日	2015年2月25日	調剤日	2015年2月19日
患者	患者ID	患者名(漢字)	患者名(カナ)
コメント	コメント1		
用法コード	用法コード	毎	起
		朝	昼
		夕	眠
	薬品名	用量	

■ 調剤日を設定する場合

サイドパネルの [調剤日] をタッチします。
[服用日] と同様にカレンダー画面が表示されるので、
入力する日付を選択します。
※調剤日を変更する場合は、サイドパネル設定で
[調剤日] を表示する設定に変更します。(P.10)

レイアウトNo	B	日付+患者名(カ)様+用法+Msg+薬品	
服用日	2015年2月19日	調剤日	2015年2月19日
患者	患者ID	患者名(漢字)	患者名(カナ)
コメント	コメント1		
用法コード	用法コード	毎	起
		朝	昼
		夕	眠
	薬品名	用量	

通常発行
Do+調剤
印字無し入力
分包モタ
調剤日

発

服用日指定 日数 計 包

調剤日を選択してください。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2015年 2月

前の月 次か月 今日

キャンセル

4 患者名を入力する

[患者] をタッチすると、患者選択画面が表示されます。

レイアウトNo	B	日付+患者名(か)様+用法+Msg+薬品					
服用日	2015年2月25日		調剤日 2015年2月19日				
患者	患者ID	患者名(漢字)	患者名(カナ)				
コメント	コメント1						
用法コード	用法コード	毎	起	朝	昼	夕	眠
薬品名						用量	

処方する患者をタッチすると、処方入力画面に戻り、選択した患者名が表示されます。

患者ID	誕生日	昭和	年	月
患者ID	患者名	患者名(カナ)		
16378	湯山 一郎	1ヤマ イロウ		
16570	湯山 二郎	1ヤマ ジロウ		
9999999999	湯山 三郎	1ヤマ ミロウ		
S000000761	湯山 花子	1ヤマ ハナコ		

レイアウトNo	B	日付+患者名(か)様+用法+Msg+薬品					
服用日	2015年2月25日		調剤日 2015年2月25日				
患者	16570 湯山 二郎		1ヤマ ジロウ				
コメント	コメント1						
用法コード	用法コード	毎	起	朝	昼	夕	眠
薬品名						用量	

5 申し送りを入力する

[申し送り] をタッチすると、[申し送り事項] を入力することができます。

※ [申し送り事項] が入力されている場合は、[!] が表示されます。

け)様+用法+Msg+薬品	90mm	2015年2月25日	朝食前				
015年2月25日							
郎	1ヤマ ジロウ	申し送り	表示				
朝	昼	夕	眠	食前	開始: 朝食前	終了: 夕食前	一括登録
用量	朝	昼	夕	形	処方分割	お薬用法	

入力欄をタッチすると、入力することができます。

※すでに入力(登録)されている場合は、内容が表示されます。

服用日	2015年2月25日		調剤日 2015年2月25日	
患者	16570 湯山 二郎		1ヤマ ジロウ	
医師に確認				
コメント	コメント1			

6 診療科を入力する

[表示] をタッチすると、入力項目が表示されます。
※薬包印刷レイアウトに、診療科が設定されていない場合は、分包イメージに表示されず、印刷もされません。



[診療科] をタッチすると、診療科選択画面が表示されます。



診療科を選択すると、処方入力画面に戻ります。

診療科コード	
診療科コード	診療科名
0080	内科
01	内科
02	外科
03	脳神経外科
04	産婦人科
05	小児科
06	眼科
07	皮膚科



7 医療機関を入力する

[医療機関] をタッチすると、医療機関選択画面が表示されます。

※患者マスタメンテナンスでは、医療機関名を登録することができ、すでに登録されている場合は先に表示されます。

※異なる医療機関名を選択しても、患者マスタメンテナンスの医療機関名が書き替わることはありません。



医療機関を選択すると、処方入力画面に戻ります。

病棟/医療機関コード	
病棟/医療機関コード	病棟/医療機関名
1?	記号
100	救命救急
101	I C U
300	N I C U
301	3 A 病棟
302	3 B 病棟
303	3 C 病棟
304	3 D 病棟



2月25日 調剤日 2015年2月25日 オータ番号 なし

6570 湯山 二郎 1747ジ07 1 申送り 表示

医療機関 3 A 病棟

引換券 引換券番号

コメント2 コメント2 コメント

毎 起 朝 昼 夕 眠 食前 開始：朝食前 終了：夕食前

8 処方箋区分を入力する

[処方箋] をタッチすると処方箋区分選択画面が表示されます。

※薬包印刷レイアウトに、診療科が設定されていない場合は、分包イメージに表示されず、印刷もされません。

患者 16570 湯山 二郎 1747ジ07

診療科 診療科 医療機関 医療機関

処方箋 処方箋区分 引換券 引換券番号

コメント1 コメント1 コメント2 コメント2

用法コード 用法コード 毎 起 朝 昼 夕 眠

薬品名 用量

処方箋区分を選択すると、処方入力画面に戻ります。

処方箋区分	
処方箋区分	処方箋区分名
1	入院
2	
9	



患者 16570 湯山 二郎 1747ジ07

診療科 内科 医療機関 3 A 病棟

処方箋 入院 引換券 引換券番号

コメント1 コメント1 コメント2 コメント2

用法コード 用法コード 毎 起 朝 昼 夕 眠

薬品名 用量

9 引換券番号を入力する

[引換券番号入力欄] をタッチすると、キーボードで入力できるようになります。

※薬包印刷レイアウトに、診療科が設定されていない場合は、分包イメージに表示されず、印刷もされません。

湯山 二郎 1747ジ07 1 申送り 表示

医療機関 3 A 病棟

引換券 引換券番号

コメント2 コメント2 コメント

毎 起 朝 昼 夕 眠 食前 開始：朝食前 終了：夕食前

薬品名 用量 朝 昼 夕 形

➡ 処方入力（詳細）（つづき）

入力後、[閉じる] をタッチするとキーボード画面が閉じます。

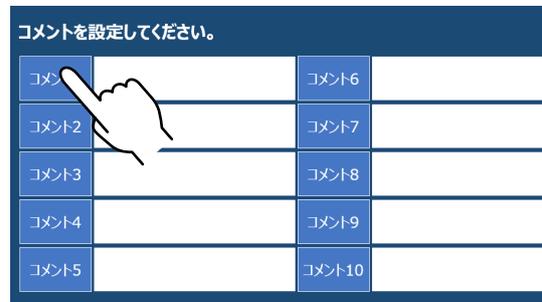


10 コメントを入力する

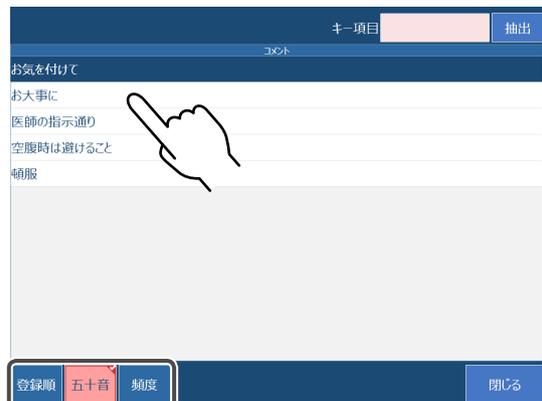
[コメント1] をタッチすると、コメント設定画面が表示されます。
ここで、直接入力することもできます。



[コメント1～10] をタッチすると、コメント選択画面が表示されます。
※入力欄をタッチして、キーボードで入力することもできます。



入力内容を選択すると、コメント選択画面に反映されます。
※コメントの登録内容は、「登録順」「五十音」「頻度」の3通りの並び替えができます。



選択（入力）後は、[決定] をタッチして処方入力画面に戻ります。

※ [キャンセル] をタッチすると反映せずに戻ります。

コメントを設定してください。

コメント1	お大事に	コメント6	
コメント2		コメント7	
コメント3		コメント8	
コメント4		コメント9	
コメント5		コメント10	

決定 キャンセル



服用日	2015年2月25日 調剤日 2015年2月25日		
患者	16570 湯山 二郎 1747 ジョウ		
診療科	内科	医療機関	3 A病棟
処方箋	入院	引換券	
コメント1	お大事に	コメント2	コメント2
用法コード	用法コード	毎	起
		朝	昼
		夕	眠
	薬品名	用量	

11 用法を入力する

[用法コード] をタッチすると、用法コード選択画面が表示されます。

診療科	内科	医療機関	3 A病棟
処方箋	入院	引換券	
コメント1	お大事に	コメント2	コメント2
用法コード	用法コード	毎	起
		朝	昼
		夕	眠
	薬品名	用量	

使用する [用法コード] をタッチすると処方入力画面に戻ります。

用法コード	用法名
2003	昼・夕食前
2004	朝・昼食間
2005	朝・夕食間
2006	昼・夕食間
2007	朝・昼食後
2008	朝・夕食後
2009	昼・夕食後
3000	毎食後
3001	朝・昼・夕食前
3002	朝・昼・夕食間
3003	朝・昼・夕食後



患者	16570 湯山 二郎 1747 ジョウ		
診療科	内科	医療機関	3 A病棟
処方箋	入院	引換券	
コメント1	お大事に	コメント2	コメント2
用法コード	3003	朝・昼・夕食後	
	薬品名	用量	

■ 用法を選択する場合

用法をタッチして設定することもできます。

毎	朝、昼、夕に設定します。
起	起床時に設定します。
朝	朝に設定します。
昼	昼に設定します。
夕	夕に設定します。
眠	眠前に設定します。

※設定された用法はチェックが入ります。

医療機関	3 A病棟		
引換券	000		
コメント1	コメント2	コメント2	コメント2
用法コード	毎	起	朝
	昼	夕	眠
	食前	開始：朝食 終了：夕食	
	薬品名	用量	朝 昼 夕

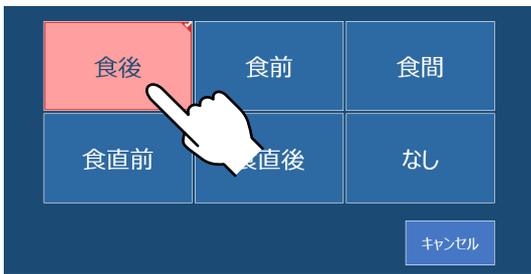
➡ 処方入力（詳細）（つづき）

■ 服用時期を選択する場合

[服用時期] をタッチして、服用時期を選択することもできます。



選択すると処方入力画面に戻り、右横の服用開始・終了時期の表示も同時に変わります。



12 薬品を入力する

[薬品マスタメンテナンス] に登録されている [薬品] を入力する場合は、[薬品名入力欄] の欄をタッチしてください。
([参照] アイコンとキーボードが表示されます。)



[参照] をタッチすると [薬品一覧] が表示されます。



薬品を選択すると処方入力画面に戻り、[薬品名] などが表示されます。
 ※登録されていない薬品を登録する場合は、P.55 を参照してください。

薬品コード	薬品名
145	湯山カマグ
200	カルボステインDS50%(タカタ)
201	アスベリン散10%
202	カロナル細粒20%
203	ペリアクチン散1%
204	ビオフェルミン配合散
205	ムコタダイソDS50%
206	タミルドライソップ3%

コメント1	お大事に	コメント2	コメント2				
用法コード	用法コード	毎	起	朝	昼	夕	眠
薬品名							用量
ビオフェルミン配合散							

上のタブで、五十音順をタッチすると、該当薬品が表示されます。

※薬品コードを入力してから [抽出] をタッチして薬品を絞り込むこともできます。

薬品コード	薬品名
145	湯山カマグ
200	カルボステインDS50%(タカタ)
201	アスベリン散10%
202	カロナル細粒20%
203	ペリアクチン散1%
204	ビオフェルミン配合散
205	ムコタダイソDS50%
206	タミルドライソップ3%

散薬を選択すると、処方入力画面に薬品名と、服用時期別の用量を表示します。

患者名 (漢字)	患者名 (カナ)	送り	表示				
医療機関		医療機関					
毎	起	朝	昼	夕	眠	食後	開始: 朝食後 終了: 夕食後
薬品名	用量	朝	昼	夕	形		
		1	1	1	散		

13 用量を入力する

1日に服用する合計量を入力すると、1回に服用する量が比率 (均等) で計算されます。

※右図のように6 (g) と入力すると、1回に服用する量は「2 g」になります。
 (画面上は「1」と表示されます。)

コメント2	コメント2	コメント					
毎	起	朝	昼	夕	眠	食後	開始: 朝食後 終了: 夕食後
薬品名	用量	朝	昼	夕	形		
配合散	6	1	1	1	カ		

➔ 処方入力（詳細）（つづき）

1日に服用する合計量を入力せずに、1回に服用する量の欄をタッチすると1回の服用量を個別に入力（不均等）できます。



14 薬品の形態を変更する

薬品の形態欄をタッチすると、薬品の形態を変更することができます。

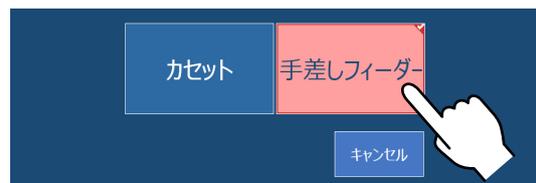
散薬 ※散薬実装薬品 マスタ登録時	力 散	[自動カセット] か [手動カセット] を 選択します。
散薬 ※散薬実装薬品 マスタ未登録時	散	形態変更できません。
錠剤	つ	形態変更できません。



散 を選択した場合、右の画面に変わります。

※選択すると、赤色に変化します。

キャンセルをタッチすると、変更せずに元の画面に戻ります。



各形態をタッチすると、処方入力画面に戻ります。

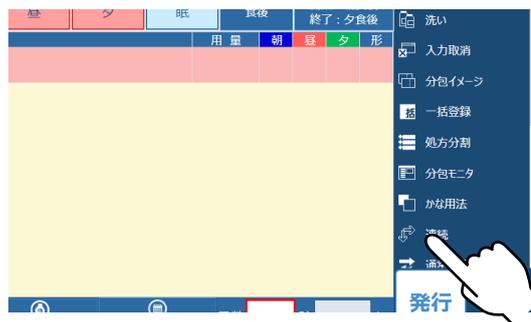
※形態が変更されます。



15 分包順序を設定する

サイドパネルの「[分包順序]」をタッチします。
※表示は「連続」「反復」が切り替わります。

連続：服用時期ごとに分包します。
(例) 朝・朝・朝→昼・昼・昼→夜・夜・夜
反復：日にちごとに分包します。
(例) 朝・昼・夕→朝・昼・夕→朝・昼・夕



16 日数を入力する

日数を入力すると、包数は計算表示されます。



17 発行モードを選択する

「[発行モード]」をタッチするたびに、以下の表の通りに切り替わります。

Do+ 調剤	Do データを保存し、分包します。
Do のみ	Do データを保存し、分包はしません。
調剤のみ	Do データを保存せずに分包します。



Do のみを選択した場合のみ、「[発行形態]」が「[通常発行]」となり、選択できない状態になります。



18 発行形態を選択する

発行形態をタッチすると、[発行] をタッチしたあとの画面の切り替わり方法を変更できます。タッチするたびに、表示が以下の表の通りに変化します。

通常発行	[分包モニタ] に切り替わります。
連続発行	[分包モニタ] に切り替わらずに発行し、入力された処方内容を消去します。
継続発行	[分包モニタ] に切り替わらずに発行し、入力された処方内容を保持します。



💡 発行する前に

■ 入力を取り消す場合

[入力取消] をタッチすると、入力した内容と設定を取り消します。



■ 分包イメージを確認する場合

[分包イメージ] をタッチすると、薬包印字のイメージを3包確認することができます。

※ ◀ ▶ をタッチすると、1包ずつ移動表示します。



19 発行する

[発行] をタッチします。

※分包機の「取扱説明書」も併せてお読みください。

※他の方法で発行する場合は、下記を参照してください。

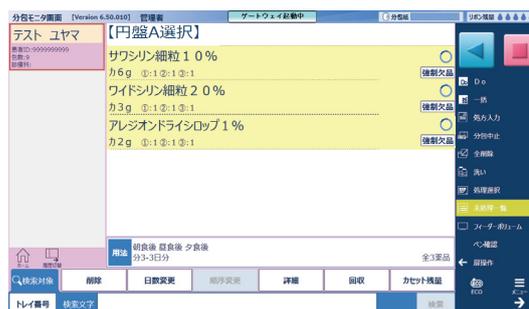
項目	参照ページ
処方分割して発行する場合	106
割込分包する場合	52
一括登録する場合	54



※処方設定に関しては、下記を参照してください。

項目	参照ページ
散薬の不均衡分包をおこなう場合	58
薬品を選択して不均衡分包をおこなう場合	60
服用時期を変更する場合（食前・食後などを設定する）	46
服用時期を指定する場合（隔日・曜日・日付などを設定する）	110
服用開始・終了時期を指定する場合	64

処方を発行すると、分包モニタ画面に切り替わります。



➡ 処方入力（詳細）（つづき）

分包が終了すると、処方内容が消えます。
処方入力画面に戻る時は、[処方入力] を
タッチします。

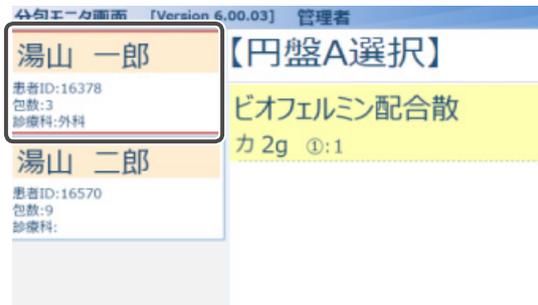


■ 割込分包する場合

優先する処方を発行したい場合、処方を入力後 [割込] をタッチします。



先に発行された未処理の処方より、優先して
割り込みします。
※分包を開始した処方がある場合は、その後ろに
割り込みされます。



■ 発行された処方を確認する場合

[分包モニタ] をタッチし、分包モニタ画面で確認することができます。



発行順に、上から下に表示されます。



■一括登録する場合

登録する処方を入力後、[一括登録]をタッチします。

一括コード選択画面が表示されます。



[一覧] をタッチすると、登録済みのコードを表示します。

新たにコードを作成する場合は、入力欄をタッチしてコードを入力します。

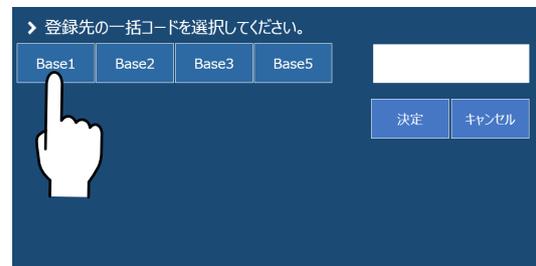
入力後、[決定] をタッチすると登録され、処方入力画面に戻ります。

※処方画面は初期表示に戻ります。



コードを選択すると赤色表示になり、入力欄にコードが表示されます。

この入力欄をタッチして、新たにコードを作成することもできます。



[決定] をタッチすると、選択したコードに登録されます。

登録後は[処方入力画面]に戻ります。

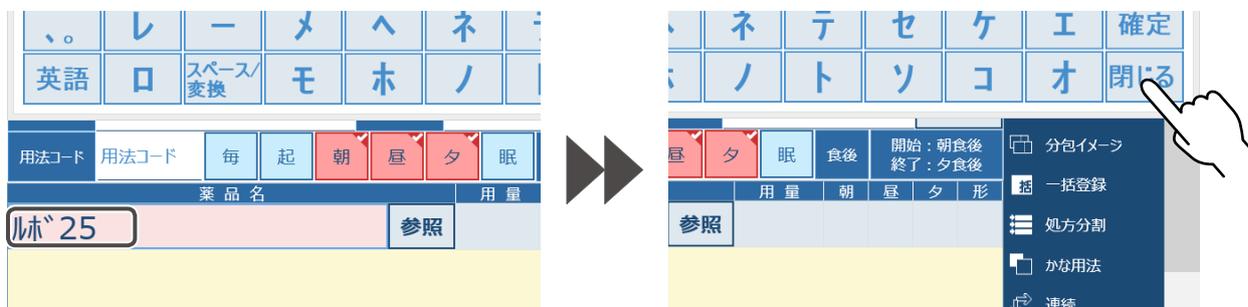
[キャンセル] をタッチすると、登録せずに[処方入力画面]に戻ります。



薬品を登録する場合

1 薬品名を入力する

入力後、[閉じる] をタッチします。



2 薬品マスタメンテナンス画面を表示する

用量入力部をタッチします。



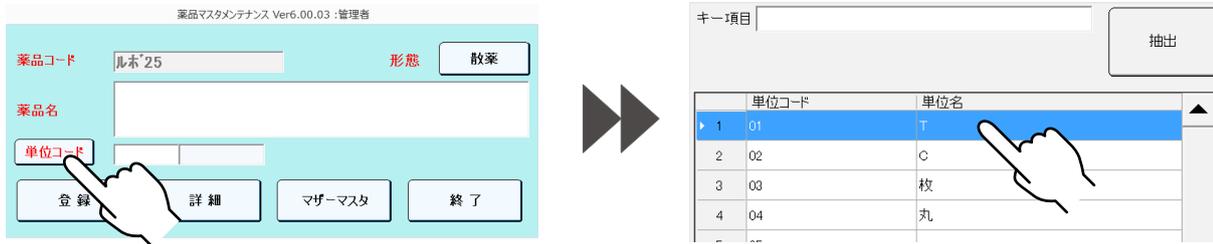
3 薬品名を入力する

薬品名入力欄をタッチして、薬品名を入力します。



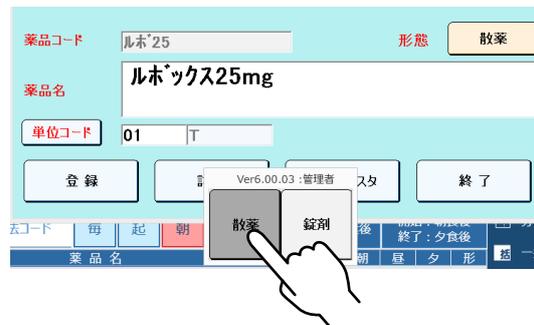
4 単位を選択する

[単位コード] をタッチすると、[単位メンテナンス一覧] が表示されます。
単位を選択すると [薬品メンテナンス] 画面に反映されます。
※キー項目を入力して抽出することもできます。



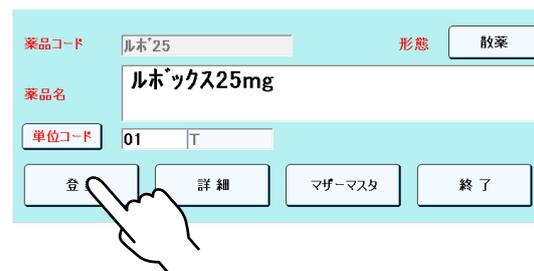
5 形態を選択する

[形態] をタッチすると、[形態選択画面] が表示されます。形態を選択します。



6 登録する

[登録] をタッチしてください。



[登録] をタッチすると、登録確認メッセージが表示されます。
登録する場合は「はい」、登録しない場合は「いいえ」をタッチします。



未登録状態で [終了] をタッチした場合も、登録確認メッセージが表示されます。
「はい」「いいえ」以外に「キャンセル」の表示が追加表示されます。
「キャンセル」をタッチすると、薬品メンテナンス画面に戻ります。
「いいえ」をタッチすると、処方入力画面に戻ります。

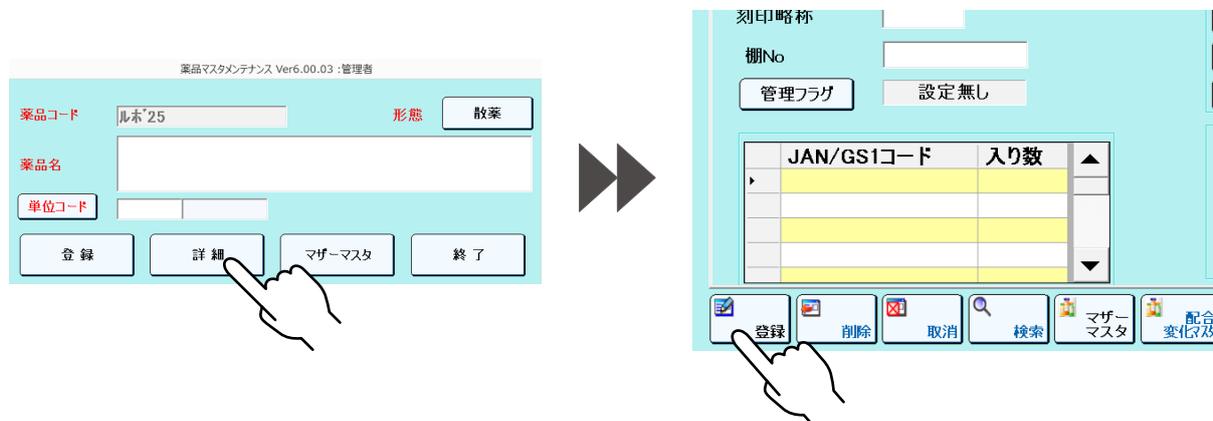


■ 詳細入力画面で登録する場合

[詳細] をタッチすると、詳細入力画面での入力ができるようになります。

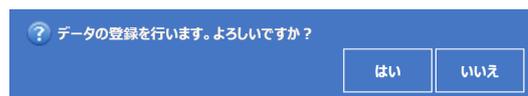
入力後、[登録] をタッチします。

※入力する項目は、「薬品マスタメンテナンス」(P.158) を参照してください。



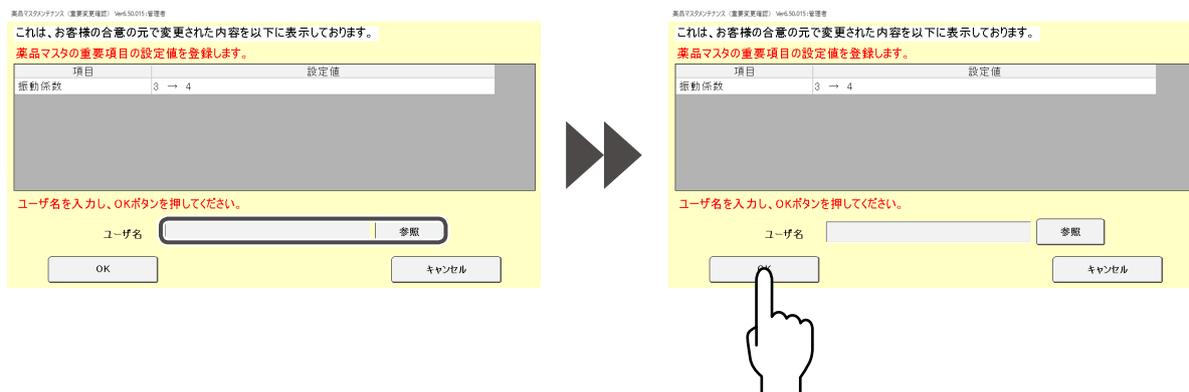
[登録] をタッチすると、登録確認メッセージが表示されます。

登録する場合は「はい」、登録しない場合は「いいえ」をタッチします。



[登録] をタッチした際、「重要変更確認」が表示される場合があります。

ユーザー名を入力後、[OK] をタッチします。



未登録状態で [終了] をタッチした場合も、登録確認メッセージが表示されます。

「はい」「いいえ」以外に「キャンセル」の表示が追加表示されます。

「キャンセル」をタッチすると、薬品メンテナンス画面に戻ります。

「いいえ」をタッチすると、処方入力画面に戻ります。



散薬の不均等分包をおこなう場合

1 不均等入力画面にする

不均等に分包する場合は、[不均等] をタッチします。



2 一回量を入力する

不均等入力状態のマスにタッチすると、キーボードが表示されるので、数値を入力します。確定をタッチすると、カーソルが次の入力マスに移動します。
※入力終了時は[閉じる]をタッチします。



[決定] をタッチします。



3 一日量の扱いを決定する

「はい」「いいえ」「キャンセル」のいずれかを選択します。



はい	一日量を自動修正して分包します。
いいえ	一回量の比率で分包します。
キャンセル	入力画面に戻ります。

日数を入力し、[発行] をタッチします。

※分包モニタ画面になります。



薬品を選択して不均等分包をおこなう場合

薬品の一回の服用量を指定して、入力することができます。
※ [詳細入力] と [簡単入力] で、指定することができます。

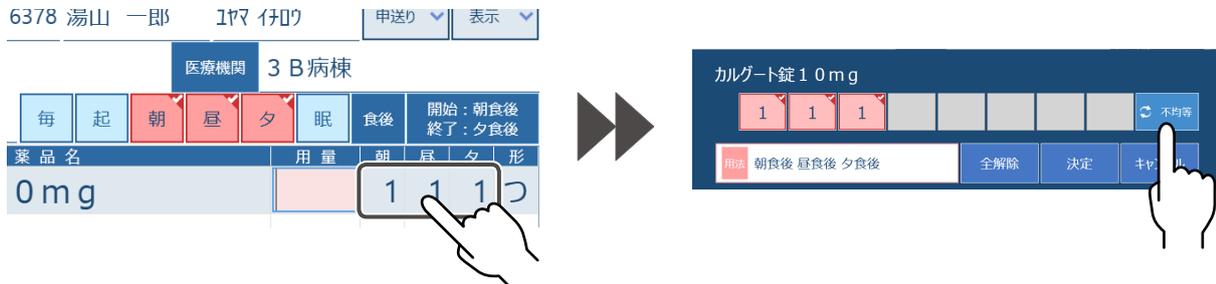
1 患者、用法コード、薬品名を入力する

薬品名を入力すると、カーソルが容量の欄に移り、キーボードが表示されます。
※ キーボードの [閉じる] でキーボードを閉じます。



2 不均等入力状態にする

用法別の用量部をタッチすると、[手撒き薬品入力画面] が開きます。
[不均等] をタッチして、不均等入力状態にします。



3 服用時期別に用量を入力する

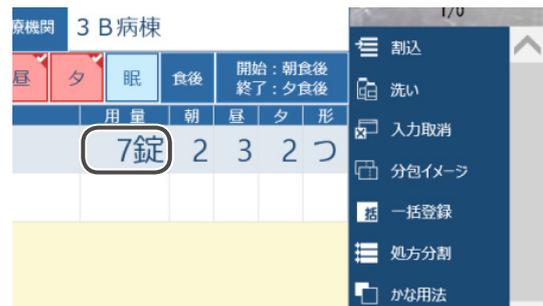
- ※ 入力マスをタッチすると、キーボード入力ができるようになります。
- ※ 服用しない場合は、[0] を入力してください。
- ※ 処方の発行時に、用法と一致するようにしてください。
- ※ マスの下に用法を表示しています。



キーボードの [確定] をタッチし、[決定] をタッチします。



処方入力画面では、一日量が計算表示されます。
※比率で分包する場合は、用量を 1 に変更します。



4 服用時期別に用量を入力する

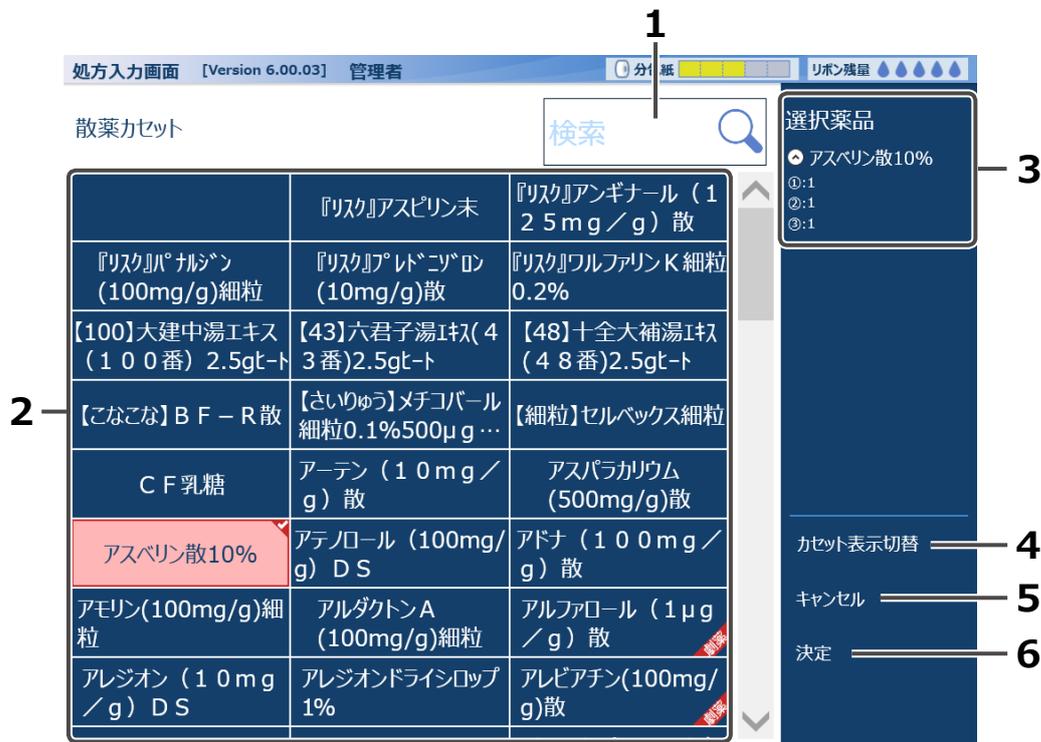
日数等を入力し、[発行] をタッチします。



処方入力（詳細）（つづき）

カセット選択画面から分包する場合

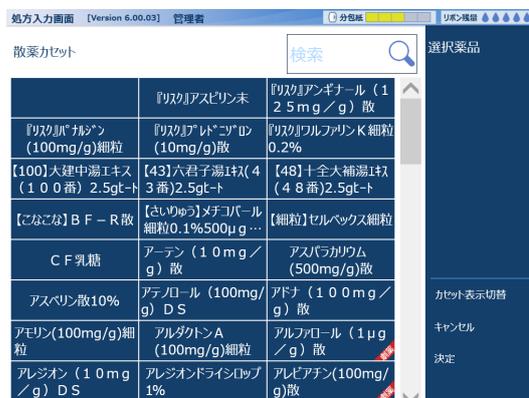
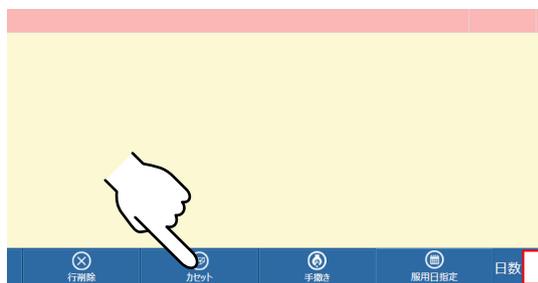
カセット選択画面から、分包する薬品の選択と分包量を設定することができます。



No	名称	説明
1	検索	検索文字を入力します。 前方一致で検索します。 ※タッチするとキーボードが表示され、文字が入力できます。
2	カセット選択	薬品カセット一覧を表示します。 選択した薬品は、赤色表示になります。
3	選択薬品一覧	選択した薬品の名前と1回量の値を表示します。
4	表示切替	薬品カセットの表示方法を、管理棚外または管理棚内で切り替えます。
5	キャンセル	カセット選択画面を閉じます。
6	決定	カセット選択画面で設定した内容を分包情報に反映します。

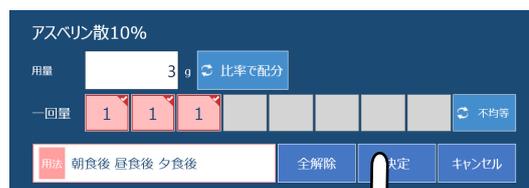
1 カセット選択画面を表示する

処方入力画面の「カセット」をタッチします。



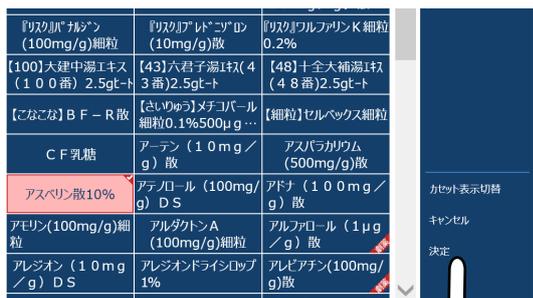
2 カセットを選択する

処方するカセットをタッチすると、分包量設定画面が表示されます。
分包量を入力し、「決定」をタッチするとカセット選択画面に戻ります。



3 発行する

カセット選択画面に戻ると、設定した薬品のボタン色が赤色に表示されます。
「決定」をタッチすると、処方入力画面に薬品名と用量が自動入力されます。
日数を入力し、「発行」をタッチすると、分包を開始します。
※分包モニタ画面になります。



服用開始・終了時期を指定する場合

処方を発行する日の昼から服用するなど、薬品を服用する時期を指定して処方することができます。

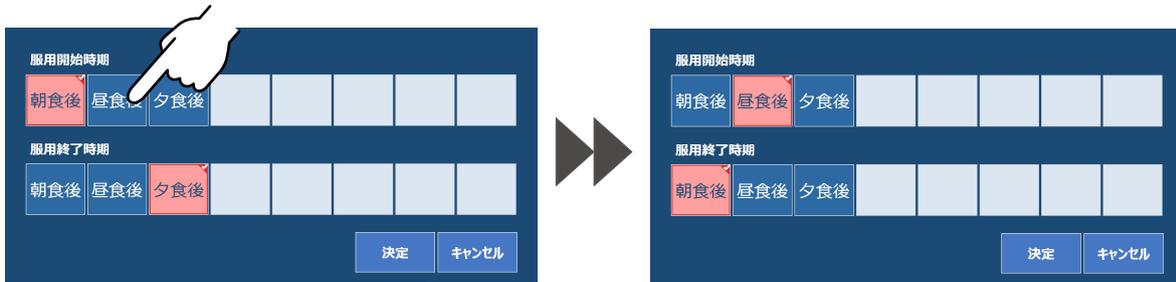
1 服用開始・終了時期の画面を開く

[服用開始・終了時期] をタッチすると
[開始終了時期選択画面] が開きます。

※初期設定値が赤色で表示されます。

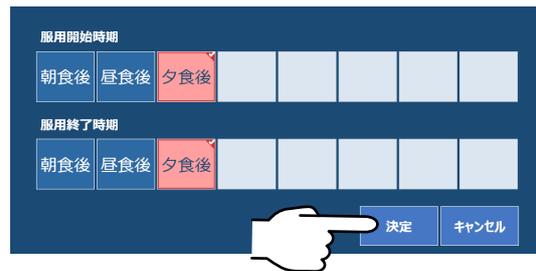


[服用開始時期] を選択すると、自動的に [服用終了時期] が用法にそって変化します。



[服用終了時期] を変更した場合は、[服用開始時期] は変化しません。

[決定] をタッチすると設定内容が処方入力画面に
反映されます。



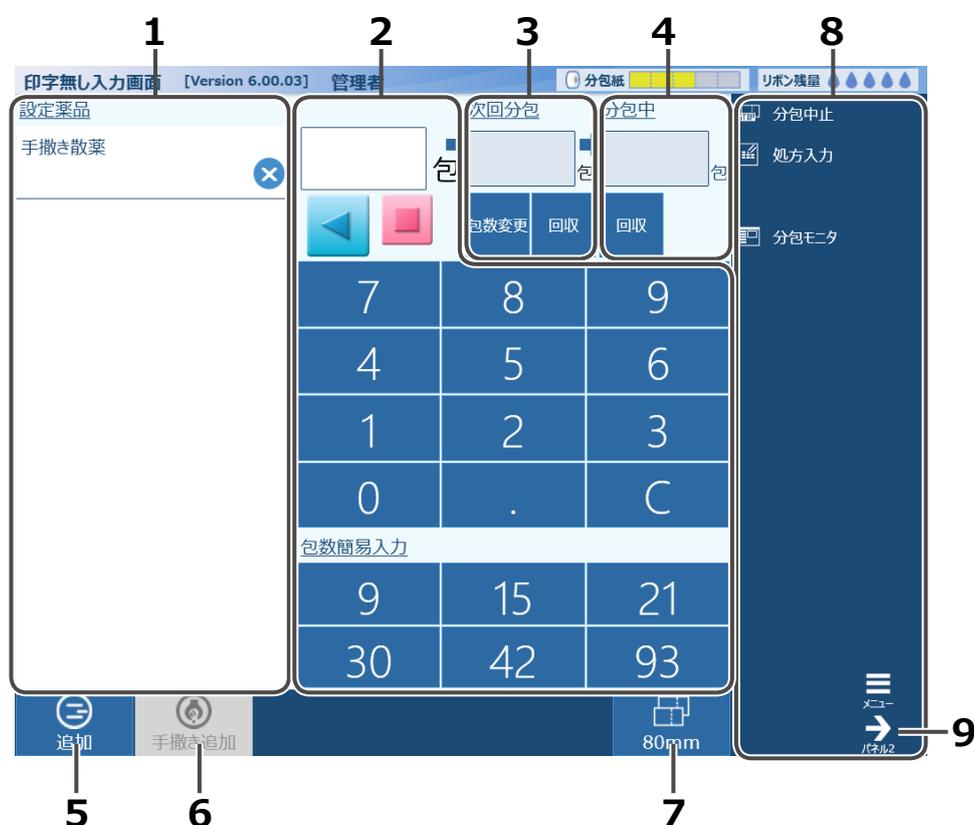
設定により包数が増える場合があります。



処方入力（印字無し）

分包紙に印刷することはできませんが、最小限の入力で処方することができます。

画面概要



No	名称	説明
1	設定薬品	設定した薬品と総量を表示します。
2	包数簡易入力部	包数入力を選択します。 分包の開始や一時停止をします。
3	次回包数表示	次回分包される処方の包数を表示します。 ※包数の変更や回収指示ができます。
4	分包中包数表示	現在分包中処方の包数を表示します。 ※回収指示ができます。
5	追加	カセット選択画面を表示します。
6	手撒き追加	手撒き散薬を追加します。
7	袋長設定	袋長を設定します。
8	サイドパネル	分包中止や処方入力画面、分包モニタ画面への切り替えができます。
9	パネル2	分包機操作パネルに切り替わります。

➡ 処方入力（印字無し）（つづき）

1 処方入力（印字無し）画面を開く

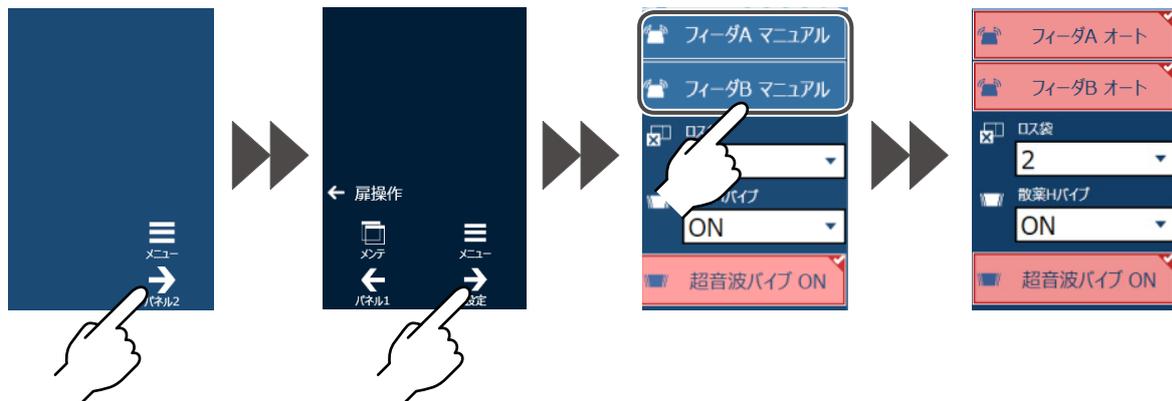
処方入力画面のサイドパネルの「印字無し入力」をタッチしてください。



2 分包機操作パネルを設定する

サイドパネルの「パネル2」⇒「設定」をタッチすると、右端の画面が分包機設定画面に変わります。
 ※分包機設定のオートフィーダーがマニュアル設定（背景色が灰色表示）のときは「AF ボタン」は非表示です。

※分包機設定画面に関しては、「分包機の設定」(P.119)を参照してください。

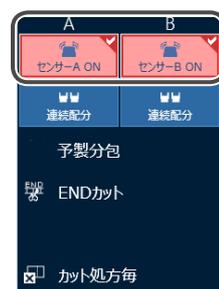


オートフィーダーを有効にすると、赤色表示になり、「AF ボタン」が表示されます。「AF ボタン」をタッチして、設定を変更します。タッチするごとに、通常→多量→少量と変化します。
 ※分包量に合わせて変更します。
 ※ AF ボタンは手撒き配分中しかタッチすることができません。



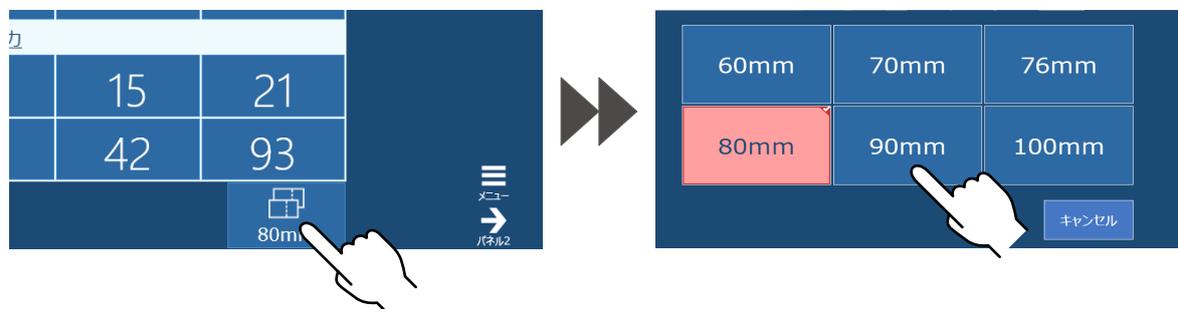
センサ設定をタッチすると、フィーダーのセンサを ON/OFF に切り替えることができます。

ON	散薬がなくなると自動的に分包が始まります。
OFF	散薬がなくなっても分包は始まりません。 （「配分停止」をタッチすると、分包が始まります。） ※表示は青地になります。



3 袋長を設定する

袋長設定をタッチすると袋長選択画面が開きます。
タッチして袋長を選択すると、処方入力画面上の袋長に反映されます。



4 包数を入力する

包数簡易入力で包数を入力します。
該当する包数がない場合、テンキーを使って入力してください。



5 分包する

[スタート] をタッチして、分包を行います。

※以下の操作をおこなう場合は、下記のページを参照してください。

項目	参照ページ
包数を変更する場合	70
薬品を回収する場合	71



💡 こんなときは

■ 分包機の配分を停止する場合

[配分停止] をタッチすると、フィーダーから R 円盤への散薬の配分を停止します。

※設定でセンサ OFF に設定しているときに使用します。



■ 連続して配分する場合

[連続配分] をタッチすると、散薬を連続して配分することができます。

※表示が赤色になります。

※再度 [連続配分] をタッチすると、解除することができます。



■ 予製分包する場合

[予製分包] をタッチして連続分包することができます。

※再度 [予製分包] をタッチすると、解除することができます。



■ 分包紙をカットする場合

[END カット] をタッチすると、分包紙を切ることができます。

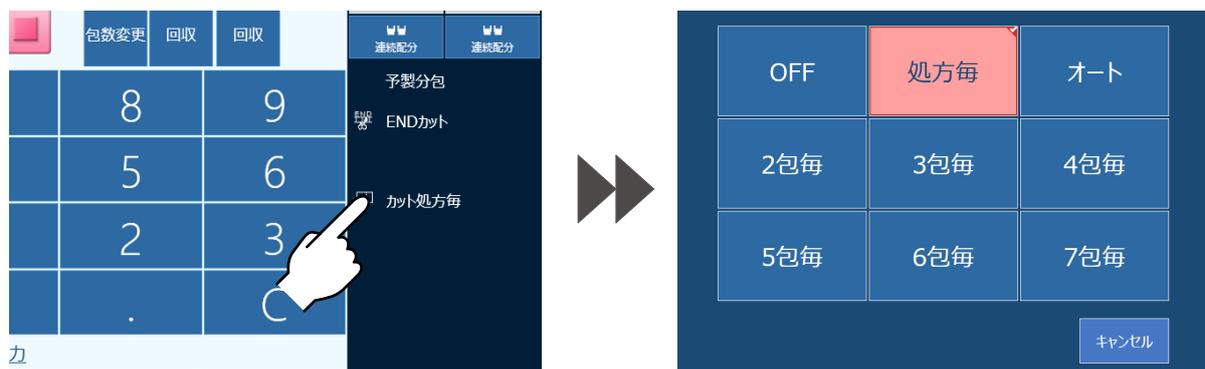


■ 分包紙をカットするタイミングを設定する場合

[カット設定] をタッチすると、分包品を切るタイミングを設定することができます。

※ 設定する条件を選択します。

※ [カット設定] の表示は、選択した内容に変更されます。



包数を変更する

配分を開始したあとも、包数を変更することができます。
※分包が始まると、包数を変更することはできません。

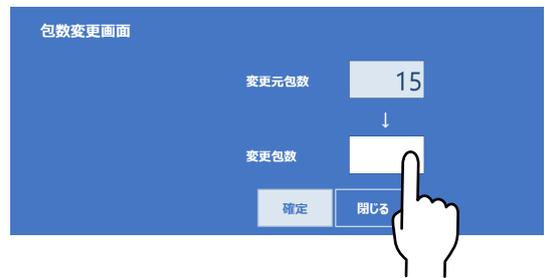
① 包数変更画面を表示する

次回分包に包数が表示されているときに、
[包数変更] をタッチします。

※包数変更の文字が濃く表示されているときのみ
変更が可能です。



② 変更包数を入力する



③ 包数の入力を確定する

包数を入力後、キーボードの [確定] を
タッチします。



[確定] をタッチします。
包数変更しない場合は、[閉じる] を
タッチしてください。



変更が反映されます。



薬品を回収する

処方発行して分包が始まって、分包を中止することができます。

[回収] の場合、分包に使用されている場所のみを回収することができます。

※次回分包数および分包中に表示されている場合のいずれも、表示画面は同じです。

①回収画面を表示する

[回収] をタッチします。

※次回分包の薬品を回収する場合



※分包中の薬品を回収する場合



②回収包数を入力する

回収する包数を入力するか、  をタッチして包数を変更します。

※入力した包数に薬品をまとめて回収します。



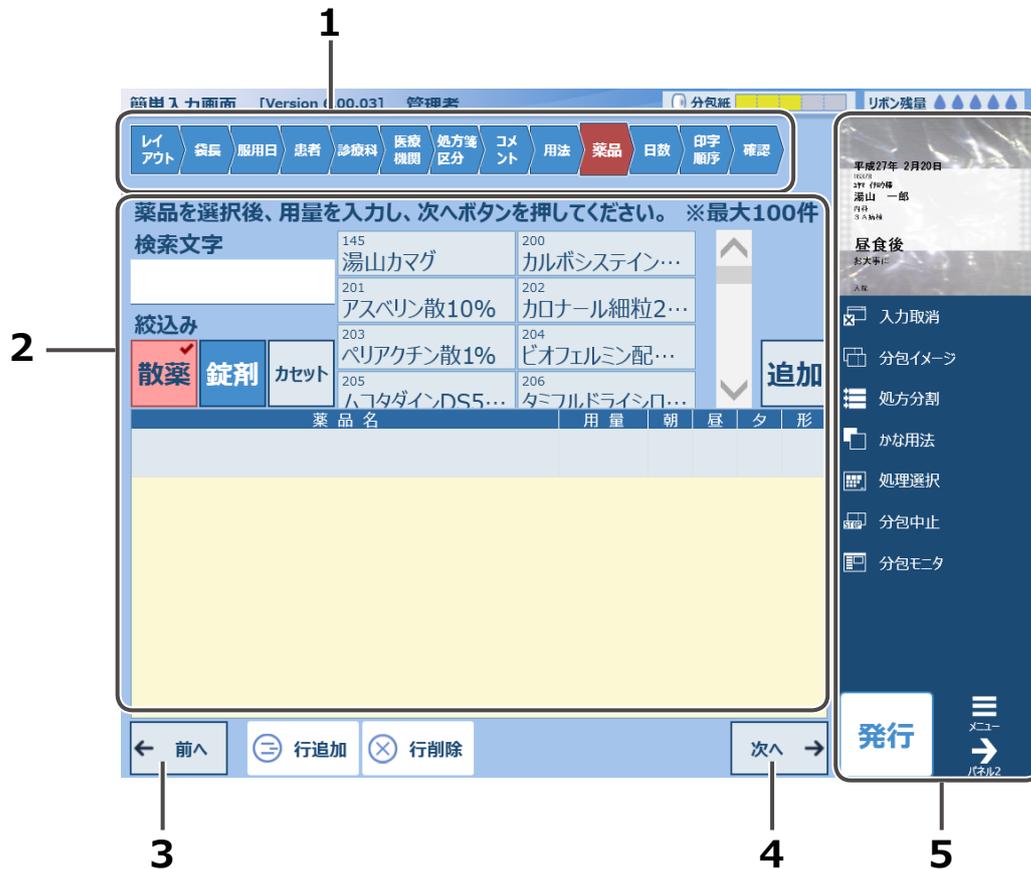
③回収を実行する

[実行] をタッチすると、回収された薬品が分包品にまとめられます。



画面の指示に従って入力し、処方することができます。
※印字することもできます。

画面概要



No	名称	説明
1	スライド表示部	表示している画面を反転表示します。 ※タッチして任意の画面へ移動もできます。 ※選択したレイアウトにより、表示項目が変わります。
2	設定画面表示部	各設定画面が表示します。
3	前へ	前の設定画面に戻ります。
4	次へ	次の設定画面に進みます。
5	サイドパネル	入力の取り消しや、分包イメージの確認などをおこないます。

1 簡単入力画面を表示する

スタートメニュー画面から「簡単入力」をタッチします。
※選択レイアウトにより、表示項目が変わります。

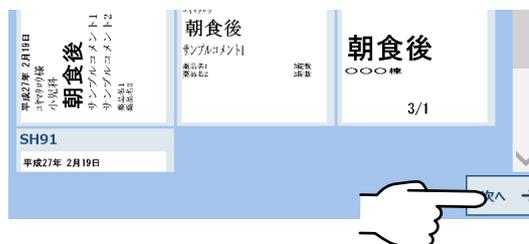


2 印字レイアウトを選択する

登録されている印字レイアウトが表示されるので、使用するレイアウトを選択します。
印字レイアウトを選択すると、各レイアウトの内容に応じて、入力項目がスライド表示されます。
※選択されたレイアウトにより、表示項目が変化します。



[次へ→] をタッチします。



3 袋長を選択する

袋長を選択します。
選択されたレイアウトは、赤色表示になります。
※選択したレイアウトに登録されていない袋長は表示されません。

[次へ➡] をタッチします。

レイアウト	袋長	服用日	患者	診療科	医療機関	処方箋区分	コメント	用法	薬品	日数	印字順序	確認
-------	----	-----	----	-----	------	-------	------	----	----	----	------	----

分包を行う薬包の長さを選択し、次へボタンを押してください。

60mm	70mm	76mm	80mm	90mm
100mm				

← 前へ 次へ →

4 服用日を決定する

最初、調剤日が選択されています。
印字をおこなう服用日の開始日付を選択してください。

[次へ➡] をタッチします。

レイアウト	袋長	服用日	患者	診療科	医療機関	処方箋区分	コメント	用法	薬品	日数	印字順序	確認
-------	----	-----	----	-----	------	-------	------	----	----	----	------	----

印字を行う服用日付の開始日付を選択し、次へボタンを押してください。

日	月	火	水	木	金	土	2015年	2月
1	2	3	4	5	6	7	前月の月	次の月
8	9	10	11	12	13	14	今日	
15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28		

調剤日 2015年2月20日

← 前へ 次へ →

5 患者名を入力する

患者名を入力します。
 [患者 ID] または [患者名 (漢字)],
 [患者名 (カナ)] のいずれかを入力してください。

※各検索ボタンをタッチすると、患者一覧が表示されます。

ここでは [患者 ID] で検索した結果を例として説明します。
 検索結果より該当患者をタッチすると、患者名などが表示されます。
 ※申し送り事項が必要な場合は、入力欄をタッチしてキーボードで入力できます。

患者ID	患者名
16378	湯山 一郎
16570	湯山 二郎
9999999999	湯山太郎
S000000761	湯山 花子



[次へ→] をタッチします。

6 診療科を入力する

登録されている診療科が表示されるので、該当診療科を選択します。

ID	診療科	ID	診療科
ID:0080	内科	ID:01	内科
ID:04	産婦人科	ID:02	外科
ID:08	泌尿器科	ID:03	脳神経外科
ID:11	麻酔科	ID:04	産婦人科
ID:16	心臓血管外科	ID:05	小児科
		ID:06	眼科
		ID:07	皮膚科
		ID:-1	ああ
		ID:10	心臓血管外科
		ID:11	麻酔科
		ID:12	整形外科
		ID:13	放射線科
		ID:14	歯科口腔外科
		ID:15	形成外科
		ID:16	リハビリ科
		ID:17	救命科



[次へ→] をタッチします。

7 医療機関を入力する

登録されている病棟・医療機関が表示されるので、該当項目を選択します。

病棟情報を選択し、次へボタンを押してください。

医療機関/病棟

ID:!?	ID:100	ID:101	ID:300
記号	救命救急	I C U	N I C U
ID:301	ID:302	ID:303	ID:304
3 A病棟	3 B病棟	3 C病棟	3 D病棟
ID:401	ID:402	ID:403	ID:404
4 A病棟	4 B病棟	4 C病棟	4 D病棟
ID:501	ID:502	ID:504	ID:999999
5 A病棟	5 B病棟	5 D病棟	漏山病院
ID:aaa	ID:B	ID:bbb	ID:ccc
きごう	B病棟	眼科外来	手術室

病棟情報を選択し、次へボタンを押してください。

3 A病棟

ID:!?	ID:100	ID:101	ID:300
記号	救命救急	I C U	N I C U
ID:301	ID:302	ID:303	ID:304
3 A病棟	3 B病棟	3 C病棟	3 D病棟
ID:401	ID:402	ID:403	ID:404
4 A病棟	4 B病棟	4 C病棟	4 D病棟
ID:501	ID:502	ID:504	ID:999999
5 A病棟	5 B病棟	5 D病棟	漏山病院
ID:aaa	ID:B	ID:bbb	ID:ccc
きごう	B病棟	眼科外来	手術室
ID:ZZZ	病棟未送信		

← 前へ 次へ →

[次へ➡] をタッチします。

8 処方箋区分を入力する

処方箋区分を選択します。選択された区分は赤茶枠表示になり、入力欄に表示されます。

※未登録の場合は、何も表示されません。

処方箋区分情報を選択し、次へボタンを押してください。

処方箋区分

ID:1	ID:2	ID:g
入院	院外	外来

処方箋区分情報を選択し、次へボタンを押してください。

入院

ID:1	ID:2	ID:g
入院	院外	外来

← 前へ 次へ →

[次へ➡] をタッチします。

9 コメントを入力する

[コメント1] をタッチすると、登録されているコメントが表示されます。

一覧からコメントを選択すると、反映されます。

登録されていないコメントを入力する場合は、入力欄をタッチしてキーボードで入力できます。

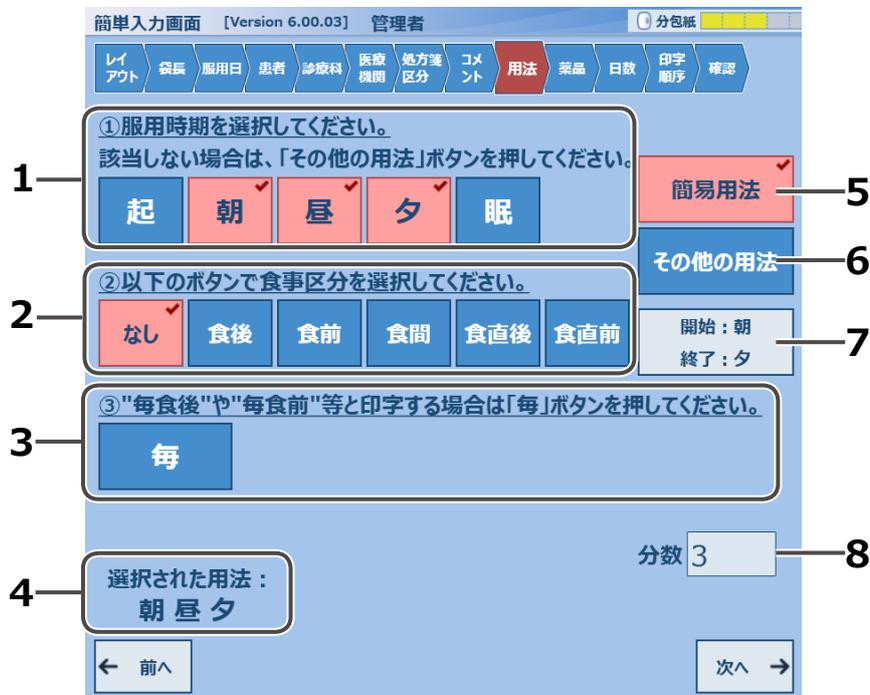


[次へ→] をタッチします。



10 用法を入力する

画面概要



No	名称	説明
1	服用時期選択	該当する服用時期を選択します。 ※選択された時期は赤色表示になります。
2	食事区分選択	該当する食事区分を選択します。 ※選択された区分は、赤色表示になります。
3	「毎」の付加	食事区分先頭に「毎」の付加を選択します。 ※設定すると赤色表示になります。
4	選択用法	選択されている用法を、表示します。
5	簡易用法	初期表示は選択状態（赤色表示）。 ※印字レイアウトでの登録用法となります。
6	その他の用法	簡易用法以外の用法を使用するときに設定します。（赤色表示） ※とん服や用法マスタメンテナンスの内容が表示されます。
7	服用開始・終了時期	服用の開始終了時期を表示します。 ※タッチして時期を変更できます。
8	分数	設定されている分数を表示します。

■簡易用法を使用する場合

印字レイアウトに基づいた用法が表示されます。
そのまま処方する場合は、[次へ→] をタッチします。

①服用時期を選択してください。
該当しない場合は、「その他の用法」ボタンを押してください。

②以下のボタンで食事区分を選択してください。

③"毎食後"や"毎食前"等と印字する場合は「毎」ボタンを押してください。

選択された用法 : 朝 昼 夕 分数 3

← 前へ 次へ →

■その他の用法を使用する場合

タッチすると最初に警告メッセージが表示されます。
※設定されている用法がクリアされます。

①服用時期を選択してください。
該当しない場合は、「その他の用法」ボタンを押してください。

②以下のボタンで食事区分を選択してください。

③"毎食後"や"毎食前"等と印字する場合は「毎」ボタンを押してください。

選択された用法 : 分数 3

用法コードを入力するか、ボタンを選択して表示される用法のリストから用法を選択してください。

用法コード 用法コード

内服 とん服 クリア

分1 分2 分3 分4 分5 分6 分7 分8

ID:*0000001 起床時	ID:*0000002 起床時	ID:*0000003 起床時
ID:*0000004 起床時	ID:*0000005 起床時	ID:*0000006 起床時
ID:*0000007 起床時	ID:*0000008 ねる前	ID:*0000009 ねる前
ID:*0000010 ねる前		

選択された用法 : 分数 1

使用する用法コードを選択すると入力欄に表示され、
選択した用法が赤茶枠で表示されます。

※ [クリア] をタッチすると表示している用法が
クリアされます。

分数をタッチすると登録されている用法が表示され
ます。

[次へ→] をタッチします。

入力欄

用法コードを入力するか、ボタンを選択して表示される用法のリストから用法を選択してください。

用法コード *0000001

内服 とん服 クリア クリア

分1 分2 分3 分4 分5 分6 分7 分8

ID:*0000001 起床時	ID:*0000002 起床時	ID:*0000003 起床時
ID:*0000004 起床時	ID:*0000005 起床時	ID:*0000006 起床時
ID:*0000007 起床時	ID:*0000008 ねる前	ID:*0000009 ねる前
ID:*0000010 ねる前		

選択された用法 : 分数 1

← 前へ 次へ →

➡ 簡単入力 (つづき)

とん服を選択すると、右図のようになります。

※選択用法は非表示になります。
服用時期は開始終了の表示がそれぞれ1となります。分数も1になります。

ID:9001 医師の指示通り	ID:9002 発熱時	ID:9003 不安時
ID:9004 便秘時	ID:aaa 頭痛時	ID:Y1001901 検査前
ID:Y1001905 検査前日の夜9時	ID:Y1001906 検査前日の**時	ID:Y1001907 検査前日のねる前
ID:Y1001908 検査前日の**時...		

選択された用法 : 分数 1

■ 服用時期を変更する

[服用開始・終了時期] をタッチすると、服用開始時期と終了時期を選択できるようになります。

①服用時期を選択してください。
該当しない場合は、「その他の用法」ボタンを押してください。

②以下のボタンで食事区分を選択してください。

③"毎食後"や"毎食前"等と印字する場合は「毎」ボタンを押してください。



服用開始時期
朝食後 昼食後 夕食後

服用終了時期
朝食後 昼食後 夕食後

決定 キャンセル

開始時期を選択すると、終了時期が自動で
選択されます。

服用開始時期
朝食後 昼食後 夕食後

服用終了時期
朝食後 昼食後 夕食後

決定 キャンセル

終了時期を選択し、[決定] をタッチします。

服用開始時期
朝食後 昼食後 夕食後

服用終了時期
朝食後 昼食後 夕食後

決定 キャンセル

変更が反映されたことを確認し、[次へ→] を
タッチします。

②以下のボタンで食事区分を選択してください。

③"毎食後"や"毎食前"等と印字する場合は「毎」ボタンを押してください。

分数 3

選択された用法 : 朝食後 昼食後 夕食後

← 前へ 次へ →

11 薬品を入力する

画面概要



No	名称	説明
1	検索欄	検索文字を入力します。 前方一致で検索します。 ※タッチするとキーボードが表示され、文字が入力できます。
2	絞込み薬品	薬品種別の設定内容で表示が変わります。 ※各種別ごとに薬品が表示され、カセットを選択すると、 処方入力と同じカセット選択画面が表示されます。
3	薬品表示欄	登録薬品を表示します。 処方する薬品を選択します。
4	スライドバー部	スライド部のドラッグ操作で、薬品表示を移動します。 上下の矢印ボタンで微調整できます。
5	追加ボタン	選択した薬品を薬品入力欄に追加します。
6	薬品入力欄	薬品、用量、服用時期、形態などを入力します。

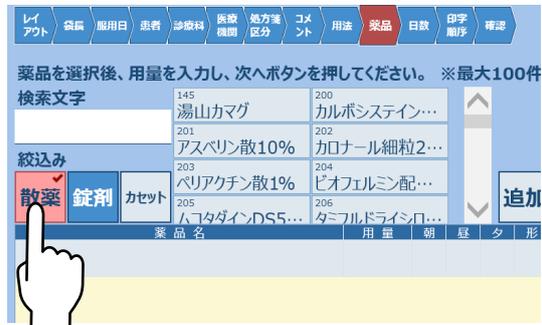
➔ 簡単入力 (つづき)

散薬または錠剤を入力する場合

※錠剤の薬品を選択した場合は、薬品形態が「つぶし」で設定されます。

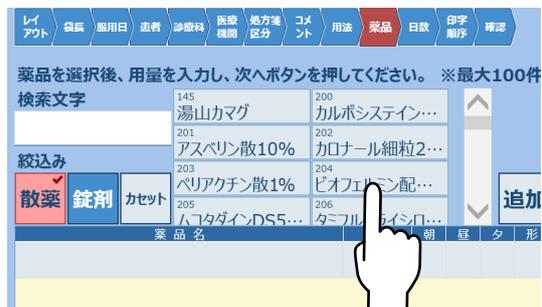
①薬品を絞込む

絞込み薬品から、[散薬] または [錠剤] をタッチしてください。
該当する薬品が表示されます。



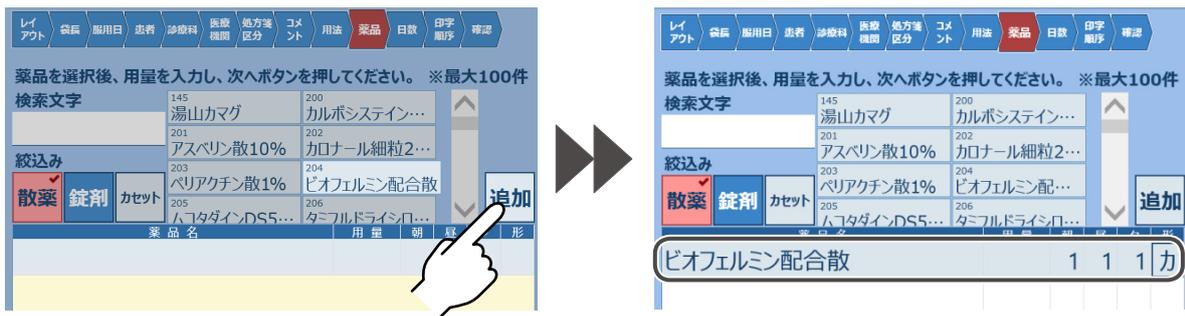
②薬品を選択する

リスト表示されている薬品を処方する場合は、該当薬品をタッチします。
※例として、 Biofermin 配合散を選択します。



③薬品を追加する

選択された薬品は白抜き表示になり、[追加] をタッチすると、薬品入力欄に、用量以外が表示されます。



※薬品名をタッチしたまま、薬品入力欄にドラッグドロップ操作しても同様に表示されます。



④用量を入力する

■散薬の場合

用量入力欄をタッチしてキーボードで用量を入力し、[閉じる] をタッチします。

※薬品を追加する場合は、[確定] をタッチします。



キーボードが閉じるので、[次へ→] をタッチします。

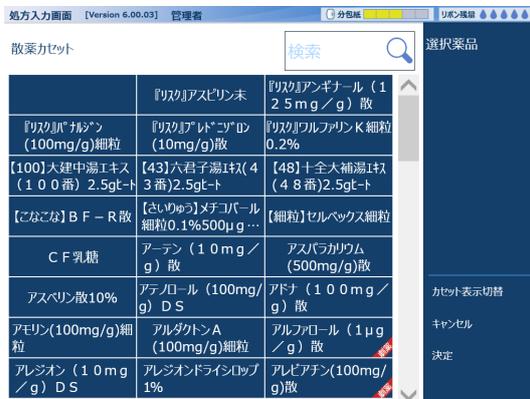
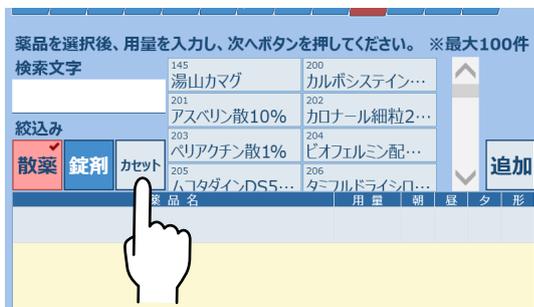


➔ 簡単入力 (つづき)

散薬カセットを入力する場合

① 散薬カセット検索画面を表示する

[カセット] をタッチして、散薬カセット検索画面を表示します。

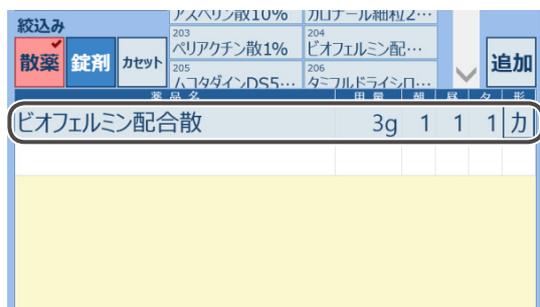


② カセットを選択する

処方するカセットをタッチすると、分包量設定画面が表示されます。
分包量を入力し、[決定] をタッチするとカセット選択画面に戻ります。



カセット選択画面に戻ると、設定した薬品のボタン色が赤色に表示されます。
[決定] をタッチすると、処方入力画面に薬品名と用量が自動入力されます。

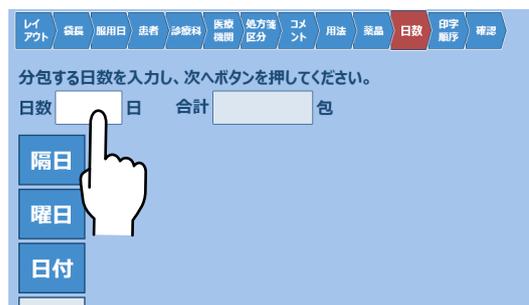


[次へ➔] をタッチします。



13 日数を入力する

服用する日数を入力します。
日数欄をタッチすると、キーボードが開きます。

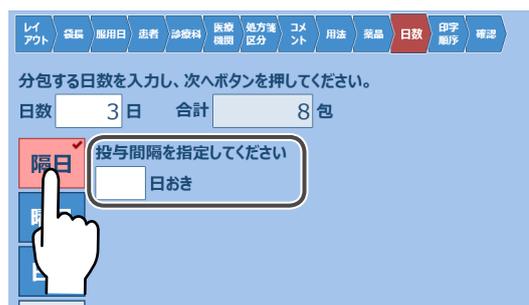


キーボードで日数を入力し、[確定] をタッチするとキーボードが閉じます。
そのまま処方する場合は、[次へ→] をタッチします。
※日数を入力すると包数は自動入力されます。

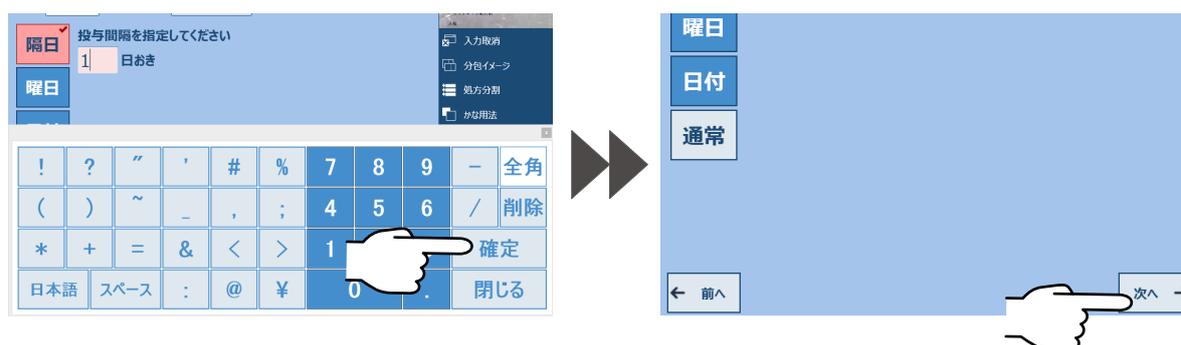


■ 隔日投与の場合

隔日をタッチすると赤色に変化し、日数入力画面が開きます。
日数入力部をタッチするとキーボードが開きます。



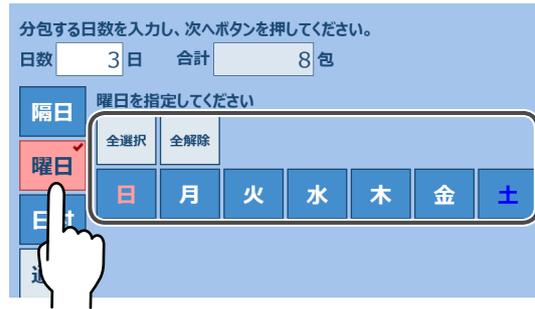
キーボードで投与間隔日数を入力し、[確定] をタッチするとキーボードが閉じます。
[次へ→] をタッチします。



➡ 簡単入力 (つづき)

■ 曜日指定の場合

曜日をタッチすると赤色に変化し、曜日指定画面が開きます。

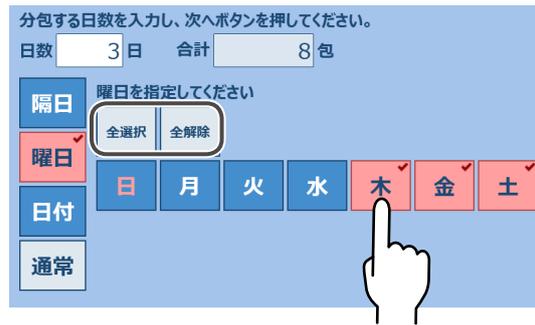


曜日を個別にタッチして指定します。

- ※選択された曜日は、赤色表示になります。
- ※再度タッチすると、選択解除となります。

ボタンの説明

全選択	全ての曜日を選択します。
全解除	全ての曜日を解除します。



[次へ➡] をタッチします。



■ 日付指定の場合

画面概要



No	名称	説明
1	日数	処方日数を入力します。 ※タッチするとキーボードで入力できます。 ※カレンダー表示で日付選択した内容が反映されます。
2	合計	日数と指定した用法より自動表示されます。 ※カレンダー表示で日付選択した内容が反映されます。
3	年月	入力された年月を月単位で表示します。 ※タッチするとキーボードで入力できます。
4	カレンダー表示	表示されている日付を個別に選択できます。 ※選択された日は赤色になります。
5	前の月	タッチすると、前月のカレンダーを表示します。
	次の月	タッチすると、翌月のカレンダーを表示します。
	全解除	選択済みの日を解除します。
5	今日	タッチすると、処方日を選択します。 ※処方月以外を表示している時にタッチすると、処方月の表示になります。
	6	選択日表示

➔ 簡単入力 (つづき)

[日付] をタッチすると赤色に変化し、日付選択できる月画面が表示されます。

- ※処方当日はオレンジ色で表示されます。
- ※日数と合計包数の初期表示は0になります。



日付を選択すると赤色表示になり、選択日数に応じて日数と合計包数に反映されます。

[次へ→] をタッチします。



14 印字順序を選択する

薬包紙に印字する順序を、連続と反復から選択します。
※初期表示は連続印字です。



選択されたサンプル印字が表示されます。

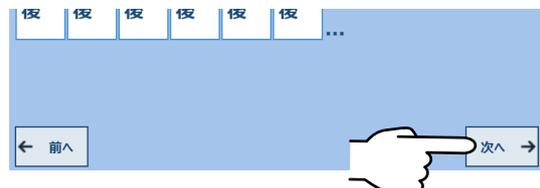


連続印字を使用する場合の例



反復印字を使用する場合の例

[次へ→] をタッチします。



15 発行内容の確認と発行

画面概要

発行前の確認画面です。

入力項目内容を表示し、発行ボタンが赤点滅表示となります。

処方内容を確認し、「発行」ボタンを押してください。

レイアウト	身長	服用日	患者	診療科	医療機関	処方箋区分	コメント	用法	薬品	日数	印字順序	確認
1			名前 湯山 一郎 様 生年月日 1926年3月20日	診療科 内科	医療機関 3 A病棟							
2		服用日 2015年2月20日				処方箋区分 入院						
3			コメント お大事に									
4							薬品 ビオフィェルミン配合散			3 g		
5								用法 朝食後 昼食後 夕食後			9 3日分	

灰色表示の各項目部をタッチすると、対応する入力画面に移動します。

※レイアウトによっては、入力できない項目があります。

その場合は、タッチの反応のみで移動はしません。

No	名称	説明
1	患者	
	名前	入力した【患者名】を表示します。
	生年月日	入力した【生年月日】を表示します。
2	服用日	入力した【服用日】を表示します。
3	コメント	入力した【コメント】を表示します。
4	薬品	入力した【薬品】や【用量】を表示します。
5	用法	入力した【用法】を表示します。
6	診療科	入力した【診療科】を表示します。
7	医療機関	入力した【医療機関】を表示します。
8	処方箋区分	入力した【処方箋区分】を表示します。
9	日数	入力した【日数】を表示します。

変更箇所がある場合は、該当項目を修正します。

変更が無ければ、「発行」をタッチします。



分包モニタを操作する

発行された処方箋を [分包モニタ] で確認することができます。

画面概要



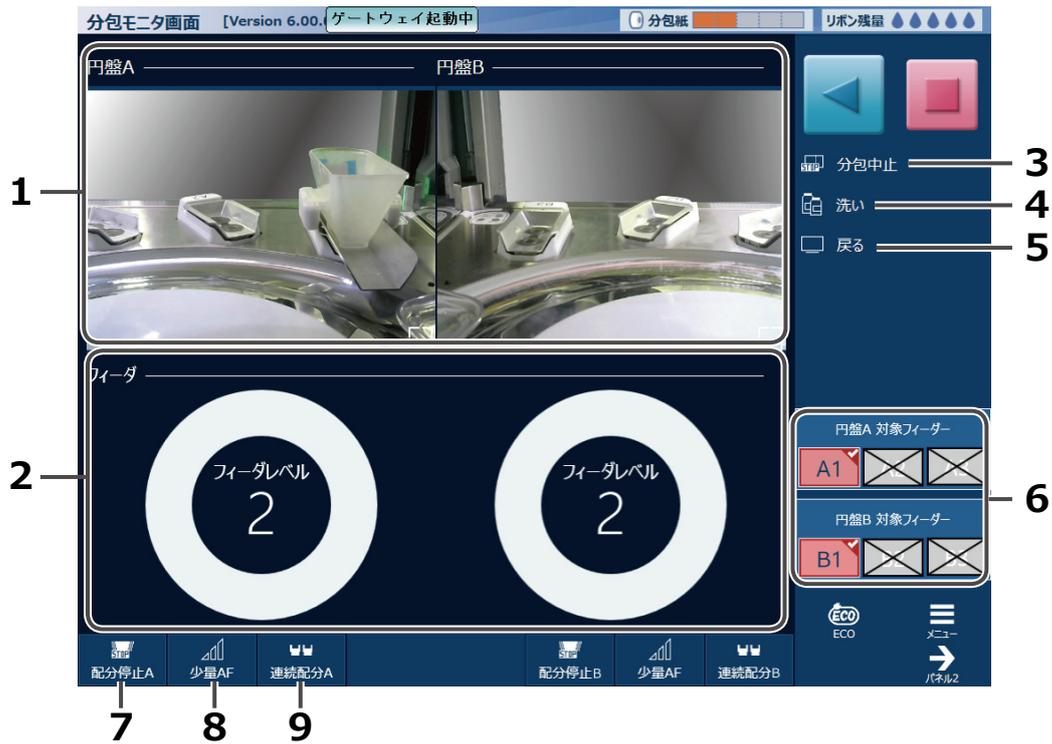
No	名称	説明	
1	処方表示 (進捗表示)	発行されている処方箋が表示されます。 複数発行時は、上から発行順に表示されます。	
2	処方内容	薬品名	処方表示で選択されている処方内容を表示します。
		ゲージ	薬品の総量に対して、現在の払い出し量を表示します。
		強制欠品	強制欠品をおこなう際に、タッチします。
		払出状況	薬品の払い出し状況をローディング表示します。 払い出しが完了すると、OK 画像に切り替わります。
	形態	分包形態と、調剤用量を表示します。	
3	用法表示	処方表示で選択されている処方の用法を表示します。	
4	ホーム	現在、分包中の処方箋が選択された状態になります。	
5	履歴切替	発行済み、分包済み処方箋の一覧を表示します。	
6	操作メニュー	削除	選択処方箋を削除します。
		日数変更	選択処方箋の日数を変更します。
		順序変更	発行順序を変更します。
		詳細	処方入力画面を表示します。
		回収	分包中の処方箋について、薬品の回収ができます。 ※未分包処方箋のみの場合、選択できません。
	カセット残量	カセット内の薬品残量を表示します。 [在庫量 - 予約した薬品総量] がマイナスになる場合、ボタンの枠が赤色で点滅します。	
7	検索メニュー	[患者 ID][患者カナ][一括コード][引換券番号][トレイ番号]から参照、検索ができます。	



No	名称	説明
8	サイドパネル	
	Do	Do 一覧画面を表示します。(P.93)
	一括	一括一覧画面を表示します。(P.102)
	処方入力	処方入力画面を表示します。
	分包中止	分包を中止し、回収をおこないます。
	全削除	表示されている全ての処方を削除します。
	洗い	洗い処方を選択発行します。
	処理選択	スタートメニュー画面を表示します。
	未処理一覧	未処理一覧画面を表示します。
	ペン確認	ペン 4 種の印字確認をおこなうペン確認処方を入力します。
	ペン印字設定	ペンの印字設定を行います。
	扉操作	扉開閉の操作を行います。
	ECO	省エネモードに移行します。省エネモード中は、画面が暗くなります。
	メニュー	メニュー画面に切り替わります。
パネル 2	分包機操作パネルに切り替わります。	

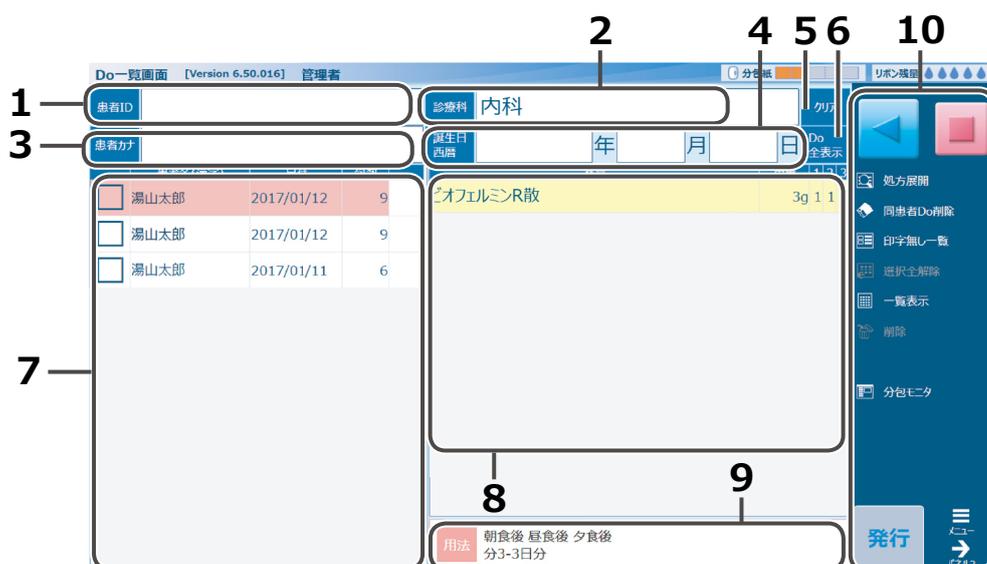
➡ 分包モニタを操作する (つづき)

■ リアルタイム動画



No	名称	説明
1	動画	円盤 A / B のリアルタイムの動画を表示します。  をタッチすると、動画を全画面表示します。
2	フィーダレベル	フィーダレベルの変更をおこないません。 設定値の最小値は 1、最大値 16 となっています。 フィーダレベルをタッチすると下記の画面を表示しますので、設定値を上げる場合は時計回りに、下げる場合は反時計回りに指を動かしてください。 
3	分包中止	分包を中止し、回収をおこないます。
4	洗い	洗い処方を選択発行します。
5	戻る	1 つ前の画面に戻ります。
6	円盤 A/B 配分停止	タッチすると配分を停止します。 ※再度タッチすると、再開します。 ※該当するボタンのみ、有効となります。
7	配分停止	配分停止をおこないます。 ※配分中のみボタンが表示されます。
8	少量 AF	フィーダーの速度調節をおこないません。 ※タッチすると、通常→多量→少量と変化します。 ※配分中のみボタンが表示されます。
9	連続配分	散薬を連続して配分します。 ※配分中のみボタンが表示されます。

■ Do 一覧



No	名称	説明	
1	患者 ID	[患者 ID] をタッチすると、登録されている患者一覧を表示します。	
2	診療科	[診療科] をタッチすると、登録されている診療科一覧を表示します。	
3	患者カナ	[患者カナ] をタッチすると、登録されている患者一覧を表示します。	
4	誕生日	[誕生日] をタッチすると、西暦・和暦の選択画面を表示します。西暦・和暦を選択後、誕生日の年月日を直接入力します。	
5	クリア	表示している内容を全て、画面起動時の状態に戻します。	
6	表示	設定した条件に該当する、検索結果を表示します。 ※設定を何もしていない場合は、[Do 全表示] と表示します。	
7	一覧	設定した条件に該当する、検索結果を一覧表示します。	
8	詳細	一覧で選択した処方の詳細を表示します。	
9	用法	一覧で選択した処方の用法を表示します。	
10	サイドパネル	処方展開	選択処方処方を入力画面に表示します。
		同患者 Do 削除	同じ患者の処方を削除します。
		印字無し・有り一覧	印字無し一覧・印字有一覧の処方を表示します。
		選択全解除	Do 一覧でチェックした項目を解除します。
		一覧表示・詳細表示	一覧表示、詳細表示に表示の切り替えをします。
		削除	Do 一覧でチェックしている項目の処方データを削除します。
		分包モニタ	分包モニタ画面に戻ります。
発行	Do 一覧でチェックしている項目の処方データを発行します。		

➡ 分包モニタを操作する（つづき）

分包モニタ画面を表示する

処方入力画面から処方を発行すると表示します。



サイドパネルから [分包モニタ] をタッチした場合でも表示します。



処方編集する（分包モニタ）

1 処方データを表示する

処方を選んで [詳細] をタッチすると、処方データの内容が表示されます。



2 処方内容を編集する

[編集] をタッチすると、処方内容を編集することができます。（対象の処方が、分包機に登録される前のみ可能）



3 反映する

編集したあとは、[変更] をタッチすると [分包モニタ] 画面に切り替わります。

※右画面は日数を変更した例です。



変更内容が反映表示されます。



Do (Do 一覧画面)

患者に登録された処方内容 (Do データ) を使って、処方を発行することができます。通院されている患者の処方を入力するときなどに便利です。

1 Do 一覧画面を表示する

[分包モニタ] で [Do] をタッチします。



[Do 一覧画面] が表示されます。
[患者 ID] または [患者カナ] をタッチします。
※各入力欄に直接入力することもできます。



2 対象を選択する

各内容での抽出画面が表示されます。(患者 ID 例)
 選択行をタッチすると、[Do 一覧画面] に戻ります。
 ※誕生日の [和暦] をタッチすると、和暦の変更や
 西暦表示にもできます。
 ※誕生日は全て入力するか、空欄にします。

患者ID	患者名	患者名(カナ)
16378	湯山 一郎	ヤマ イチロウ
16570	湯山 二郎	ヤマ ジロウ
9999999999	湯山太郎	ヤマタロウ
S000000761	湯山 花子	ヤマ ハナコ

[診療科] をタッチすると、登録されている診療科
 が一覧表示されます。

診療科コード	診療科名
0080	内科
01	内科
02	外科
03	脳神経外科
04	産婦人科
05	小児科
06	眼科
07	皮膚科
08	泌尿器科

タッチすると [Do 一覧画面] に戻ります。

[Do 一覧画面] で [誕生日] をタッチすると、
 西暦・和暦の選択画面が表示されます。
 選択すると [Do 一覧画面] に戻ります。
 ※ [キャンセル] をタッチすると変更せずに
 戻ります。

西暦	明治	大正
平成	新暦	

キャンセル

診療科を内科に、和暦を平成に選択すると右図の
 ようになります。

管理者 0 分包帳 リボン

診療科 内科 クリア

誕生日 平成 年 月 日 表示

日付	薬品	用量	1	2	3	4	5	6	7	8

※検索条件と一致する内容が無い場合は、「該当する
 データは存在しません」と表示されます。

? 該当するデータは存在しません。

OK

3 検索結果を表示する

[表示] をタッチすると、設定条件での検索結果が表示されます。

※ [クリア] をタッチすると、表示されている内容が全て消去されます。

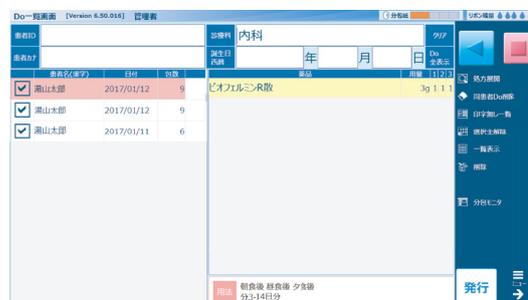
右図画面では、内科が消去されます。



[Do 全表示] をタッチすると確認表示を表示します。

表示させる場合は [OK] をタッチします。

※ [キャンセル] をタッチすると元の画面に戻ります。

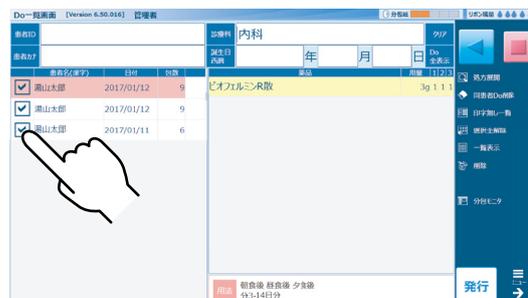


4 発行する

発行する処方を選択します。

該当処方 of チェックボックスをタッチ (選択) します。

※ 選択処方には、チェックが入ります。



[発行] をタッチします。



➡ 分包モニタを操作する (つづき)

分包モニタで編集する

■ データ削除

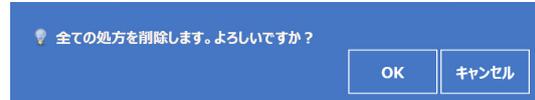
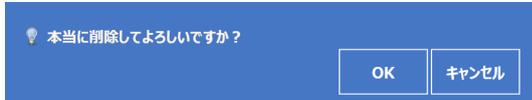
処方を選択して個別に削除する場合は、処方を選択後、[削除] をタッチすると、下図左の確認メッセージが表示されます。



[全削除] をタッチすると表示している全ての処方を削除します。
ただし分包中の処方は削除できません。
下図右の確認メッセージが表示されます。



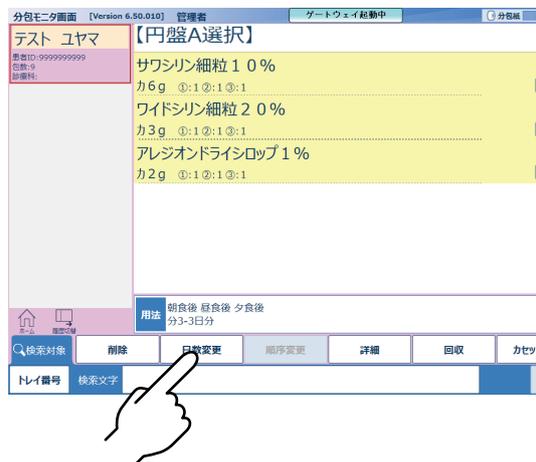
各確認メッセージ表示画面で、[OK] をタッチすると削除を実行します。
[キャンセル] をタッチすると、削除せずに元の画面に戻ります。



■ 日数を変更する

処方を発行したあとも、日数を変更することができます。
※分包が始まると、日数を変更することはできません。

日数を変更する処方データを選択し、[日数変更] をタッチします。



日数変更画面が表示されるので、日数を入力後 [確定] をタッチします。
※ [閉じる] をタッチすると、反映せずに元の画面に戻ります。

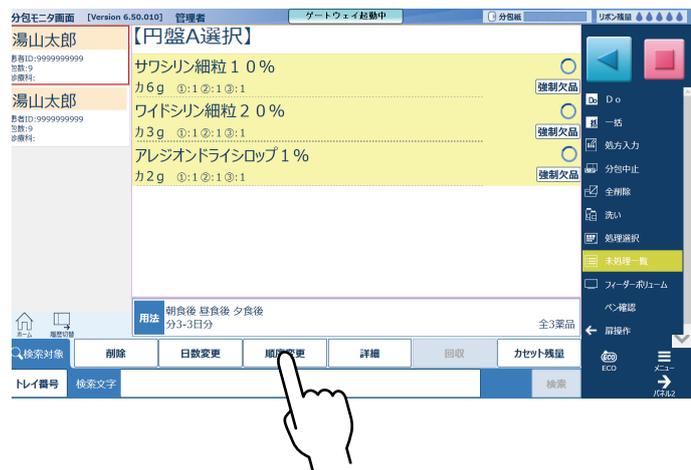


分包モニタ画面で変更内容が、処方と用法に反映されます。



■ 順序を変更する

[順序変更] をタッチすると、分包開始前の処方の順序を変更することができます。

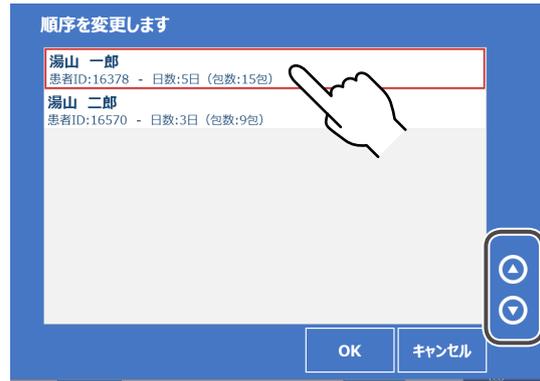


➡ 分包モニタを操作する (つづき)

移動させる処方を選択します。

▲ ▼ をタッチすると、選択処方が
移動します。

※選択処方は茶色枠で表示されます。



移動内容が終了したら、[OK] をタッチします。

※ [キャンセル] をタッチすると、内容を変更
せずに [分包モニタ画面] に戻ります。



変更した順序が反映されます。

※順序変更の画面において茶色枠で表示されている
処方がそのまま茶色枠で表示されます。



■ 回収する

分包中の処方を回収することができます。

※分包前の処方は回収できません。

回収をタッチすると、回収動作をします。



■ 検索をする

特定患者の処方データなどを検索します。
表示されている条件欄をタッチします。



検索条件を選択します。

※ 選択された条件が赤色表示になり、分包モニタ画面に戻ります。

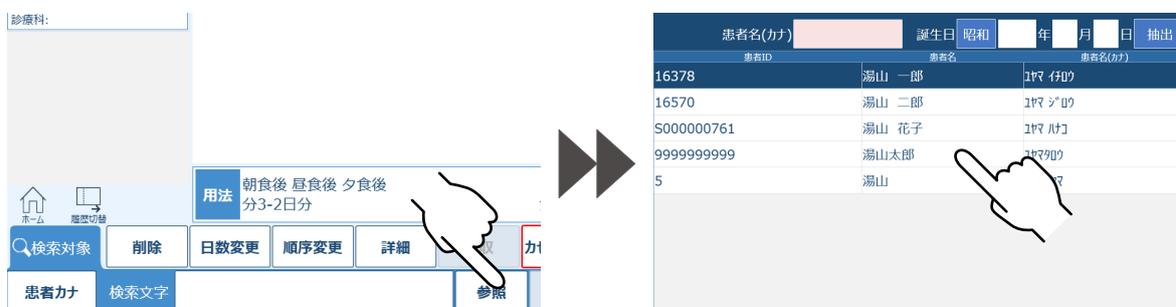
※ [キャンセル] をタッチすると変更せずに戻ります。



[参照] をタッチすると、設定した条件での選択画面が表示されます。

選択画面で対象を選択すると、分包モニタ画面に戻ります。

[閉じる] をタッチすると未変更で分包モニタ画面に戻ります。



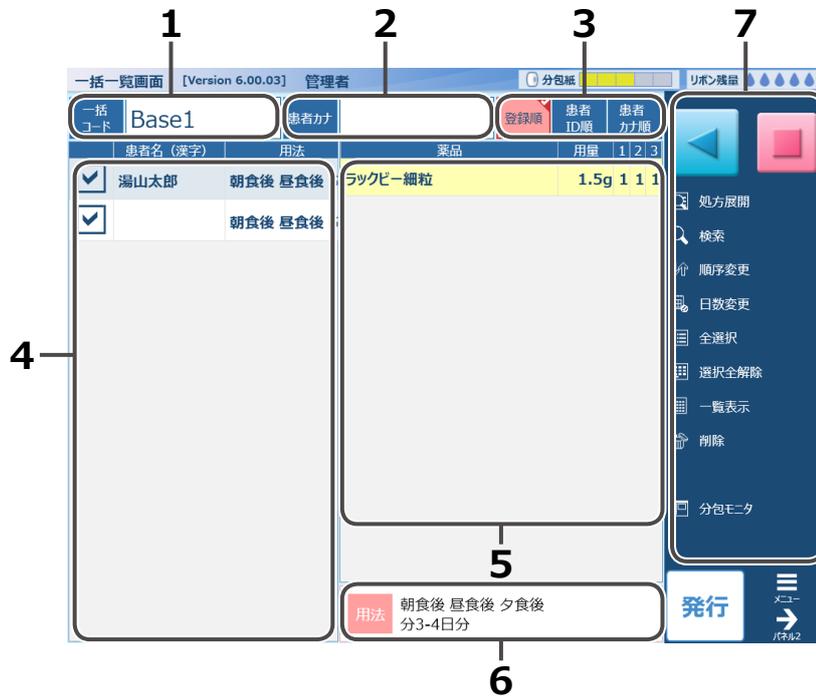
検索文字が表示されます。[検索] をタッチすると結果が [Do 一覧画面] で表示されます。



一括一覧画面を操作する

一括登録された内容の確認や、処方を選択して発行することができます。

画面概要



No	名称	説明	
1	一括コード	「一括コード」をタッチすると登録されている一覧を表示します。表示欄をタッチすると、直接入力できます。	
2	患者カナ	「患者カナ」をタッチすると、登録されている患者一覧を表示します。	
3	表示順序	「一括コード」に入力されている場合、「登録処方」の表示順序を「登録」「患者ID」「患者カナ」のいずれかから選択できます。 ※設定条件は赤色になります。	
4	登録処方	登録されている処方を表示します。(患者名 / 用法)	
5	処方内容	選択されている処方の内容を表示します。(薬品名 / 用量)	
6	用法表示	選択処方の用法を表示します。	
7	サイドパネル	処方展開	選択処方を処方入力画面に表示します。
		検索	検索します。(コードを選択し、処方が表示されている場合)患者カナ入力後、検索で該当者名に移ります。
		順序変更	登録されている処方の順序を変更します。
		日数変更	同じ日数を一括で変更します。
		全選択	登録されている全ての処方を選択します。
		全解除	選択されている処方を全て解除します。
		表示切替	明細表示と一覧表示を切り替えます。
		削除	選択されている処方を削除します。
	分包モニタ	分包モニタ画面を表示します。	

※「患者カナ」、「表示順序」については、「一括コード」に存在する一括コードが入力されると、有効になります。

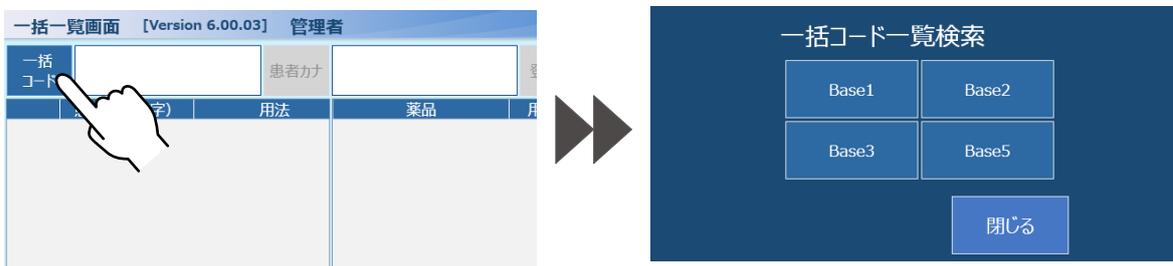
1 一括一覧画面を表示する

分包モニタ画面の「一括」をタッチすると、「一括一覧画面」が表示されます。

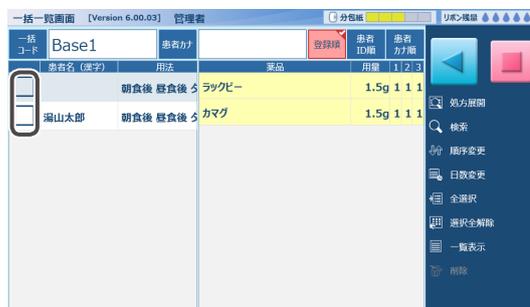


2 コードを選択する

「一括コード」をタッチすると、一覧検索の画面が表示されます。
コードを選択すると「一括一覧画面」に登録処方が表示されます。
「閉じる」をタッチすると、選択せずに「一括一覧画面」に戻ります。



発行する処方のチェックボックスをタッチします。
※選択処方は灰色で表示されます。
※チェックボックスをタッチすると「発行」や「削除」ができるようになります。



3 処方を発行する

散薬が含まれる処方発行後、[分包モニタ]画面でホッパーを選択して、[スタート]をタッチすると分包を開始します。

※複数選択した場合は、選択した順序で分包を開始します。

[発行]をタッチすると日数変更画面が表示されます。



調剤日、服用日のそれぞれを変更できます。
変更の有無に関わらず、[決定]をタッチすると発行し、[一括一覧画面]に戻ります。

※ [取消]をタッチすると発行せずに一括一覧画面に戻ります。



手撒き薬品を発行する

薬品を印字せずに散薬や錠剤の薬品を入力し、発行することができます。

1 手撒き入力する

処方入力画面の「手撒き」をタッチすると、「手撒き薬品入力画面」が開きます。



2 服用時期を選択する

設定されている服用時期が、設定されている用法に合わせて表示されます。
マスをタッチして服用時期を選択します。
※設定されている用法が表示画面の下に表示されます。

選択したマスに1が赤色で表示されます。

ボタン説明

全選択	タッチするごとに全選択、全解除を繰り返します。
均等 / 不均等	タッチするごとに均等、不均等入力を繰り返します。
決定	タッチすると、選択した用法入力を確定します。
キャンセル	選択した用法入力をキャンセルします。



3 発行する

処方入力画面に入力内容が反映表示されます。
※散薬の場合は、比率入力になります。

日数などを入力し、「発行」をタッチします。



処方分割して発行する

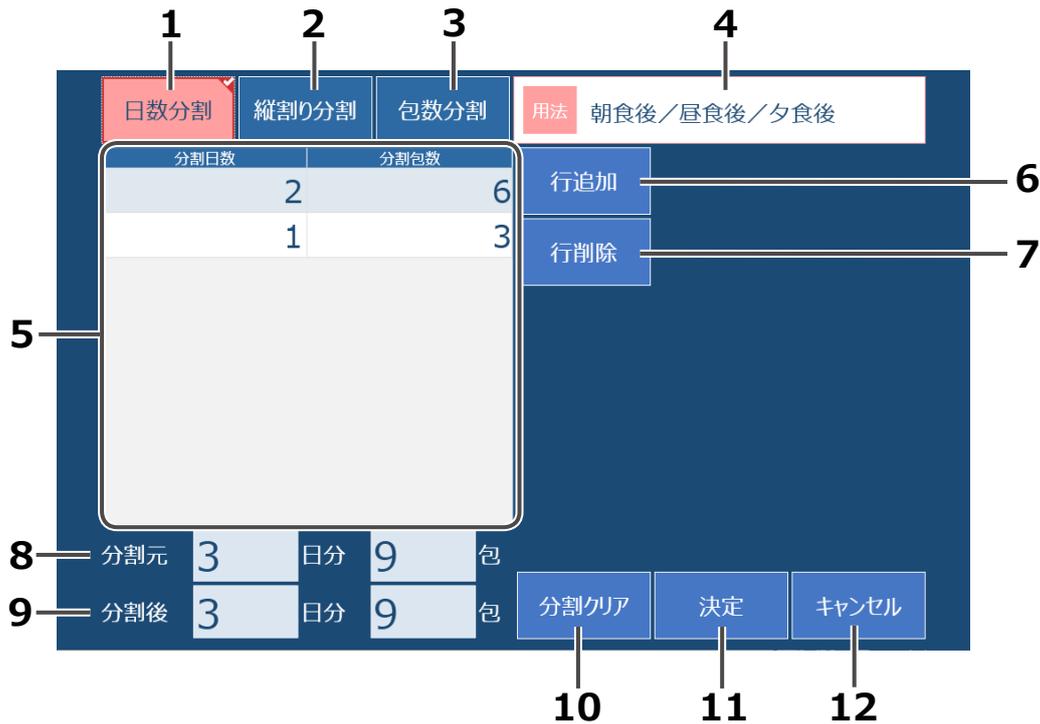
1回に分包する包数が多い場合など、処方を分割して発行できます。

分割方法は以下の3通りです。

日数分割	日数で分割します。
縦割り分割	用法で分割します。(自動)
包数分割	包数で分割します。

※処方入力(詳細)、簡単入力で変更することができます。

画面概要



No	名称	説明
1	日数分割	タッチすると、日数分割の画面になります。※初期表示画面
2	縦割り分割	タッチすると、縦割り分割の画面になります。
3	包数分割	タッチすると、包数分割の画面になります。
4	用法	処方入力画面で設定している用法を表示します。
5	分割設定画面	各分割方法を表示します。 ※分割方法により表示が変化します。
6	行追加	タッチすると、選択している行の下に1行追加します。
7	行削除	タッチすると、選択している行を1行削除します。
8	分割元日数 / 包数表示	現在設定している日数、包数を表示します。
9	分割後日数 / 包数表示	分割後の日数、包数を表示します。
10	分割クリア	タッチすると、設定した分割方法を初期化します。 ※分割設定している場合のみ、ボタン表示されます。
11	決定	タッチすると、設定内容を決定し、処方入力画面に戻ります。
12	キャンセル	タッチすると、変更せずに処方入力画面に戻ります。

※処方入力（詳細）画面を例として説明します。

1 分割画面を表示する

処方を入力後、サイドパネルの「処方分割」をタッチすると、分割画面が表示されます。



2 分割方法を選択する

【日数分割】、【縦割り分割】、【包数分割】のいずれかを選択します。

※初期表示は【日数分割】が選択されてます。



日数分割の場合

分割日数の項目をタッチして、分割日数を調整します。

【確定】をタッチすると、次の項目に移ります。

※分割日数を設定すると、分包包数が自動で入力されます。



日数と包数の合計値が元と同じ場合は、【決定】をタッチして、処方の入力画面に戻ります。

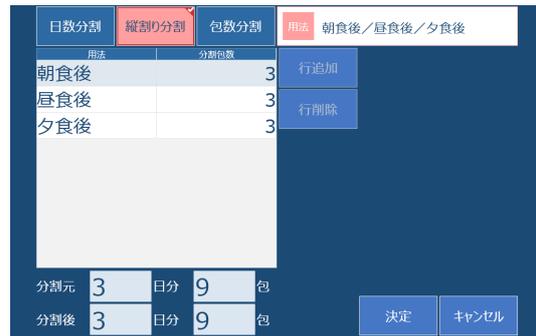


➔ 処方分割して発行する（つづき）

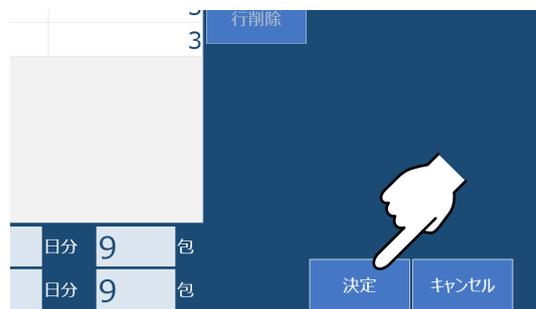
縦割り分割の場合

自動的に分割包数が設定されます。
(この画面での設定は変更できません。)

- ※ [行追加] と [行削除] は選択できません。
- ※ 反復分包時は選択できません。



[決定] をタッチして、処方の入力画面に戻ります。

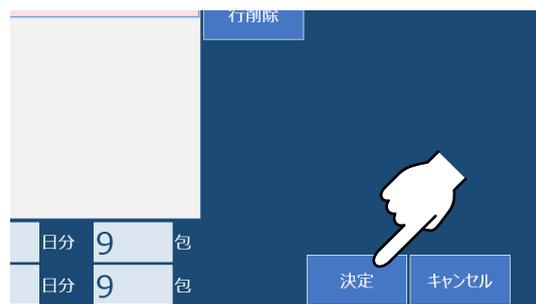


包数分割の場合

変更する行をタッチし、調整します。
[確定] をタッチすると、次の項目に移ります。
※ 行の追加と削除は [日数分割] と同様にできます。



[日数分割] と同様に、包数が合致している場合は、
[決定] をタッチして、処方入力画面に戻ります。



3 発行する

サイドパネル設定の【処方分割】の表示状態が分割表示になります。

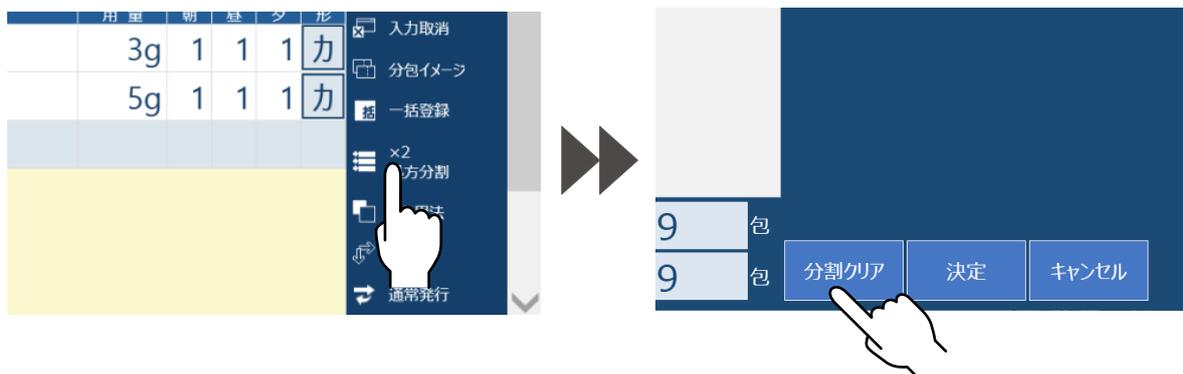


【発行】をタッチします。



こんなときは

分割方法を初期化したい場合、【分割クリア】をタッチすると、初期化されます。
※【分割クリア】は、分割方法を設定したあと、再度分割画面を開くと表示します。



服用する日を指定する

薬品を服用する日が一定しない場合、服用日を指定して処方することができます。
※処方入力（詳細）、簡単入力で変更することができます。

画面概要

※ [日付指定] の画面で説明します

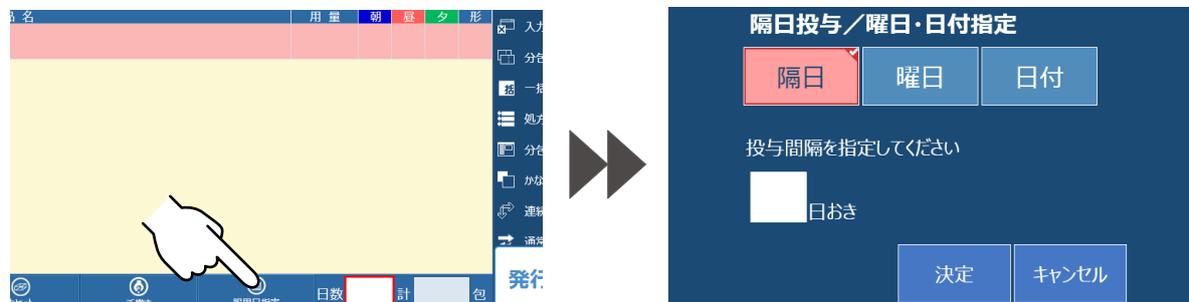


No	名称	説明
1	隔日	隔日指定入力を表示します。
2	曜日	曜日指定入力を表示します。
3	日付	日付入力を表示します。
4	カレンダー表示	表示されている日付を個別に選択できます。 ※選択された日は赤色になります。
5	年月	入力された年月を月単位で表示します。 ※タッチするとキーボードで入力ができます。
6	前の月	タッチすると、前月のカレンダーを表示します。
	次の月	タッチすると、翌月のカレンダーを表示します。
	全解除	選択済みの日を解除します。
	今日	タッチすると、処方日を選択します。 ※処方月以外を表示しているときにタッチすると、処方月の表示になります。
7	選択日表示	選択した日を、カンマ区切りで表示します。
8	決定	入力した内容を確定して処方の入力画面に戻ります。
	キャンセル	設定した内容をキャンセルして処方の入力画面に戻ります。

※処方入力（詳細）画面を例として説明します。

1 隔日投与／曜日・日付画面を表示する

処方入力画面の「服用日指定」をタッチします。

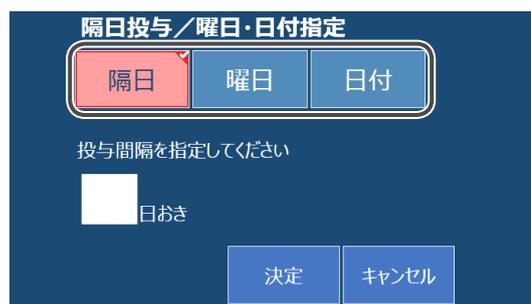


2 指定方法を選択する

指定する項目を選択します。

※赤色表示になります。

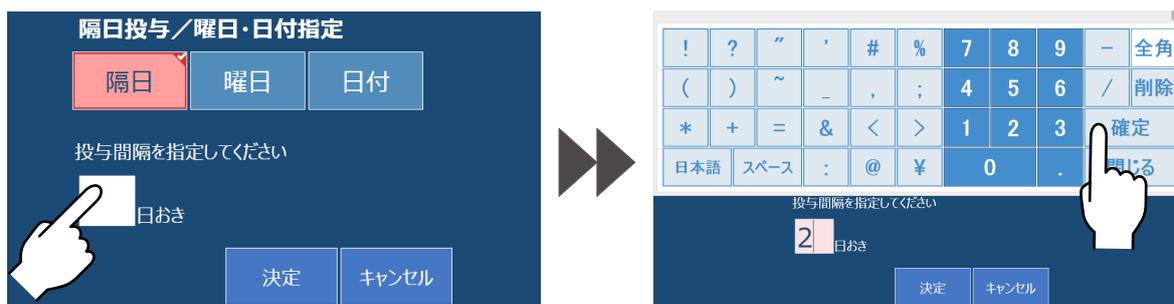
※設定を変更すると、設定された内容に表示が変わります。



隔日投与の場合

入力場所をタッチすると、キーボードで投与間隔日数を入力できるようになります。

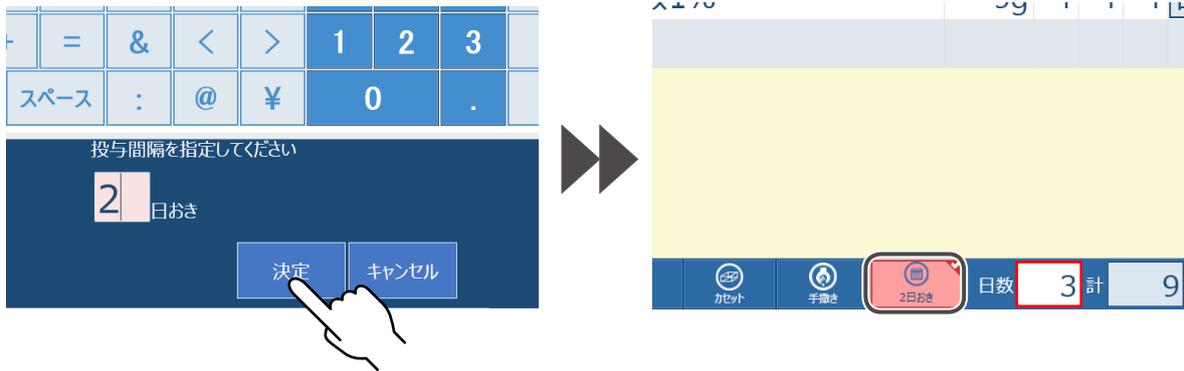
入力後、「確定」をタッチします。



➡ 服用する日を指定する (つづき)

[決定] をタッチして、処方を入力画面に戻ります。

[服用日指定] のボタン部が、設定された内容に表示が変わります。



曜日選択の場合

[曜日選択] の場合は、指定する曜日を選択し、[決定] をタッチします。

※選択した曜日は赤色になります。

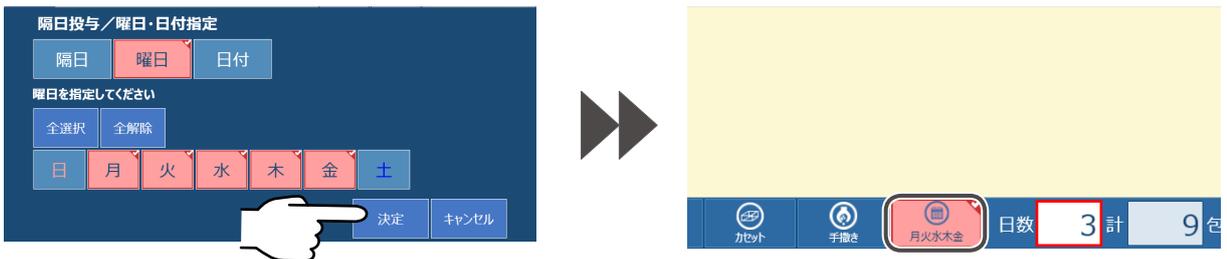
ボタンの補足

全選択	全曜日を指定します。
全解除	選択曜日を全て解除します。



[決定] をタッチして、処方を入力画面に戻ります。

[服用指定日] のボタン部が、設定された内容に表示が変わります。



日付指定の場合

投与する日付を選択し、[決定] をタッチします。
 選択日は赤色になり、日付が選択日表示部に表示されます。
 ※処方当日はオレンジ色で表示されます。



⚠ 注意

日付指定をおこなった場合、日数の変更ができなくなります。

[決定] をタッチして、処方の入力画面に戻ります。
 [服用日指定] のボタン部が、設定された内容に表示が変わります。



予製分包をする

よく使われる散薬を作り置きすることができます。

※設定した分包データに基づいて配分と分包を続けることができます。

※ここでは、一種類の散薬を連続して印字分包する方法を説明します。

1 散薬処方を発行する

処方を入力して、[発行] をタッチすると、分包モニタ画面になります。



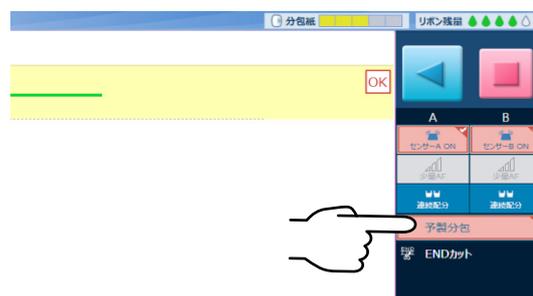
2 分包機操作パネル画面にする

サイドパネルの [パネル 2] をタッチすると、分包機操作パネル画面に切り替わります。



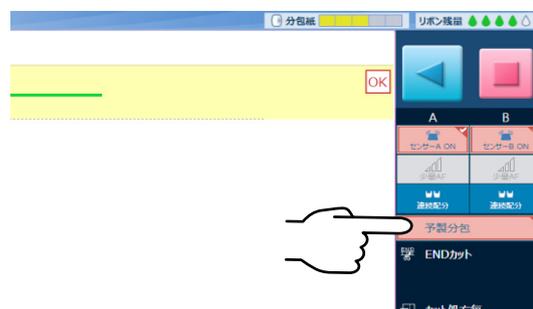
3 予製分包を始める

[予製分包] をタッチします。
※赤色表示になります。
散薬がR円盤に配分され、分包を開始します。



4 予製分包を解除する

スタート後、[予製分包] をタッチします。



連続配分をする

数種類の散薬を1包化することができます。

※散薬は混ぜずに、1種類ずつ入れてください。

(散薬を混ぜて入れると、R円盤に均等に配分できず、分包誤差になる恐れがあります。)

※処方入力(詳細)で複数薬品入力後の分包モニタ画面での説明をおこないます。

1 散薬処方を発行する

処方を入力して、[発行]をタッチすると、分包モニタ画面になります。



2 分包機操作パネル画面にする

処方発行後、分包モニタ画面になります。

サイドパネルの [パネル2] をタッチします。

※処方入力画面からの場合も同様に、

分包機操作パネル画面に切り替わります。



3 連続配分に設定する

分包機操作パネル画面の [連続配分] をタッチします。

手差しフィーダーに散薬を入れます。



4 続けて分包する

配分が完了すると、お知らせメッセージを表示します。
次の手差しフィーダーを設置後 [OK] をタッチし、配分を開始します。

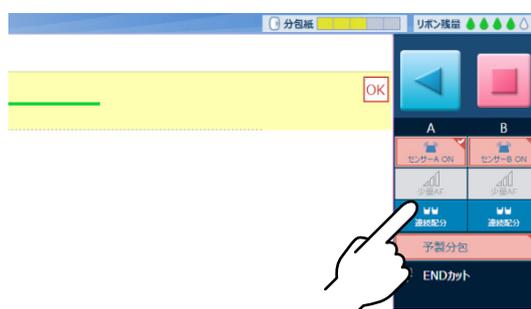
💡 配分が完了しました。次の手差しフィーダーを設置して配分開始ボタンを押下してください。

OK



5 連続配分を解除する

最後の散葉をスタートする前に、[連続配分] をタッチします。[連続配分] が解除されます。



[スタート] をタッチすると散葉がR円盤に配分されて分包を開始します。



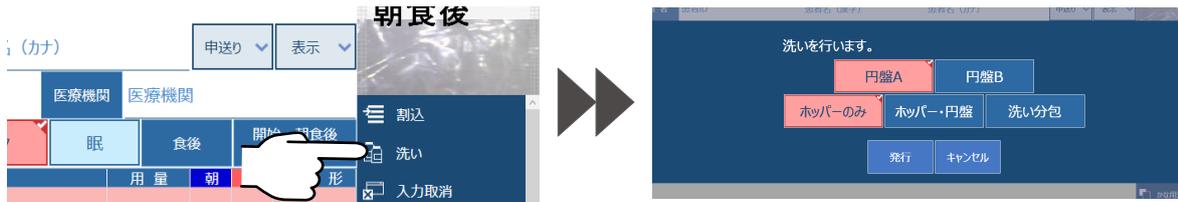
分包したあとに、分包機内部に付いた散葉の粉末を、乳糖などを使って洗い流すことができます。
[処方入力] と [分包モニタ] で操作できます。

分包モニタ画面での説明をおこないます。

※処方入力画面から洗いをおこなったときは、分包モニタ画面へは自動で切り替わりません。

1 洗いの入力画面にする

サイドパネルの [洗い] をタッチすると、洗いの入力画面に切り替わります。

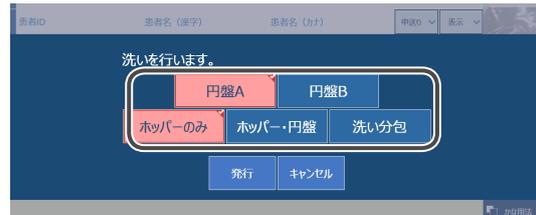


2 発行する

[発行] を選択します。

各ボタンの説明は以下の通りです。

円盤 A / B	円盤の洗いをおこないます。
ホッパーのみ	ホッパーの洗いをおこないます。
ホッパー・円盤	ホッパー及び円盤の洗いをおこないます。
洗い分包	洗い分包をおこないます。
発行	発行します。
キャンセル	洗いを発行せず、分包モニタ [洗い] を選択した画面に戻ります。



分包モニタ画面に発行した、洗いの内容が表示されます。



他の処方のあとに洗いを発行した場合、右図のように先に発行した処方の最後に表示されます。



分包機の設定

分包機の設定を変更することができます。

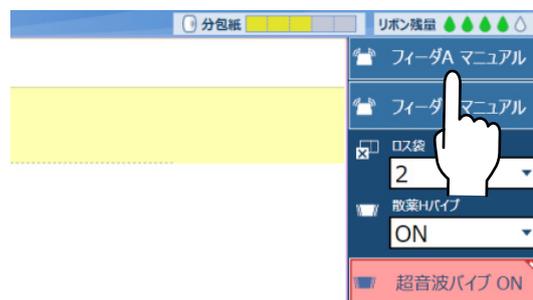
1 設定画面を開く

分包機操作パネルの「設定」をタッチします。



2 変更する

各項目の詳細は、P.120 を参照してください。



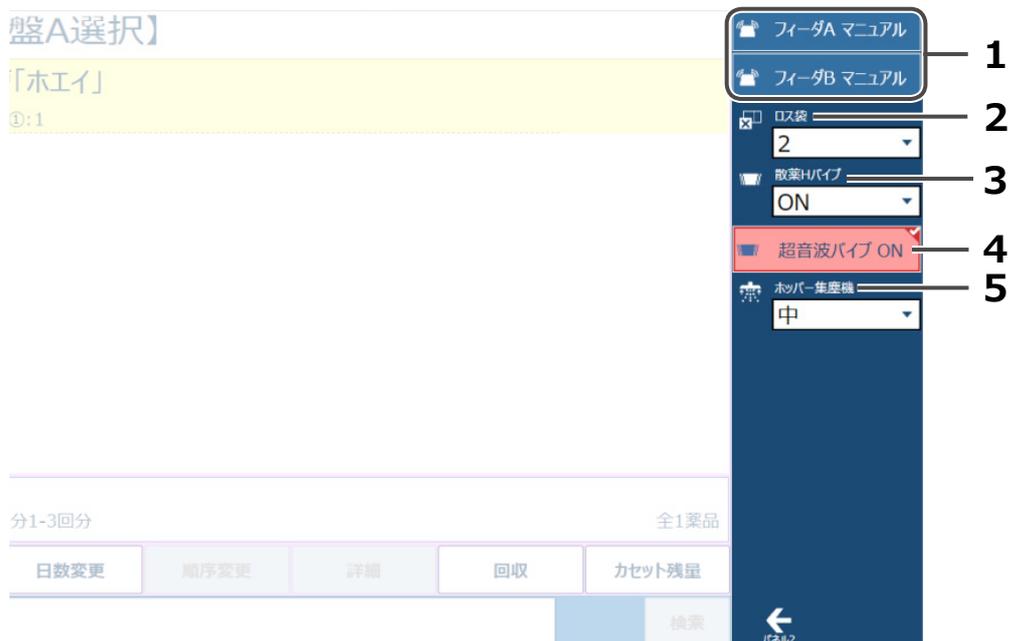
3 確定する

[パネル 2] をタッチしてください。
※確定後、分包機操作パネルは自動で閉じます。



➔ 分包機の設定（つづき）

画面概要



No	名称	内容
1	オートフィーダー A/B	フィーダーの振動方法を切り替えます。 オート：分包機本体が自動的にフィーダーレベルを調節し、散薬の落下速度を変更します。 マニュアル：本体上部のスイッチパネルのフィーダーボリュームを手動で操作することによって、落下速度を変更します。 ※ボタン色が赤色のときはオート、青色はマニュアルです。
2	ロス袋	ロス袋の初期値を設定します。
3	散薬 H パイプ	散薬ホッパーの振動を設定します。 ON：振動します。 散薬のみ：散薬を含む処方が発行された場合のみ振動します。 OFF：振動しません。
4	超音波パイプ	散薬ホッパーの超音波振動を設定します。 ON：振動します。 OFF：振動しません。 ※ボタン色が赤色のときは ON、青色は OFF です。
5	ホッパー集塵機	散薬ホッパー集塵機の集塵レベルを（OFF・弱・中・強）から設定します。

※分包機の「取扱説明書」も併せてお読みください。

分包機のメンテナンス

分包機のメンテナンス、初期設定、残量情報、バージョン情報の設定と確認をすることができます。

1 メンテナンス画面を開く

分包機操作パネルの [メンテ] をタッチします。



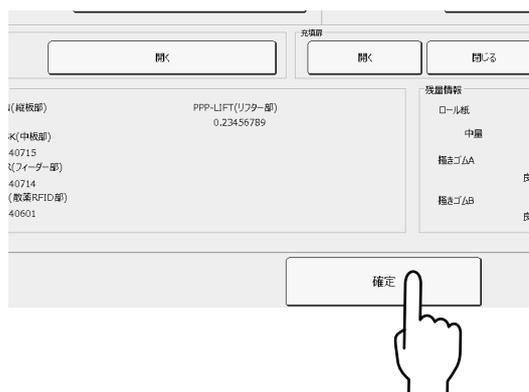
2 選択する

メンテナンスする項目をタッチ、または選択してください。
各項目の詳細は、P.122 を参照してください。



3 確定する

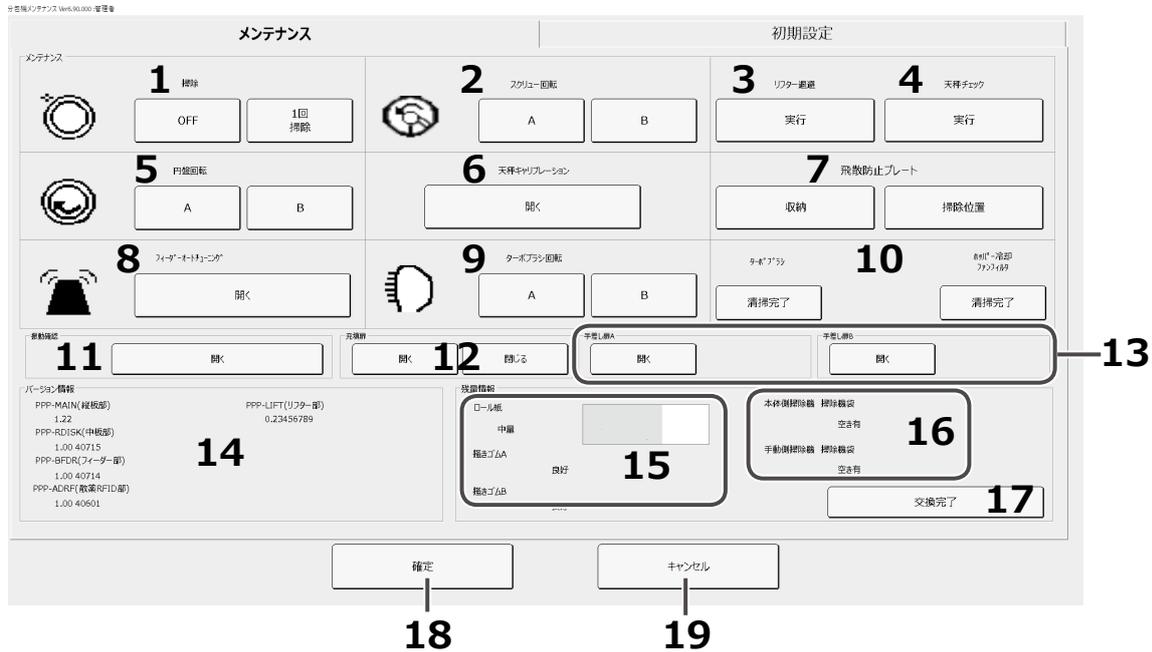
[確定] をタッチしてください。
※確定後、メンテナンス画面は自動で閉じます。



➔ 分包機のメンテナンス（つづき）

画面概要

■メンテナンス



No	名称	内容
1	掃除	円盤を掃除します。
2	スクリー回転	スクリーを回転させます。
3	リフター退避	リフターを退避させます。
4	天秤チェック	天秤が正常であるかチェックを実行します。
5	円盤回転	円盤を回転させます。
6	天秤キャリブレーション	天秤キャリブレーション実行画面を表示します。
7	飛散防止プレート	飛散防止プレートが収納・清掃位置へ移動します。
8	フィーダーオートチューニング	オートフィーダーチューニング実行画面を表示します。
9	ターボブラシ回転	ターボブラシの回転をおこないます。
10	清掃完了	清掃完了時にボタンをタッチします。
11	振動確認	当社サービスマンが、メンテナンス時に使用します。
12	充填扉	充填扉の開閉をおこないます。
13	手差し扉 A/B	手差し扉を開きます。
14	バージョン情報	[散薬分包システム] のバージョンを表示します。
15	残量情報	ロール紙の残量、スクリーの掻きゴムの磨耗状態を表示します。
16	本体 / 手動掃除機袋	掃除機袋の使用状態を表示します。
17	交換完了	掃除機袋交換時にボタンをタッチします。
18	確定	設定した内容を保持します。
19	キャンセル	設定した内容を破棄します。

※分包機の「取扱説明書」も併せてお読みください。

■ 初期設定

分包機メンテナンス Ver6.80.005 : 管理者

ゲートウェイ起動中

メンテナンス
初期設定

初期設定1

1 円盤A使用 円盤B使用

2 マニュアルフィーダー初期値 マニュアルフィーダー初期値

3 オートフィーダー初期値 オートフィーダー初期値

4 配分後初期値A 配分後初期値B

5 フィーダー使用有無

フィーダーA1 <input type="button" value="する"/>	フィーダーA2 <input type="button" value="する"/>	フィーダーA3 <input type="button" value="する"/>	フィーダーB1 <input type="button" value="する"/>	フィーダーB2 <input type="button" value="する"/>	フィーダーB3 <input type="button" value="する"/>
---	---	---	---	---	---

初期設定3

6 ホッパー掃除 電源投入時掃除 — 7

初期設定2

8 カット登録1 カット登録2 カット登録3 カット登録4 カット登録5 カット登録6

9 10

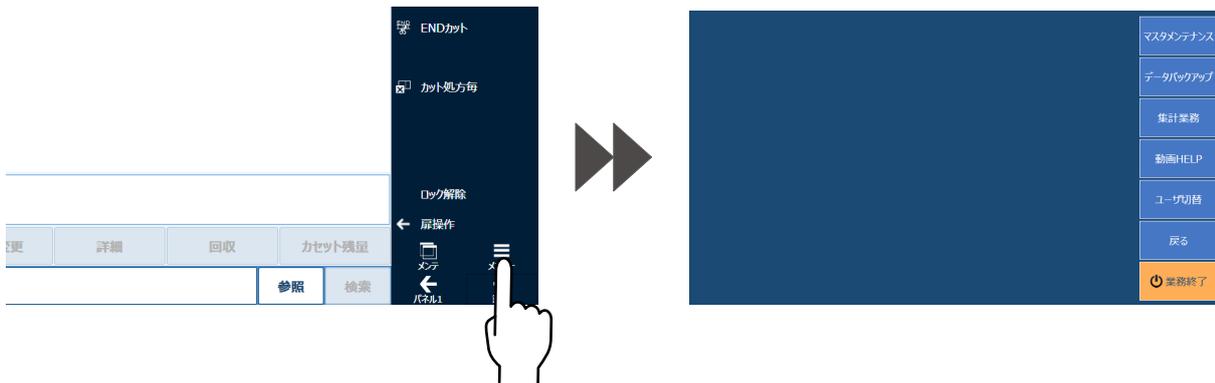
No	名称	内容
1	円盤使用	円盤を使用するか、使用しないかを設定します。
2	マニュアルフィーダー	マニュアルフィーダーの初期値を 0 ～ 16 で設定します。
3	オートフィーダー	オートフィーダーの初期値を少量 / 通常 / 多量で設定します。
4	配分後初期値	ホッパーが配分したあとに初期値に自動的に戻るか、戻らないかを設定します。
5	フィーダー使用有無	フィーダーを使用するか、使用しないかを設定します。 ※フィーダー別に設定してください。
6	ホッパー掃除	分包が終わったときに、散薬ホッパーを掃除するか、しないかを設定します。
7	電源投入時掃除	分包機の電源を入れたときに、分包機を掃除するか、しないかを設定します。
8	カット包数登録	分包紙を切るタイミングの数値を設定します。
9	確定	設定した内容を保持します。 ※確定ボタンをタッチしたあと、分包中止を託すメッセージが表示されます。
10	キャンセル	設定した内容を破棄します。

※分包機の「取扱説明書」も併せてお読みください。

[散薬分包システム] の使用者を切り替えることができます。
※あらかじめ [利用者マスタメンテナンス] にユーザを登録してください。
※ここでは、処方入力画面からユーザ切り替え画面を開くまでの説明をします。

1 メニュー画面を開く

サイドパネルの [メニュー] をタッチします。



2 ログイン画面を開く

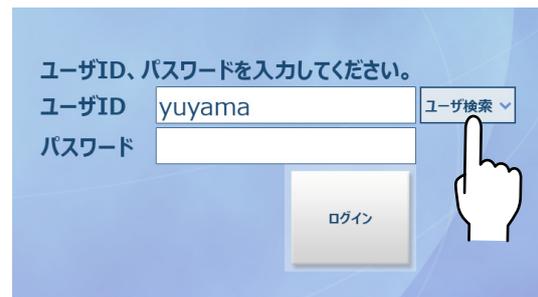
メニュー画面から、[ユーザ切替] をタッチします。



3 切り替える

① ユーザ選択画面を開く

[ユーザ検索] をタッチしてください。
※ユーザ ID は直接入力することもできます。

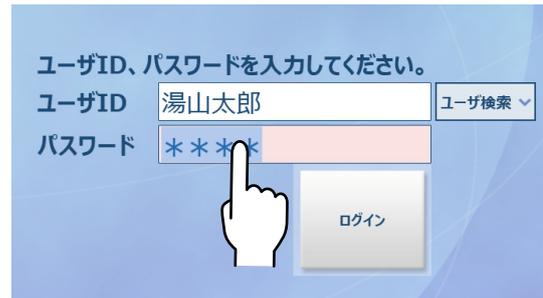


②ユーザを選択する

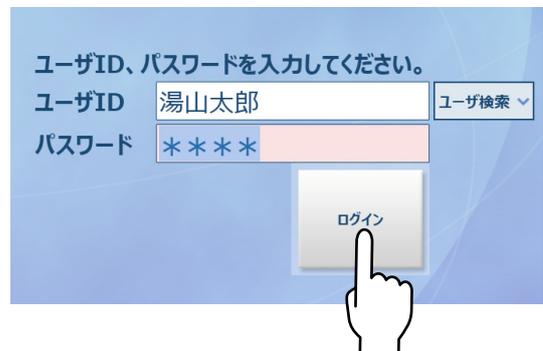


③パスワードを入力する

※利用者マスタメンテナンスでパスワードを登録している場合のみ、入力する必要があります。



④ログインする



マスタメンテナンスは、処方入力に必要な各マスタメンテナンスの情報を入力・表示します。

マスタメンテナンス画面を開く

※ここでは、処方入力画面からマスタメンテナンス画面を開くまでの説明をします。

1 メニュー画面を開く

サイドパネルの「メニュー」をタッチします。



2 マスタメンテナンス選択画面を開く

メニュー画面から、「マスタメンテナンス」をタッチします。



3 マスタメンテナンス画面を開く

マスタメンテナンス選択画面から、開きたいマスタメンテナンスのボタンをタッチしてください。



操作ボタン

※ここでは、「利用者マスタメンテナンス」を例にして説明します。



No	名称	説明	参照ページ
1	登録	入力した内容をマスタメンテナンスデータとして登録・更新します。	131
2	削除	リスト内で選択したデータを削除します。	133
3	新規	新規入力画面が表示します。	128
4	検索	リスト表示しているデータの検索をおこないます。	136
5	CSV 出力	マスタメンテナンスの登録内容を、CSV ファイルに出力します。	140
6	印刷	マスタメンテナンスの登録内容を、印刷します。	146
7	終了	マスタメンテナンスを終了します。	149

新規登録

以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

患者マスタメンテナンス	薬品マスタメンテナンス
用法マスタメンテナンス	

※患者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 各項目を入力する

それぞれの項目の入力欄をタッチして、入力します。
 選択している入力欄は色が変わります。
 項目名が赤字の項目は必須入力です。
 例) 患者 ID

入力を「確定」すると、次の入力欄が選択状態になります。

候補選択項目は別ウィンドウで表示します。

患者マスタメンテナンスで ID を確定すると、ID の修正はできなくなります。
 修正する場合、入力してあるすべての項目が消えてからのやり直しになります。

2 登録する

「登録」をタッチして、入力した内容を登録します。

確認画面で「はい」をタッチすると登録します。

以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

利用者マスタメンテナンス	診療科マスタメンテナンス
病棟・医療機関マスタメンテナンス	処方箋区分マスタメンテナンス
散薬実装薬品マスタメンテナンス	単位マスタメンテナンス
用法名称マスタメンテナンス	コメントマスタメンテナンス
施設マスタメンテナンス	施設服用時期マスタメンテナンス
平均体重マスタメンテナンス	

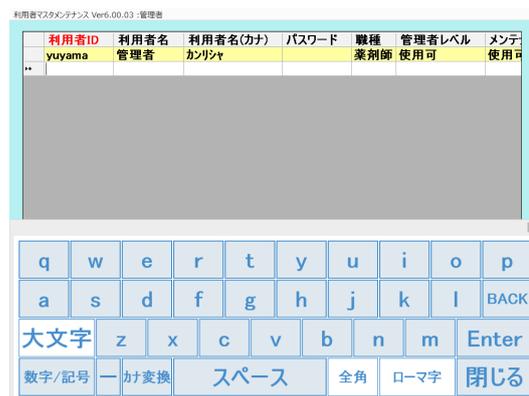
※利用者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 新規項目を追加する

[新規] をタッチします。



一覧の項目欄の一番下に新しい行ができます。
入力可能な左端にカーソルが表示します。

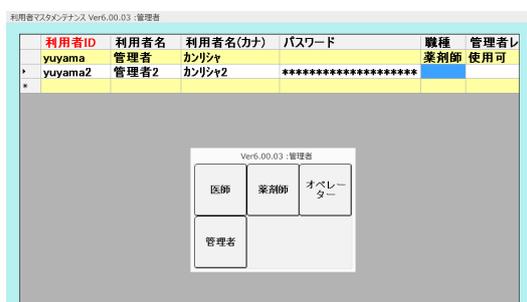


2 各項目を入力する

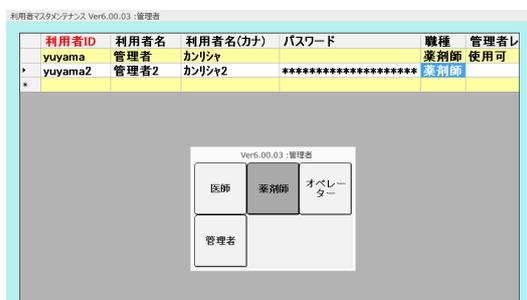
項目欄をタッチして、入力します。
カーソルがある欄に入力します。
※項目名が赤字の項目は必須入力です。



候補選択の欄をタッチすると選択候補画面が表示します。



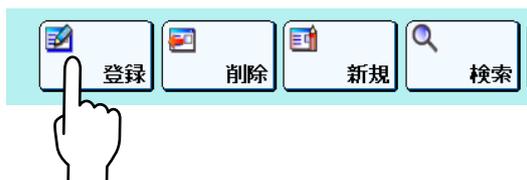
選択した内容が入力欄に入ります。



選択を間違えた場合は選び直しができます。
必須項目を間違いのないように入力します。

3 登録する

各項目の入力後、[登録] をタッチして、登録します。



マスタメンテナンス上に表示されている内容をデータベースに登録します。

更新

以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

患者マスタメンテナンス

薬品マスタメンテナンス

用法マスタメンテナンス

※患者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 各項目を入力する

それぞれの項目の入力欄をタッチして、入力します。

選択している入力欄は色が変わります。

項目名が赤字の項目は必須入力です。

例) 患者 ID

入力を [確定] すると、次の入力欄が選択状態になります。



候補選択項目は別ウィンドウで表示します。

患者マスタメンテナンスで ID を確定すると、ID の修正はできなくなります。
修正する場合、入力してあるすべての項目が消えてからのやり直しになります。

2 更新する

[更新] をタッチします。

確認画面で [はい] をタッチすると更新します。

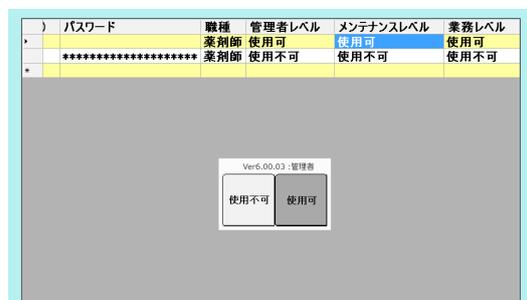
以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

利用者マスタメンテナンス	診療科マスタメンテナンス
病棟・医療機関マスタメンテナンス	処方箋区分マスタメンテナンス
散薬実装薬品マスタメンテナンス	単位マスタメンテナンス
用法名称マスタメンテナンス	コメントマスタメンテナンス
施設マスタメンテナンス	施設服用時期マスタメンテナンス
平均体重マスタメンテナンス	

※利用者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 項目を入力する

一覧の変更したい項目欄をタッチします。
カーソルがある欄に入力します。
BACK キーで文字を消してから入力します。
または、候補選択画面で選択を変更します。

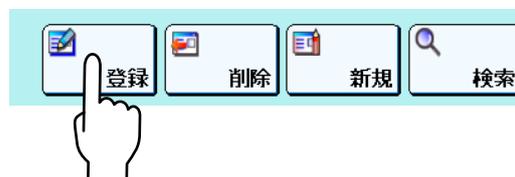


💡 こんなときは

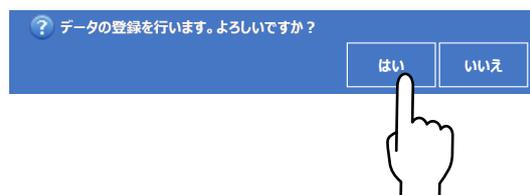
最大入力文字数を超えると入力できません。複数行になる場合、自動的に改行になります。
任意改行はできません。必須項目は修正や削除ができません。必須項目を [削除] で削除すると、その登録全体が削除されます。

2 更新する

[登録] をタッチします。



確認メッセージで [はい] をタッチして、変更した内容をマスタメンテナンスデータに登録します。



一覧から削除された内容がある場合はデータベースからも削除します。

削除

以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

患者マスタメンテナンス

薬品マスタメンテナンス

用法マスタメンテナンス

※患者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 項目を選択する

患者 ID、患者名（漢字）、患者名（カナ）のいずれかをタッチして、患者一覧画面を表示します。

患者一覧画面から、削除する患者をタッチしてください。

患者マスター一覧 Ver6.00.03 :管理者

キー項目

誕生日 昭和 年 月 日 西暦入力 抽出

	患者ID	患者名	患者名(カナ)
▶ 1	16378	湯山 一郎	ユヤマ イチロウ
2	16570	湯山 二郎	ユヤマ シロウ
3	9999999999	湯山太郎	ユヤマチロウ
4	S000000761	湯山 花子	ユヤマ ハナコ

選択した患者の情報が表示します。

2 削除する

[削除] をタッチします。



確認メッセージで [はい] をタッチします。

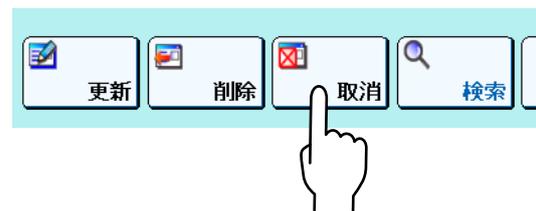


⚠ 注意

薬品マスタメンテナンスで、散薬実装薬品マスタメンテナンスに登録されている薬品を削除すると、散薬実装薬品の対象薬品データが全て削除されます。

💡 こんなときは

表示している入力内容を取り消すには、[取消] をタッチします。



確認メッセージで [はい] をタッチすると画面に表示している入力内容が消えます。



以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

利用者マスタメンテナンス	診療科マスタメンテナンス
病棟・医療機関マスタメンテナンス	処方箋区分マスタメンテナンス
散薬実装薬品マスタメンテナンス	単位マスタメンテナンス
用法名称マスタメンテナンス	コメントマスタメンテナンス
施設マスタメンテナンス	施設服用時期マスタメンテナンス
平均体重マスタメンテナンス	

※利用者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 項目を選択する

削除したい行を選択します。



利用者ID	利用者名	利用者名(カナ)	パスワード
yuyama	管理者	カンリシャ	
yuyama2	管理者	カンリシャ	*****

2 削除する

[削除] をタッチします。



確認メッセージで [はい] をタッチして、その行を削除します。



3 登録する

[登録] をタッチして、削除した内容を登録します。



確認画面で [はい] をタッチすると登録します。



検索

以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

患者マスタメンテナンス

薬品マスタメンテナンス

用法マスタメンテナンス

※患者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 項目を選択する

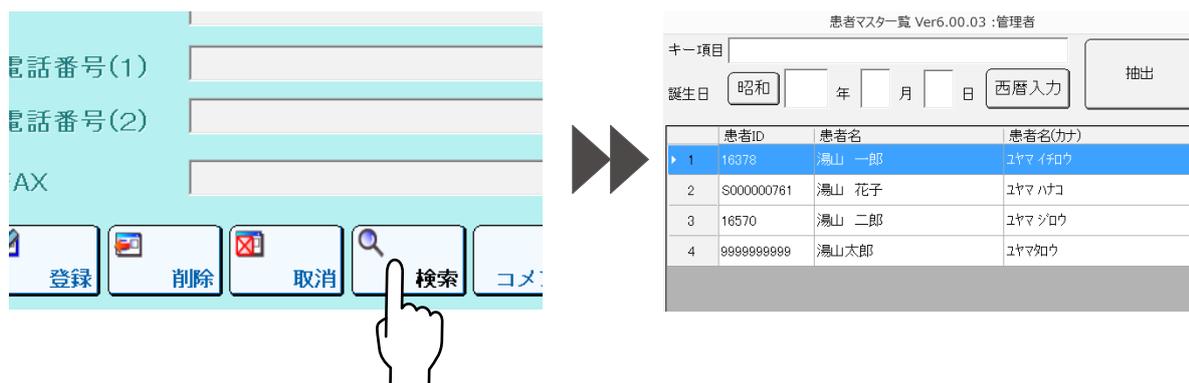
項目を選択後、入力してください。



2 検索画面を開く

[検索] をタッチします。

検索一覧画面が表示します。



こんなときは

入力した文字が完全一致したときは、検索画面は表示されず、該当したデータが表示されます。

3 検索条件を入力する

キー項目欄に探す数字、名称などを入力します。

患者マスター一覧 Ver6.00.03 : 管理者

キー項目

誕生日 年 月 日

	患者ID	患者名	患者名(カナ)
▶ 1	18378	湯山 一郎	ユヤマ イチロウ
2	S000000761	湯山 花子	ユヤマ ハナコ
3	18570	湯山 二郎	ユヤマ ジロウ
4	9999999999	湯山太郎	ユヤマ タロウ

生年月日検索の場合、生年月日すべてを入力します。
半角と全角のスペースは区別します。

4 検索する

[抽出] をタッチして、検索します。

患者マスター一覧 Ver6.00.03 : 管理者

キー項目

誕生日 年 月 日

	患者ID	患者名	患者名(カナ)
▶ 1	18378	湯山 一郎	ユヤマ イチロウ
2	S000000761	湯山 花子	ユヤマ ハナコ
3	18570	湯山 二郎	ユヤマ ジロウ
4	9999999999	湯山太郎	ユヤマ タロウ



こんなときは

ID やコードの先頭がゼロの場合、ゼロを入力しても前方一致にはなりません。ゼロの数が一致しても結果表示ではなく全データ表示になります。

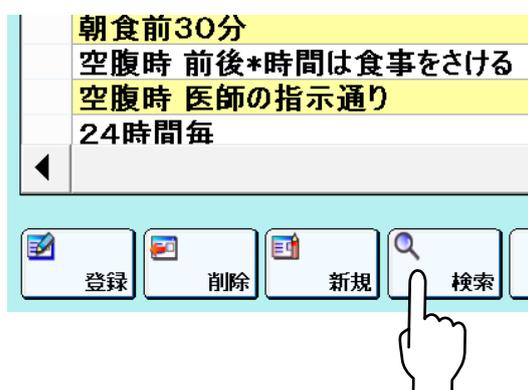
以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

利用者マスタメンテナンス	診療科マスタメンテナンス
病棟・医療機関マスタメンテナンス	処方箋区分マスタメンテナンス
散薬実装薬品マスタメンテナンス	単位マスタメンテナンス
用法名称マスタメンテナンス	コメントマスタメンテナンス
施設マスタメンテナンス	施設服用時期マスタメンテナンス
平均体重マスタメンテナンス	

※用法名称マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 検索画面を表示する

[検索] をタッチします。
検索画面が表示します。



こんなときは

編集集中のデータがある場合は、登録してから検索することをメッセージでお知らせします。

2 検索条件を入力する

検索条件を入力します。
モードは、ボタンをタッチすることで
検索モード、抽出モードと切り替わります。

項目	内容
検索モード	検索結果の1つ目が選択された状態で一覧表示します。
抽出モード	検索結果だけを一覧表示します。

検索方法は、ボタンをタッチすることで、
前方一致、完全一致、部分一致と切り替わります。

項目	内容
前方一致	検索文字から始まる文字に一致したものを検索します。
部分一致	検索文字が含まれる場合に一致したものを検索します。
完全一致	検索文字と完全に一致するものしか検索しません。

用法名称メンテナンス Ver6.00.03 :管理者

検索モード 前方一致

• 用法名称

検索 閉じる

3 検索する

[検索] をタッチして、検索または抽出します。

用法名称メンテナンス Ver6.00.03 :管理者

検索モード 前方一致

• 用法名称

検索 閉じる



さらに絞り込む場合はもう一度条件を入力して [検索] をタッチします。

夕食後

検索 閉じる



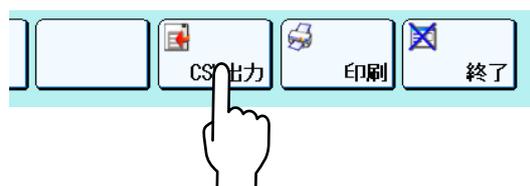
CSV 出力

以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

患者マスタメンテナンス	薬品マスタメンテナンス
用法マスタメンテナンス	

※患者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 [CSV 出力] をタッチする



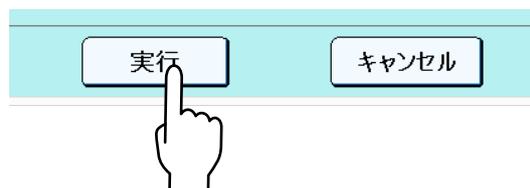
2 範囲を指定する

CSV 出力するデータの範囲を指定します。
ID とカナが指定できます。
※用法マスタメンテナンスは全ての登録データを出力します。



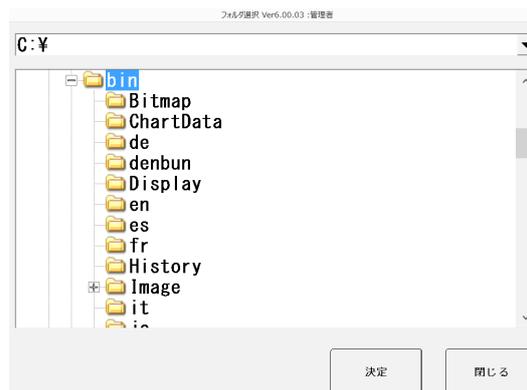
3 実行する

[実行] をタッチします。



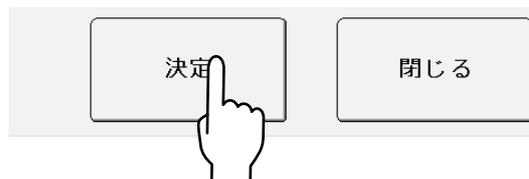
4 保存先を指定する

フォルダ選択ウィンドウから保存先フォルダを指定します。
C:¥Common が推奨フォルダです。



5 出力する

[決定] をタッチすると
PX_***.csv ファイルができます。
※ CSV ファイルは、各マスタメンテナンスによって
保存ファイル名が異なります。
保存ファイル名は、以下を参照してください。



名称	ファイル名
患者マスタメンテナンス	PX_Patient.csv
薬品マスタメンテナンス	PX_Drug.csv
用法マスタメンテナンス	PX_Method.csv

注意

生年月日は西暦に変換されます。イメージ画像は
出力しません。

以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

利用者マスタメンテナンス	診療科マスタメンテナンス
病棟・医療機関マスタメンテナンス	処方箋区分マスタメンテナンス
単位マスタメンテナンス	用法名称マスタメンテナンス
コメントマスタメンテナンス	賦形薬品マスタメンテナンス
賦形方法マスタメンテナンス	常用量マスタメンテナンス
施設マスタメンテナンス	施設服用時期マスタメンテナンス
平均体重マスタメンテナンス	

※用法名称マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 [CSV出力] をタッチする



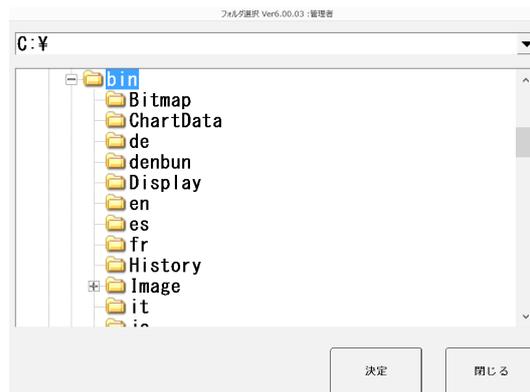
一覧を出力する場合は、[はい] をタッチします。



💡 こんなときは

編集中のデータがある場合は、登録してから出力することをメッセージでお知らせします。

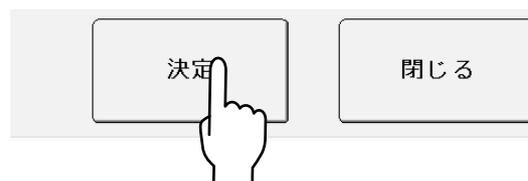
フォルダ選択ウィンドウで保存先フォルダを指定します。
C:¥Common が推奨フォルダです。



2 出力する

[決定] をタッチすると
PX_****.csv ファイルができます。

※ CSV ファイルは、各マスタメンテナンスによって
保存ファイル名が異なります。
保存ファイル名は、以下を参照してください。



名称	ファイル名
利用者マスタメンテナンス	PX_Users.csv
診療科マスタメンテナンス	PX_Clinic.csv
病棟・医療機関マスタメンテナンス	PX_Ward.csv
処方箋区分マスタメンテナンス	PX_Prepaper.csv
単位マスタメンテナンス	PX_Unit.csv
用法名称マスタメンテナンス	PX_Taketime.csv
コメントマスタメンテナンス	PX_Comment.csv
賦形薬品マスタメンテナンス	PX_ConnDrug.csv
賦形方法マスタメンテナンス	PX_ConnRule.csv
常用量マスタメンテナンス	PX_UsualDose.csv
施設マスタメンテナンス	PX_HomeMst.csv
施設服用時期マスタメンテナンス	PX_FukuyoJikiMst.csv
平均体重マスタメンテナンス	PX_AverageWeiht.csv

注意

イメージ画像は出力しません。

以下のマスタメンテナンスの操作方法です。

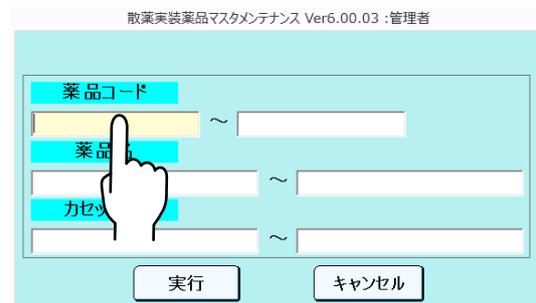
散薬実装薬品マスタメンテナンス

1 [CSV出力] をタッチする



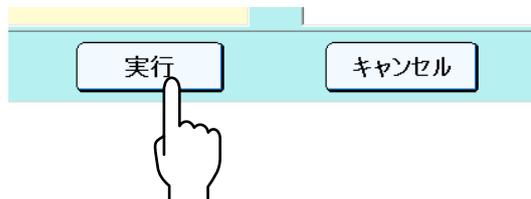
2 範囲を指定する

CSV出力するデータの範囲を指定します。



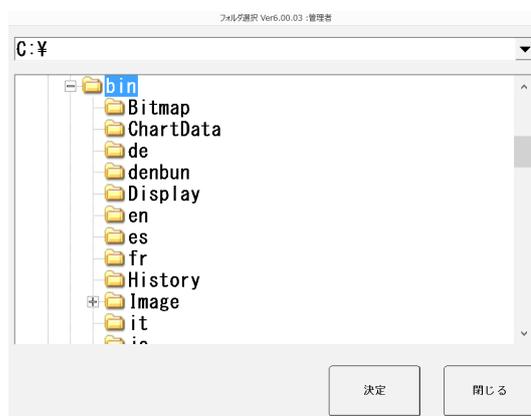
3 実行する

[実行] をタッチしてください。



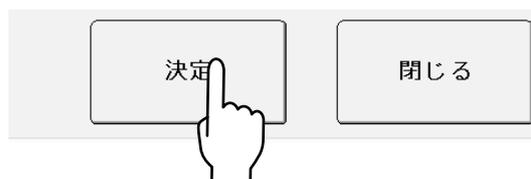
4 保存先を指定する

フォルダ選択ウィンドウでフォルダを指定します。
C:¥Common が推奨フォルダです。



5 出力する

[決定] をタッチすると
PX_****.csv ファイルができます。



名称	ファイル名
散薬実装薬品マスタメンテナンス	PX_PowderCassette.csv

印刷

以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

患者マスタメンテナンス

薬品マスタメンテナンス

用法マスタメンテナンス

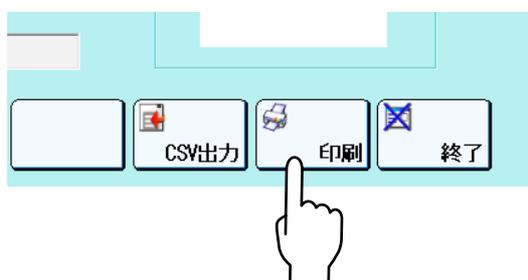
※ Windows で通常使用するプリンタに設定されているプリンタで、印刷することができます。

プリンタが FAX のときは、印刷しません。

※患者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 【印刷】 をタッチする

【印刷】 をタッチします。



2 範囲を指定する

印刷するデータの範囲を指定します。

ID とカナが指定できます。

※用法マスタメンテナンスは全ての登録データを印刷します。

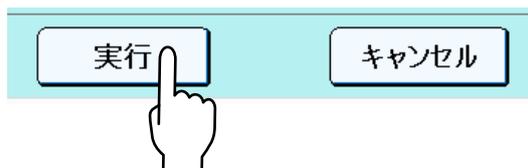


3 印刷する

【実行】 をタッチすると印刷します。

イメージ画像は出力しません。

※印刷するプリンタを選択する画面が表示されます。



以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

利用者マスタメンテナンス	診療科マスタメンテナンス
病棟・医療機関マスタメンテナンス	処方箋区分マスタメンテナンス
単位マスタメンテナンス	用法名称マスタメンテナンス
コメントマスタメンテナンス	賦形薬品マスタメンテナンス
賦形方法マスタメンテナンス	常用量マスタメンテナンス
施設マスタメンテナンス	施設服用時期マスタメンテナンス
平均体重マスタメンテナンス	

※ Windows で通常使用するプリンタに設定されているプリンタで、印刷することができます。
プリンタが FAX のときは、印刷しません。
※用法名称マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 印刷する

[印刷] をタッチします。



💡 こんなときは

編集中のデータがある場合は、登録してから印刷することをメッセージでお知らせします。

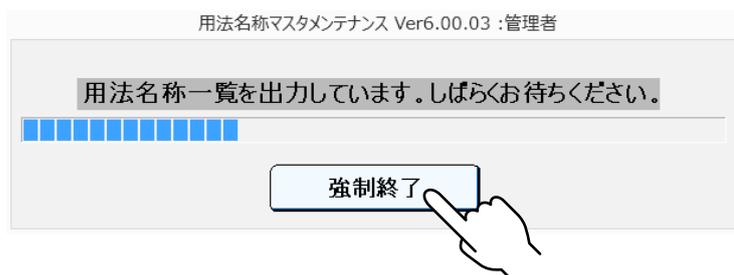
一覧を印刷する場合は、[はい] をタッチします。
一覧が印刷されます。



イメージ画像は出力しません。

💡 こんなときは

量が多い、時間がかかるなどで途中で印刷をやめたいときは [強制終了] をタッチします。



以下のマスタメンテナンスの操作方法です。

散薬実装薬品マスタメンテナンス

※ Windows で通常使用するプリンタに設定されているプリンタで、印刷することができます。
プリンタが FAX のときは、印刷しません。

1 印刷出力画面を表示する

[印刷] をタッチします。



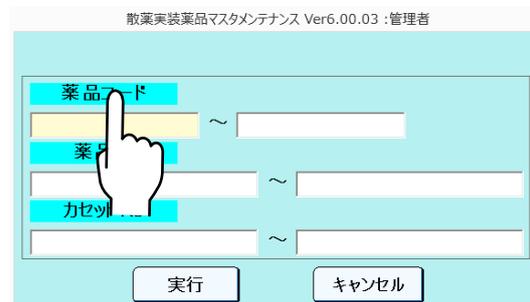
こんなときは

編集中のデータがある場合は、登録してから出力することをメッセージでお知らせします。



2 範囲を指定する

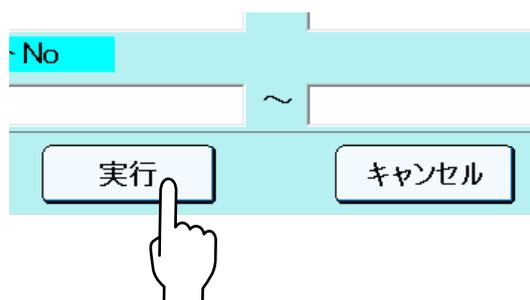
印刷するデータのラックまたは範囲を指定します。



3 印刷する

[実行] をタッチすると印刷します。

※印刷するプリンタを選択する画面が表示されます。



終了

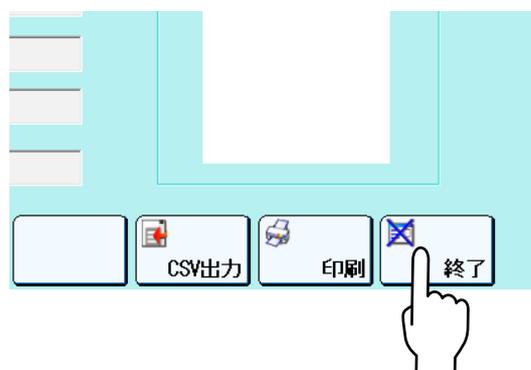
以下のマスタメンテナンスにおいて共通の操作方法です。

患者マスタメンテナンス	利用者マスタメンテナンス
診療科マスタメンテナンス	病棟・医療機関マスタメンテナンス
処方箋区分マスタメンテナンス	薬品マスタメンテナンス
単位マスタメンテナンス	散葉実装薬品マスタメンテナンス
用法名称マスタメンテナンス	用法マスタメンテナンス
賦形薬品マスタメンテナンス	コメントマスタメンテナンス
常用量マスタメンテナンス	賦形方法マスタメンテナンス
施設マスタメンテナンス	施設服用時期マスタメンテナンス
平均体重マスタメンテナンス	

※患者マスタメンテナンスを例にして説明します。

1 終了する

[終了] をタッチします。



更新した内容がある場合はメッセージを表示します。更新する場合は [[はい]、変更しない場合は [[いいえ] で終了します。



患者マスタメンテナンス

患者のデータを登録・表示します。

患者マスタメンテナンス Ver6.00.03 : 管理者

1 患者ID 性別 体重 kg

4 患者名(漢字)

6 患者名(カナ)

7 生年月日 年 月 日 ホストコード

9 病棟 レイアウトNo

申し込み事項

住所

電話番号(1)

電話番号(2)

FAX

患者イメージ画像

登録 削除 取消 検索 コメント CSV出力 印刷 終了

No	名称	説明	必須項目
1	患者 ID	患者 ID を入力します。 半角英数、記号、半角カナのみ入力できます。 ボタンをタッチすると、患者一覧を表示します。 但し、編集状態では押下できません。	○
2	性別	性別を選択します。 男性 / 女性 / 不明	
3	体重	体重を入力します。	
4	患者名(漢字) ボタン	患者名(漢字) 順の患者一覧を表示します。 編集状態では押下できません。	
5	患者名(漢字)	患者名を入力します。	○
6	患者名(カナ)	患者名(漢字) 入力決定時に自動入力されます。 ボタンをタッチすると、患者一覧画面を表示します。 但し、編集状態では、押下できません。	
7	生年月日	生年月日を入力します。西暦・和暦をボタンによって切り替えます。 年号ボタンをタッチして年号が切り替わると、 入力していた年が消えます。 生年月日は明治 33 年 1 月 1 日～現在年月日まで有効。	
8	ホストコード	NSIPS の患者 ID をホストコードとして入力します。 ※ホストコードとは、上位システムのコードと関連付けをする コードです。	
9	病棟	病棟コードを入力します。 入力したコードに該当する病棟名を表示します。 ボタンをタッチすると、病棟一覧画面を表示します。	

患者マスタメンテナンス Ver6.00.03 : 管理者

患者ID 性別 体重 kg

患者名(漢字)

患者名(カナ)

生年月日 年 月 日 ホストコード

病棟 レイアウトNo

11 申し送り事項

12 住所

13 電話番号(1)
電話番号(2)

14 FAX

患者イメージ画像

15

16

登録 削除 取消 検索 コメント CSV出力 印刷 終了

No	名称	説明	必須項目
10	レイアウト No	薬包印刷レイアウト No を入力します。 入力した No に該当する薬包名を表示します。 ボタンをタッチすると、薬包印字一覧画面を表示します。 →薬包印刷レイアウト (P.181)	
11	申し送り事項	患者の申し送り事項を入力します。 薬包に印字しないコメントはここに入力します。	
12	住所	患者の住所を入力します。全角 148 文字以下。	
13	電話番号 (1) 電話番号 (2)	患者の電話番号を入力します。	
14	FAX	患者の FAX 番号を入力します。	
15	患者イメージ 画像	患者のイメージ画像を表示します。必須項目を入れてから押下 すると患者イメージを選択できます。 →画像マスタメンテナンス (P.176)	
16	コメント入力	薬包に印字するコメントを表示・登録します。 コメントウィンドウのコメントボタンをタッチするとコメント マスタメンテナンスの内容を呼び出すことができます。 全角 30 文字以下。 入力決定したコメントはコメントマスタメンテナンスに 登録され、患者マスタメンテナンスを登録・更新したときに その患者マスタメンテナンスに登録されます。 →コメントマスタメンテナンス (P.167)	

利用者マスタメンテナンス

分包機の利用者を登録・表示します。

登録すると、ログイン画面でユーザ ID が表示され、選択できます。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [メンテナンスレベル] または [管理者レベル] を [使用可] に設定しているユーザでログインした場合のみ表示・登録することができます。

	1	2	3	4	5	6	7	8
利用者マスタメンテナンス Ver6.00.03 : 管理者	利用者ID	利用者名	利用者名(カナ)	パスワード	職種	管理者レベル	メンテナンスレベル	業務レベル
▶	yuyama	管理者	カンリヤ	*****	薬剤師	使用可	使用不可	使用可
*								

No	名称	説明	必須項目
1	利用者 ID	利用者 ID を入力します。 半角英数記号のみ 10 文字以下。	○
2	利用者名	利用者名を入力します。全角 10 文字以下。 処方入力の画面で、ログインしている利用者名が上に表示します。	
3	利用者名 (カナ)	利用者名入力決定時に半角カナが自動入力されます。 全角カナ入力もできます。編集可能です。 全角 10 字 (半角 20 字) 以下。	
4	パスワード	ログイン用のパスワードを入力します。 入力時、伏字 (*) 表示になり、確定すると伏字 (*) が最大文字数入ります。半角 20 字以下。	
5	職種	職種を選択します。どの職種でも操作への影響はありません。 医師 / 薬剤師 / オペレータ / 管理者	
6	管理者レベル	管理者として保守業務を使用できるかどうかを選択します。 使用不可 / 使用可	
7	メンテナンス レベル	メンテナンス業務を使用できるかどうかを選択します。 使用不可 / 使用可	
8	業務レベル	業務で使用できるかどうかを選択します。 使用不可 / 使用可	

診療科マスタメンテナンス

診療科の情報を登録・表示します。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [メンテナンスレベル] または [管理者レベル] を [使用可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

1 2 3

診療科マスタメンテナンス Ver6.00.03 :管理者

診療科コード	診療科名	診療科イメージ
0080	内科	
01	内科	
02	外科	
03	脳神経外科	
04	産婦人科	
05	小児科	
06	眼科	
07	皮膚科	
08	泌尿器科	
09	耳鼻咽喉科	
-1		
10	メンタルヘルス科	
11	麻酔科	
12	整形外科	
13	放射線科	
14	歯科口腔外科	
16	心臓血管外科	
17	形成外科	
19	リハビリ科	
25	救命科	
51	循環器内科	

No	名称	説明	必須項目
1	診療科コード	診療科コードを入力します。半角英数 6 字以下。	○
2	診療科名	診療科名を入力します。全角 20 字以下。	○
3	診療科イメージ	画像マスタメンテナンスでイメージを選択します。 →画像マスタメンテナンス (P.176) 画像ファイルのイメージ先が表示します。	

病棟・医療機関マスタメンテナンス

病棟または医療機関の情報を登録・表示します。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [メンテナンスレベル] または [管理者レベル] を [使用可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

1 2 3

病棟マスタメンテナンス Ver6.10.03 :管理者

病棟医療機関コード	病棟医療機関名	病棟医療機関イメージ
!?	記号	
100	救命救急	
101	ICU	
300	NICU	
301	3A病棟	
302	3B病棟	
303	3C病棟	
304	3D病棟	
401	4A病棟	
402	4B病棟	
403	4C病棟	
404	4D病棟	
501	5A病棟	
502	5B病棟	
504	5D病棟	
999999	湯山病院	
aaa	きごう	
B	B病棟	
bbb	眼科外来	
ccc	手術室	
ZZZ	病棟未送信	

No	名称	説明	必須項目
1	病棟医療機関コード	病棟医療機関コードを入力します。	○
2	病棟医療機関名	病棟医療機関名を入力します。	
3	病棟医療機関イメージ	画像マスタメンテナンスでイメージを選択します。 →画像マスタメンテナンス (P.176) 画像ファイル名が表示します。	

処方箋区分マスタメンテナンス

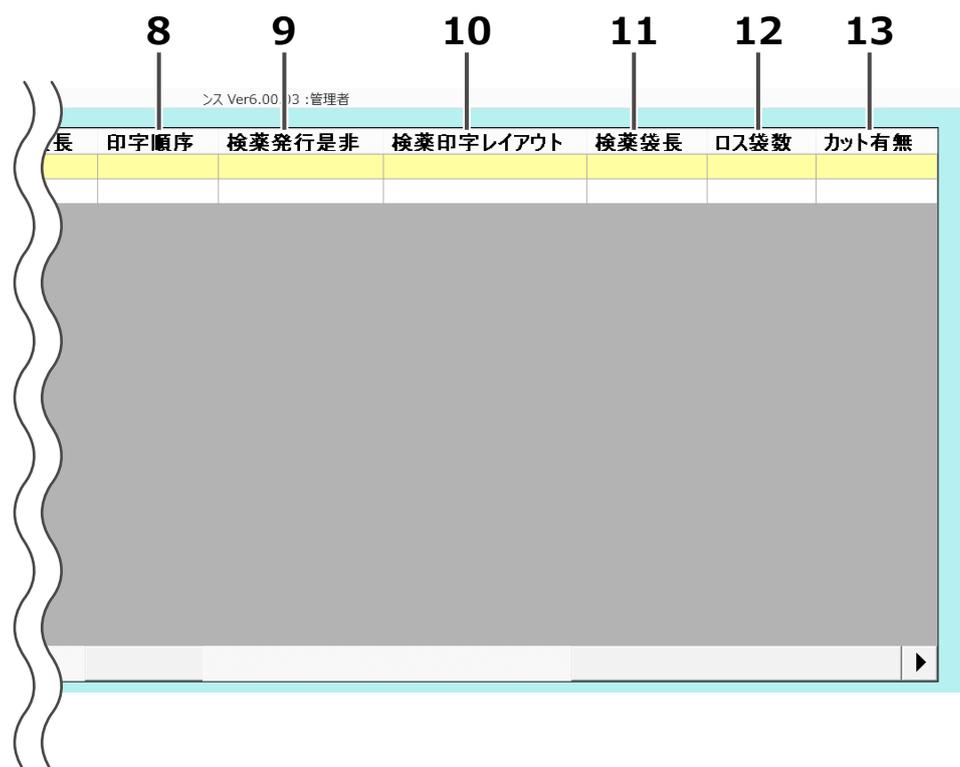
処方箋区分のデータを登録します。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [メンテナンスレベル] または [管理者レベル] を [使用可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

※システム連動時のみ使用します。

No	名称	説明	必須項目
1	処方箋区分	処方箋区分を入力します。半角英数記号 4 字以下。	○
2	処方箋区分名	処方箋区分名を入力します。 全角 8 字 (半角 16 字) 以下。	○
3	入外区分	入外区分を選択します。 外来 / 入院 / 院外	
4	用法名かな印字	用法名をかな印字するか漢字印字するかを選択します。 漢字 / かな	
5	薬包発行是非	印字するかどうかを選択します。 無し / 有り	
6	薬包印字 レイアウト	データ一覧を表示します。 マスタメンテナンスのコードを選択します。	
7	薬包装袋長	薬包の袋長を選択します。 060/070/076/080/090	

➡ 処方箋区分マスタメンテナンス (つづき)



No	名称	説明	必須項目
8	印字順序	薬包の用法印字を連続するか繰り返すかの順序を選択します。 連続 / 反復 連続：用法ごとにそって薬包印刷します。 (例 [朝・朝・朝]、[昼・昼・昼]、[夕・夕・夕]) 反復：1日の処方ごとに分けて薬包印刷します。 (例 [朝・昼・夕]、[朝・昼・夕]、[朝・昼・夕])	
9	検薬発行是非	検薬を発行するかどうかを選択します。 無し / 有り	
10	検薬印字レイアウト	検薬の印字レイアウトデータを一覧表示します。 マスタメンテナンスのコードを選択します。	
11	検薬袋長	検薬薬包の袋長を選択します。 060/070/076/080/090	
12	ロス袋数	ロス袋の数をを選択します。 0/1/2/3/4	
13	カット有無	薬包を処方箋ごとにカットするかどうかを選択します。 無し / 有り	



薬品マスタメンテナンス

薬品のデータを登録・表示します。

■一般

薬品マスタメンテナンス Ver6.00.03 :管理者

No	名称	説明	必須項目
1	薬品コード	薬品コードを入力します。 ボタンをタッチすると、薬品一覧画面を表示します。	○
2	形態	散薬か錠剤を選択します。 散薬 / 錠剤 薬品コード、薬品名、単位コードを入れると選択できます。	○
3	薬品名	薬品名を入力します。 ボタンをタッチすると、薬品一覧画面を表示します。	○
4	項目切り替え	一般、NSIPS、全自動散薬の各設定項目を切り替えます。 ※「NSIPS」は、NSIPSを連動していない場合、 表示しません。	
5	薬品名(音声用)	薬品名の入力決定時に自動入力されます。	
6	薬品名(略称)	薬品名(略称)を入力します。	
7	単位コード	単位コードを入力します。 入力コードが単位マスタメンテナンスに登録されていない 場合、入力された単位コードは無効になります。 入力コードが単位マスタメンテナンスに登録されている 場合、対応する単位名称を右欄に表示します。 薬品コード・薬品名が空欄のときは入力できません。 ボタンをタッチすると、単位一覧画面を表示します。	○

No	名称	説明	必須項目
8	刻印	刻印を入力します。	
9	刻印略称	刻印の略称を入力します。	
10	棚 No	棚 No を入力します。 薬品が入っているカセットの調剤棚の番号を入力します。 (形態が [錠剤] の薬品のみ)	
11	管理フラグ	管理フラグを選択します。 設定なし / 劇薬 / 毒薬 / 向精神薬 / 麻薬 / 治験薬	
12	洗い対象フラグ	洗い対象フラグを選択します。 無し / 有り [有り] に設定すると、処方を発行するときに、 確認メッセージを表示します。	
13	回数	洗いの回数を選択します。 1 / 2	
14	安定係数	安定係数を選択します。薬品を落としたときに跳ね返る程度を設定します。 設定なし / 跳ねない / 少し跳ねる / 跳ねる / 良く跳ねる 形態が錠剤のときのみ選択できます。	
15	比重	比重を選択します。薬品の粉の比重を設定します。 小 / やや小 / 中 / やや大 / 大 形態が散薬のときのみ選択できます。	
16	振動係数	振動係数を選択します。薬品を使用するときのフィーダーの振動を設定します。 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 形態が散薬のときのみ選択できます。	
17	JAN/GS1 コード・ 入り数	薬品の元箱の JAN コードまたは GS1 コードと、それに 相応する入り数を入力します。(最大 30 個登録) 設定により、バーコード読み取りによる外部入力 ができます。 入り数は、箱に入っている薬品の数を入力します。 形態が [錠剤] の薬品のみ入り数を入力します。	
18	薬品イメージ・ 優先順位	薬品イメージを表示します。画像部分をタッチすると画像 選択画面を表示します。 優先順位は、薬品イメージが選択されていた場合に編集可 能です。分包紙に印刷するときの優先順位を設定します。	

注意

薬品マスタメンテナンスで、実装薬品マスタメンテナンスに登録されている薬品を削除すると、実装薬品の対象薬品データが全て削除されます。
JAN コードの特定のセルが選択されている場合にバーコード読み取りをすると、該当セルに新しい JAN コードが上書きされます。

こんなときは

[マザーマスタメンテナンス] をタッチすると、マザーマスタメンテナンスになります。マザーマスタメンテナンス上で選択された薬品情報を編集データとして薬品マスタメンテナンス上に読み込み、編集できるようになります。

■ NSIPS

薬品マスタメンテナンス Ver6.00.03 : 管理者

薬品コード 145 形態 散薬

薬品名 湯山カマゲ

一般 NSIPS 全自動散薬

1 単独フラグ なし

2 包装形態 ヒートとバラ両方

3 割線フラグ 不可

4 粉砕フラグ 粉砕不可

7 規格量

5 ホストコード

6 YJコード 2139005F1052

更新 削除 取消 検索 マスター マスタ 配合 変化 変化 変化 カセット 読込 CSV出力 印刷 終了

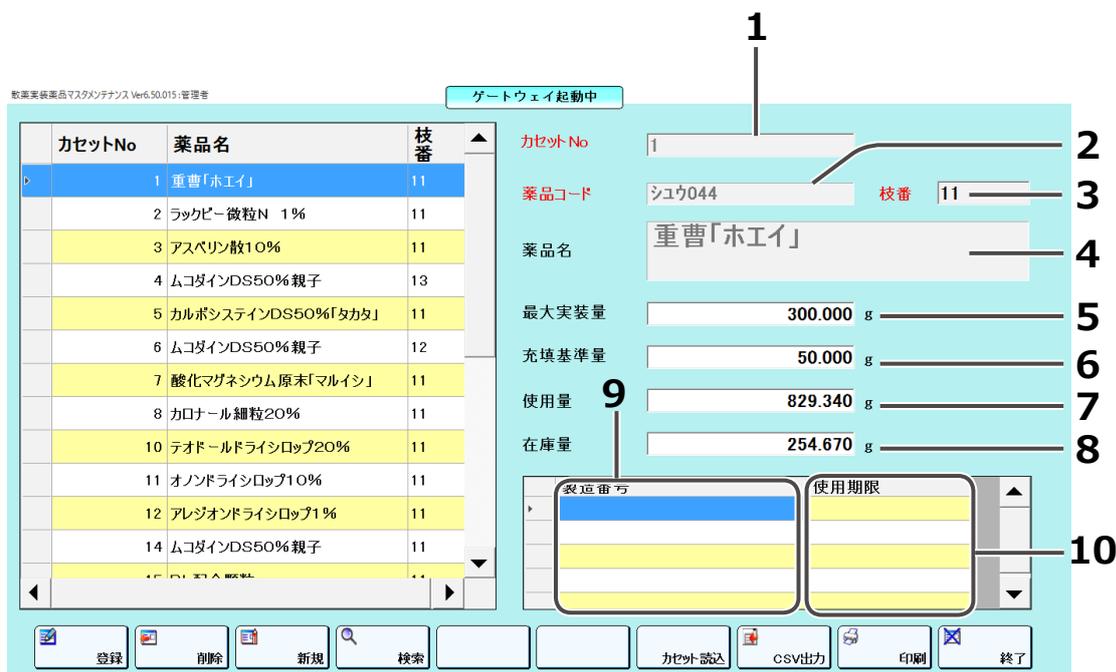
No	名称	説明	必須項目
1	単独フラグ	単独フラグを選択します。 なし / 単独	
2	包装形態	包装形態を選択します。 ヒートとバラ両方 / バラのみ / ヒート	
3	割線フラグ	割線フラグを選択します。 不可 / 1/2 まで / 1/4 まで	
4	粉砕フラグ	粉砕フラグを選択します。 粉砕不可 / 粉砕可	
5	ホストコード	NSIPS の薬品コードをホストコードとして入力します。 ※ NSIPS 連動時に薬品のリンクモードがホストコードの場合に表示します。	
6	YJコード	YJコードを入力します。	
7	規格量	散薬ヒート品の規格量を入力します。 ※ NSIPS 連動時に表示します。 規格量は、最大 5 個入力できます。	

■全自動散薬

No	名称	説明	必須項目
1	賦形薬品フラグ	賦形薬品フラグを選択します。 賦形薬品として使用不可 / 賦形薬品として使用可	
2	賦形薬品名	賦形薬品を選択します。 ボタンをタッチすると、賦形薬品一覧画面を表示します。 ※賦形薬品を使用可に設定した場合、必須項目になります。	○
3	酸 / アルカリ	酸 / アルカリを選択します。酸性 / 中性 / アルカリ性	
4	洗い用薬品	洗い用薬品を選択します。 洗い薬品として使用不可 / 洗い薬品として使用可	
5	洗いタイプ	洗いをおこなう箇所を選択します。 ホッパーのみ / ホッパー・円盤 / なし	
6	分包速度	分包速度を選択します。1/2/3/4/5	
7	RFIDcode	RFID コードを表示します。 ※直接入力することはできません。	
8	粉砕時重量	錠剤粉砕時の重量を入力します。	
9	賦形不可フラグ	賦形の使用不可の選択をします。 賦形可 / 賦形不可	
10	1 包の最小量	1 包内の最小量を入力します。	
11	総量の最小量	総量の最小量を入力します。	
12	カセット内残少閾値	カセット残量を「少量」とみなす閾値。 (規定値：30g未滿)	
13	少量配分 (カセット残量少)	少量の払出時で目づ、カセット残量が少ない場合の 流れ係数加算値を選択します。0/1/2/3/4/5/6/7/8	
14	通常配分 (カセット残量少)	通常量の払出時で目づ、カセット残量が少ない場合の 流れ係数加算値を選択します。0/1/2/3/4/5/6/7/8	
15	少量配分 (カセット残量通常)	少量の払出時で目づ、カセット残量が通常量の場合の 流れ係数加算値を選択します。0/1/2/3/4/5/6/7/8	
16	通常配分 (カセット残量通常)	通常量の払出時で目づ、カセット残量が通常量の場合の 流れ係数加算値を選択します。0/1/2/3/4/5/6/7/8	
17	カセット読込	RFID コードの読み込みをおこないます。	

散薬実装薬品マスタメンテナンス

分包機に設置されているカセットに入れる薬品を登録します。
 ※カセットは錠剤の大きさや形状によってそれぞれ異なります。
 必ず、カセットに指定されている錠剤を登録してください。
 ※カセットを設置している場合のみ表示できます。



No	名称	説明	必須項目
1	カセット No	カセット No を入力します。新規作成時のみ有効です。	○
2	薬品コード	薬品コードを表示します。編集できません。	○
3	枝番	枝番を表示します。編集できません。	○
4	薬品名	薬品名を表示します。編集できません。	
5	最大実装量	最大実装量を入力します。 薬品がカセットに入る最大数を入力します。	
6	充填基準量	充填基準量を入力します。 薬品を補充対象とする基準の数を入力します。 [在庫量] が [充填基準量] を下回ると、補充の対象とします。	
7	使用量	使用量を入力します。	
8	在庫量	在庫量を入力します。	
9	製造番号	製造番号を入力します。半角 20 字以下。	
10	使用期限	西暦・和暦をボタンによって切り替えます。 年月日を入力します。 有効範囲は、現在年月日～ 2100 年 12 月 31 日です。	

単位マスタメンテナンス

薬品の単位データを登録します。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [メンテナンスレベル] または [管理者レベル] を [使用可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

1 2

単位マスタメンテナンス Ver6.00.03 : 管理者

単位コード	単位名
01	T
02	G
03	枚
04	丸
05	g
06	mg
07	μg
08	ng
09	kg
A	A
B	瓶
CP	C
G	g
HA	箱
KE	KE
KT	KT
M	μg
MG	mg
ML	mL
T	錠
U	単位

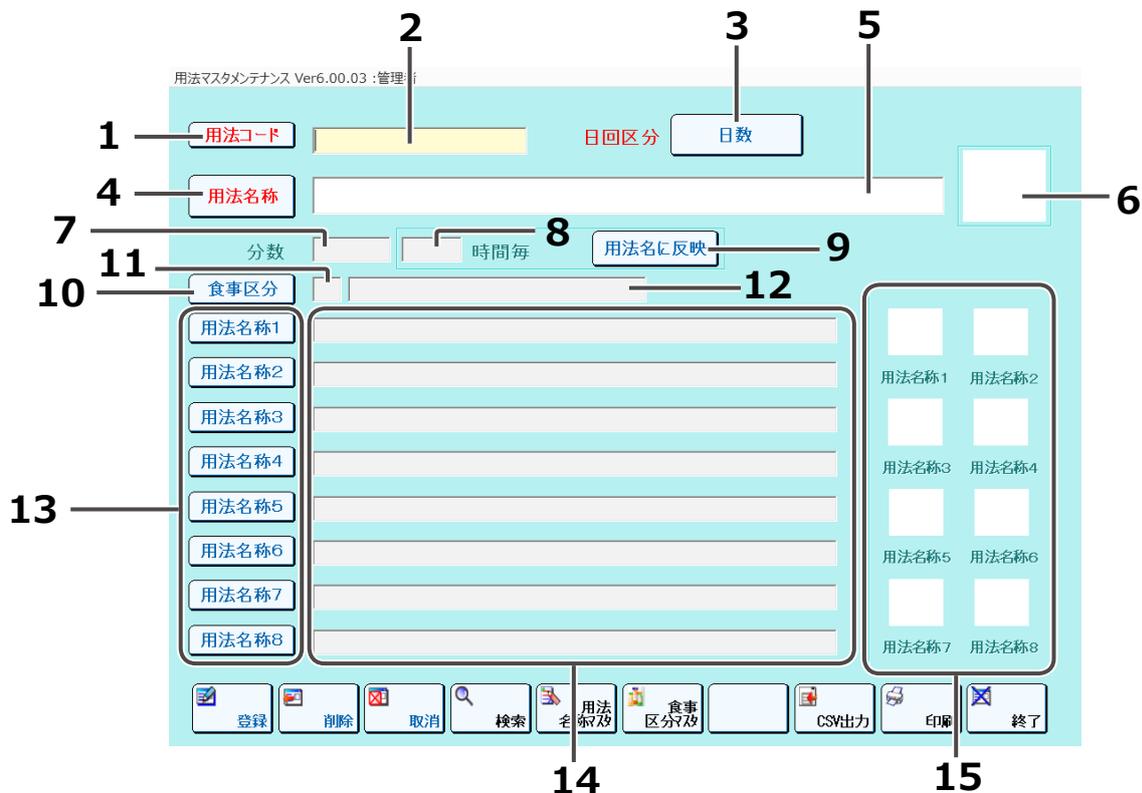
登録 削除 新規 検索 CSV出力 印刷 終了

No	名称	説明	必須項目
1	単位コード	単位コードを入力します。確定後は編集できません。 タイトル行をタッチすると単位コード順になります。	○
2	単位名	単位名を入力します。 タイトル行をタッチすると単位名順になります。	○

用法マスタメンテナンス

薬品の用法データを登録します。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [メンテナンスレベル] または [管理者レベル] を [使用可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。



No	名称	説明	必須項目
1	用法コード ボタン	用法コード順の一覧画面を表示します。 編集モード時は押下できません。	
2	用法コード	用法コードを入力します。	○
3	日回区分	日数回数の区分を選択します。 日数 / 回数	○
4	用法名称ボタン	用法名順の一覧画面を表示します。 編集モード時は押下できません。	
5	用法名	用法名を入力します。	○
6	用法イメージ	用法イメージを表示します。 タッチすると画像マスタメンテナンスになります。 ※日回区分が日数の場合のみ有効です。	
7	分数	分数を表示します。分数（1日に服用する回数）を表示します。 (用法名称1～8の入力数。日回区分が日数である場合は、用法名称は必ず1つは入力する必要があります。) ※日回区分が日数の場合のみ有効。	
8	時間毎入力	何時間おきに服用するかの時間を入力します。 ※日回区分が日数の場合のみ有効です。 有効範囲は3～24時間です。	
9	用法名に反映 ボタン	入力されている時間ごとで下部の用法名称に反映します。 ※日回区分が日数の場合のみ有効です。 「時間毎入力」が入力されている場合に有効です。	

No	名称	説明	必須項目
10	食事区分ボタン	食事区分一覧画面を表示します。 ※日回区分が日数の場合のみ有効です。 ※ NSIPS 連動時に表示します。	
11	食事区分コード	食事区分コードを入力、表示します。 ※日回区分が日数の場合のみ有効です。 ※ NSIPS 連動時に表示します。	
12	食事区分名称	食事区分コードの食事区分名称を表示します。 ※日回区分が日数の場合のみ有効です。 ※ NSIPS 連動時に表示します。	
13	用法名称 1～8 ボタン	用法名称一覧画面を表示します。 ※日回区分が日数の場合のみ有効です。	
14	用法名称 1～8	各用法名称を入力します。 入力用法名称が用法名称マスタメンテナンスに登録されている場合、関連情報を読み込みます。 ※日回区分が日数の場合のみ有効	
15	用法名称 1～8 画像イメージ	用法名称 1～8 の画像イメージをそれぞれ表示します。 ※日回区分が日数の場合のみ有効です。 用法名称 1～8 に入力があると、その用法名称番号に対応する画像イメージが表示します。イメージをタッチすると画像マスタメンテナンスになります。 関連イメージが無い、用法名称が入力されていない場合は、白い四角になっています。対応する用法名称が選択されると表示イメージが拡大されます。	

用法名称マスタメンテナンス

用法を薬包に印字するときを使う色や線、画像を登録します。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [メンテナンスレベル] または [管理者レベル] を [使用可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

用法名称マスタメンテナンス Ver6.00.03 : 管理者

1	2	3	4	5	6	7	8
用法名称	青	赤	緑	黒	線幅	線種	用法名称画像イメージ
毎食前	—	—	—	○	普通	実線	
毎食間	—	—	—	○	普通	実線	
毎食直前	—	—	—	○	普通	実線	
毎食直後	—	—	—	○	普通	実線	
おきた時	—	—	—	○	普通	実線	C:\Graphic\用法\起床時.jpg
寝る前	—	—	—	○	普通	実線	C:\Graphic\用法\寝る前.jpg
検査前日の**時	—	—	—	—	0	0	
空腹時 前後2時間は食事をさける	—	—	—	—	0	0	
朝	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ.jpg
朝食後	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ後.jpg
朝食間	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ間.jpg
朝食前	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ前.jpg
朝食直後	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ直後.jpg
朝食直前	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ直前.jpg
朝食後2時間	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ後2時間.jpg
朝食後30分	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ後30分.jpg
朝食前30分	○	—	—	—	普通	実線	C:\Graphic\用法\あさ前30分.jpg
空腹時 前後*時間は食事をさける	—	—	—	—	0	0	
空腹時 医師の指示通り	—	—	—	—	0	0	
24時間毎	—	—	—	—	0	0	

No	名称	説明	必須項目
1	用法名称	用法名称を入力します。	○
2	青	該当する場合にチェックします。 カラー印刷時の色を設定します。	
3	赤	該当する場合にチェックします。 カラー印刷時の色を設定します。	
4	緑	該当する場合にチェックします。 カラー印刷時の色を設定します。	
5	黒	該当する場合にチェックします。 カラー印刷時の色を設定します。	
6	線幅	線幅を選択します。 普通 / 太線 / 極太 線幅の変更をする場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社営業所にご連絡ください。	
7	線種	線種を選択します。 実線 / 破線 / 二重線 / 線無し 線幅の変更をする場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社営業所にご連絡ください。	
8	画像イメージ	タッチすると画像マスタメンテナンスになり、画像を選択できます。画像ファイルのイメージ先が表示します。 →画像マスタメンテナンス (P.176)	

コメントマスタメンテナンス

薬包に印字するコメント（患者マスタメンテナンスのコメント）を登録します。

1

コメントマスタメンテナンス Ver6.00.03 :管理者

コメント	
▶	テストコメント1
	テストコメント2
*	

登録 削除 新規 検索 CSV出力 印刷 終了

No	名称	説明	必須項目
1	コメント	全角 30 字以下。 実際の印字でフォントが大きく分包紙の幅が狭い場合、6 文字程度しか印字できないことがあります。 コメントマスタメンテナンスからコメントを削除すると、患者マスタメンテナンスに登録していたコメントも消えます。 処方入力画面で入力したコメントは、その患者マスタメンテナンスに登録されます。 登録しないようにする場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社営業所にご連絡ください。	○

賦形に使用する薬品を登録します。

1 2

賦形薬品マスタメンテナン Ver6.00.03 :管理者

	賦形薬品コード	賦形薬品名
▶	230	乳糖
*		

登録
削除
新規
検索

CSV出力
印刷
終了

No	名称	説明	必須項目
1	賦形薬品コード	薬品コードを選択します。 選択した薬品のコードと名前が、賦形薬品コード、賦形薬品名欄に表示します。 項目をタッチすると、薬品一覧画面を表示します。	○
2	賦形薬品名	薬品を選択します。 選択した薬品のコードと名前が、賦形薬品コード、賦形薬品名欄に表示します。 項目をタッチすると、薬品一覧画面を表示します。	○

賦形方法マスタメンテナンス

賦形をおこなう際の賦形薬品用量の定義を登録します。

1	2	3	4	5	6	7	8
対象年齢(以下)	賦形方法区分	基準量(分1):g	基準量(分2以上):g	基準量(1日):g	固定量(分1):g	固定量(分2以上):g	固定量(1日):g
60.00	基準量まで賦形する	0.30000	0.30000	0.30000			

No	名称	説明	必須項目
1	対象年齢 (以下)	対象年齢 (以下) を設定します。 入力有効値 : 0~999.99	○
2	賦形方法区分	賦形方法区分を選択します。 賦形しない / 基準量まで賦形する / 固定量を賦形する	○
3	基準量 (分1) : g	分1の基準量を入力します。 入力有効値 : 0~99999.9999	
4	基準量 (分2以上) : g	分2以上の基準量を入力します。 入力有効値 : 0~99999.9999	
5	基準量 (1日) : g	1日の基準量を入力します。 入力有効値 : 0~99999.9999	
6	固定量 (分1) : g	分1の固定量を入力します。 入力有効値 : 0~99999.9999	
7	固定量 (分2以上) : g	分2以上の固定量を入力します。 入力有効値 : 0~99999.9999	
8	固定量 (1日) : g	1日の固定量を入力します。 入力有効値 : 0~99999.9999	

常用量チェックの説明をおこないます。

常用量チェックは、患者属性（年齢、体重）と薬品マスタに登録されている常用量テーブルから、最も最適なチェック方法を見つけ出し、常用量の過不足をチェックして薬剤の安全な調剤を支援するものです。

チェック方法には、一律、1日総量、1回量でチェックをおこなう方法と、体重から各常用量を算出してチェックする方法があり、体重別がより精度の高いチェックをおこなえます。

小児に関しては、該当する年齢の常用量が登録されている場合にはそれを使用しますが、小児量の登録が無くても、成人量から簡易計算式により常用量を算出して、チェックすることが可能です。

常用量チェックは、薬品マスタの常用量テーブルを元にチェックしますが、そのテーブルの定義は下記に示します。

年齢下限／上限	: 年齢条件の設定 上限が 18 歳以上のデータは成人データとして扱う。 (複数存在する場合は、年齢上限が小さい方)
区分	: 体重 1Kg あたりの用量 (Kg) か全量 (全) かの区分を設定。
禁忌	: 使用禁忌の区分を設定。
1 回下限～ 1 日上限	: 常用量を設定。
※区分が全量 (全) の場合、年齢条件が設定の範囲内であってもそのデータが成人データである場合は、小児 (15 歳未満) の患者には、適用されません。 (例: 年齢範囲が「0 ～ 999 歳」、区分が「全」の登録のある薬品を、10 歳の患者に処方した時は、この常用量に Augusberger 式の補正をおこないます)	

処方患者属性の年齢、体重の入力により、常用量テーブルを検索して、チェックをおこないます。

(1) 年齢及び体重が入力されている場合

常用量テーブルの対象年齢、及び、区分が「Kg」であるデータを検索して、該当するデータがあった場合、該当常用量テーブルの値に体重を乗算し、常用量を求めて、チェックをおこないます。

該当するデータがなかった場合、(2) 年齢のみが入力されている場合の処理をおこないます。

※但し、患者年齢が 15 歳以上で、(2) の処理中に該当データがなかった場合、常用量無しとして扱います。(「Kg」の検索を 2 度おこなわないため)

(2) 年齢のみが入力されている場合

常用量テーブルの対象年齢、及び、区分が「全」であるデータを検索して、該当するデータがあった場合、該当した常用量を使用し、チェックをおこないます。

該当するデータがなかった場合、

- 患者年齢が15歳以上の場合、常用量テーブルの対象年齢、及び、区分が「Kg」であるデータを検索して、該当データがあった場合は、該当した常用量に平均体重（65Kg）を乗算した結果を使用して、チェックをおこないます。該当データがなかった場合は、常用量チェックはおこないません。
- 患者年齢が15歳未満の場合、常用量テーブルから成人、区分が「全」であるデータを検索して、該当データがあった場合は、該当した成人常用量（全量）を用い、Augusberger方式にて、

小児常用量を求め、チェックをおこないます。

患者年齢が1歳未満は、該当した成人常用量（全量）を用い、Fried方式にて、乳児常用量を求めて、チェックをおこないます。

該当データがなかった場合は、常用量テーブルから成人、区分が「Kg」であるデータを検索して、該当データがあった場合は、該当した常用量に平均体重（65Kg）を乗算し、成人常用量（全量）を求めます。

患者年齢1歳以上15歳未満の場合は、上記で計算された成人常用量（全量）を用い、

Augusberger方式にて、小児常用量を求め、チェックをおこないます。

患者年齢が1歳未満は、上記で計算された成人常用量（全量）を用い、Fried方式にて、乳児常用量を求め、チェックをおこないます。

さらに、該当しない場合は、常用量チェックはおこないません。

(Augusberger方式)

$\{(年齢 + 月齢 / 12) * 4 + 20\} / 100 * 成人量$

例：年齢10歳6ヶ月の患者の場合、成人量が1gである薬品の小児量は0.62gとなります。

同様に、成人量が2gである薬品の小児量は1.24gとなります。

(Fried方式)

$年齢(月齢) * 成人量 / 150$

(3) 体重のみが入力されている場合（年齢は成人とする）

常用量テーブルから、成人、区分が「Kg」であるデータを検索して、該当するデータがあった場合、該当常用量テーブルの値に体重を乗算し、常用量を求めて、チェックをおこないます。

該当するデータがなかった場合、成人、区分が「全」のデータを常用量テーブルから検索して、該当データがあった場合は、該当データを使用して常用量チェックをおこないます。

該当データがなかった場合は、常用量チェックはおこないません。

（4）年齢も体重も入力されていない場合（年齢は成人とする）

常用量テーブルから、成人、区分が「全」であるデータを検索して、該当するデータがあった場合、該当した常用量を使用します。
この常用量はチェックには使用せず、参考情報として表示するだけに留めます。

該当するデータがなかった場合、成人、区分が「Kg」のデータを常用量テーブルから検索して、該当データがあった場合には該当した常用量に平均体重（65Kg）を乗算し、成人全量を求めます。
この常用量はチェックには使用せず、参考情報として表示するだけに留めます。
該当データがなかった場合は、常用量チェックはおこないません。

常用量チェック

常用量テーブルの該当行のデータにより、下記のことをチェックします。

禁忌チェック	該当薬品が、禁忌で設定されている場合は、その使用を制限しエラーにします。
1日量チェック	処方の日数が入力されている状態で、常用量を取得できた場合、入力された1日量、あるいは、実測総量を日数で徐算し、処方1日量を求め、常用量テーブルの1日量下限～上限内にあるかのチェックをおこない、範囲内がない場合はエラーにします。
1回量チェック	処方の分数が入力されている状態で、常用量を取得できた場合、入力された1日量、あるいは、実測総量を日数で徐算し、その値を分数で徐算して、処方1回量を求め、常用量テーブルの1回量下限～上限内にあるかのチェックをおこない、その範囲内がない場合はエラーにします。

各エラーに関しては、エラーメッセージを表示しますが、承認された場合は、調剤を継続させます。

薬品に対して、常用量の設定をおこないます。

1	2	3	4	5	6	7	8	9
薬品名	年齢(下限)	年齢(上限)	区分	禁忌	1回量(下限)	1回量(上限)	1日量(下限)	1日量(上限)
エビナスチン	15.01	999.00	全量	投与可	1.0000	2.0000	3.0000	6.0000
*								

No	名称	説明	必須項目
1	薬品名	薬品を選択します。 項目をタッチすると、薬品一覧画面を表示します。	○
2	年齢(下限)	対象年齢の下限を設定します。 入力有効値：0~999.99 ※年齢入力方法は、下記を参照してください。 1ヶ月⇒0.1、11ヶ月⇒0.11、1歳⇒1.0、1歳2ヶ月⇒1.2	○
3	年齢(上限)	対象年齢の上限を設定します。 入力有効値：0~999.99 ※年齢入力方法は、下記を参照してください。 1ヶ月⇒0.1、11ヶ月⇒0.11、1歳⇒1.0、1歳2ヶ月⇒1.2	○
4	区分	区分を選択します。 全量 / 体重 1kg あたり	○
5	禁忌	禁忌を選択します。 投与可 / 禁忌 / 極量	○
6	1回量(下限)	1回量の下限量を入力します。 入力有効値：0~999999.9999	
7	1回量(上限)	1回量の上限量を入力します。 入力有効値：0~999999.9999	
8	1日量(下限)	1日量の下限量を入力します。 入力有効値：0~999999.9999	
9	1日量(上限)	1日量の上限量を入力します。 入力有効値：0~999999.9999	

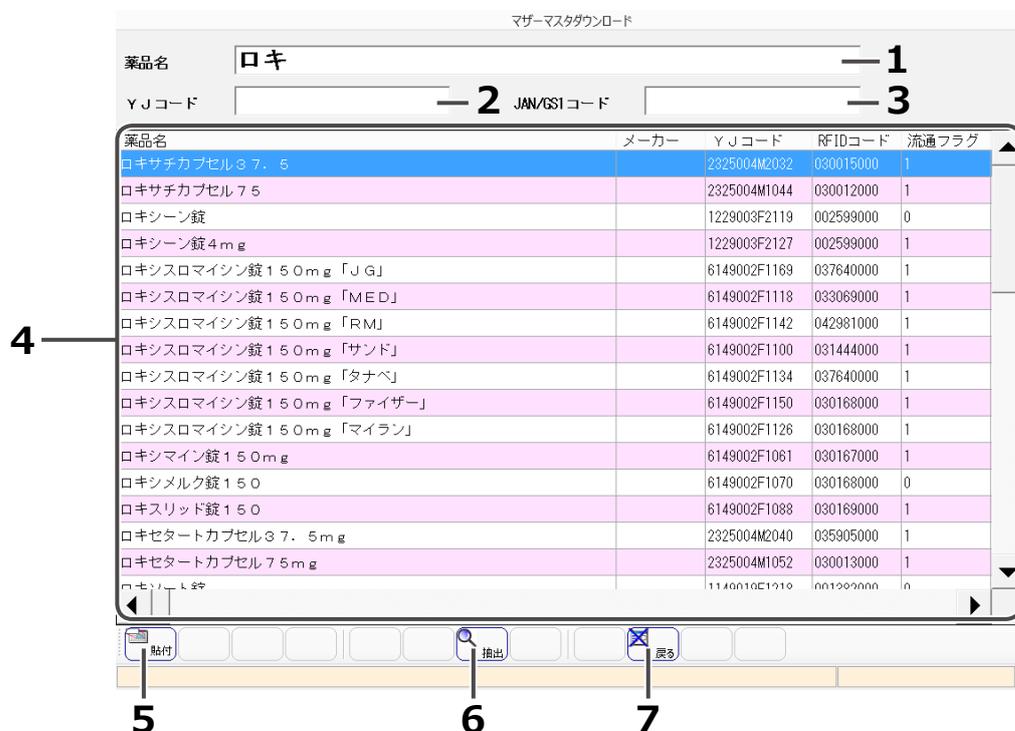
マザーマスタメンテナンスダウンロード

薬品マスタメンテナンスの [マザーマスタメンテナンス] をタッチするとマザーマスタメンテナンスダウンロードになります。

パソコンにはあらかじめ [薬品マスタメンテナンス] のデータが入っています。

そのデータを呼び出して貼り付けるだけで、薬品データを登録することができます。

登録されていない薬品に関しては、最初から登録してください。



No	名称	説明	必須項目
1	薬品名	マザーマスタメンテナンスから探す薬品名を入力します。 薬品名は先頭一致による条件で抽出されます。	
2	YJコード	マザーマスタメンテナンスから探す YJ コードを入力します。 YJ コードは先頭一致による条件で、抽出されます。	
3	JAN/GS1コード	JAN/GS1 コードを入力します。 JAN/GS1 コードは先頭一致による条件で抽出されます。	
4	抽出一覧	[抽出] をタッチすると、薬品名、YJ コード、JAN/GS1 コードで抽出した結果を一覧表示します。	
5	貼付	抽出一覧で選択中の薬品を薬品マスタメンテナンス画面に 反映し、マザーマスタメンテナンス画面を閉じます。	
6	抽出	薬品名、YJ コード、JAN/GS1 コード入力欄の先頭一致に よるマザーマスタメンテナンスの抽出結果を一覧表示します。 薬品名、YJ コード、JAN/GS1 コード入力欄が全て未入力 の場合、全検索となります。 抽出結果が 500 件以上の場合、または 0 件の場合、メッセ ージ欄にメッセージを表示します。	
7	戻る	マザーマスタメンテナンス画面を閉じ、薬品マスタメンテナ ンス画面に戻ります。	

配合変化マスタメンテナンス

薬品マスタメンテナンスの「配合変化マスタ」をタッチすると、配合変化マスタメンテナンス画面が表示します。

薬品マスタメンテナンスで編集中の薬品に対して、配合変化が起こる薬品を登録します。

配合変化マスタメンテナンス Ver6.00.03 管理者

対象薬品 145 湯山カマゲ

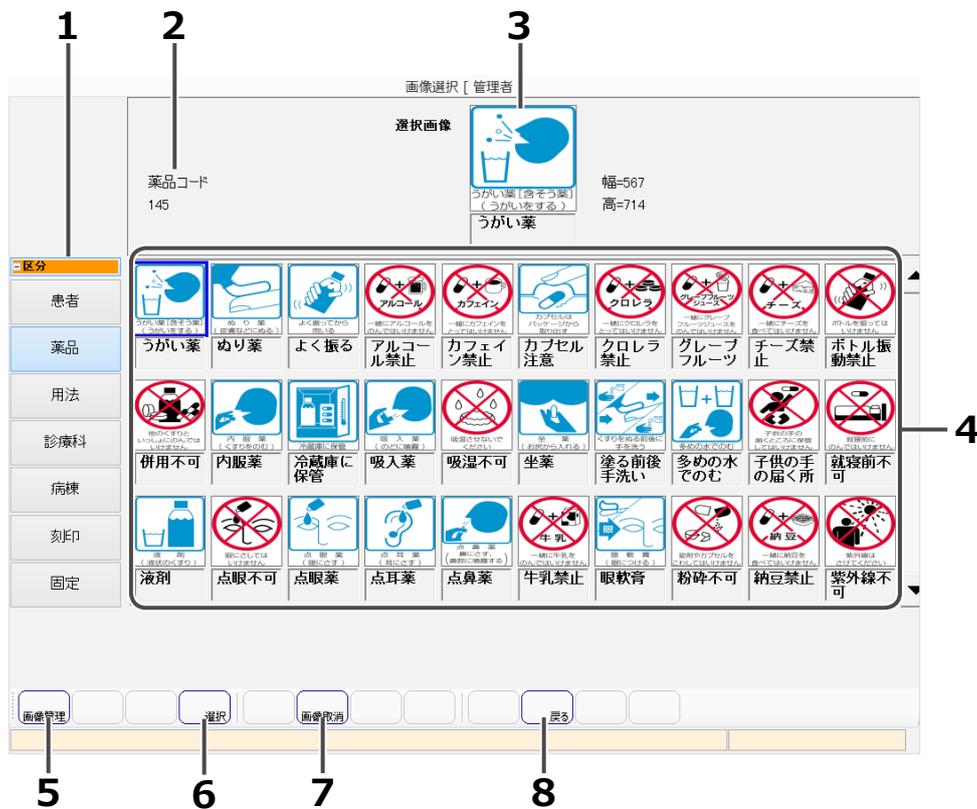
相手薬品コード	相手薬品名
..	

登録 削除 新規 検索 CSV出力 印刷 終了

No	名称	説明	必須項目
1	対象薬品コード	薬品マスタメンテナンスで編集中の薬品コードを表示します。	
2	対象薬品名	薬品マスタメンテナンスで編集中の薬品名を表示します。	
3	相手薬品コード	対象薬品に対して、配合変化する薬品コードを表示します。	○
4	相手薬品名	対象薬品に対して、配合変化する薬品名を表示します。	

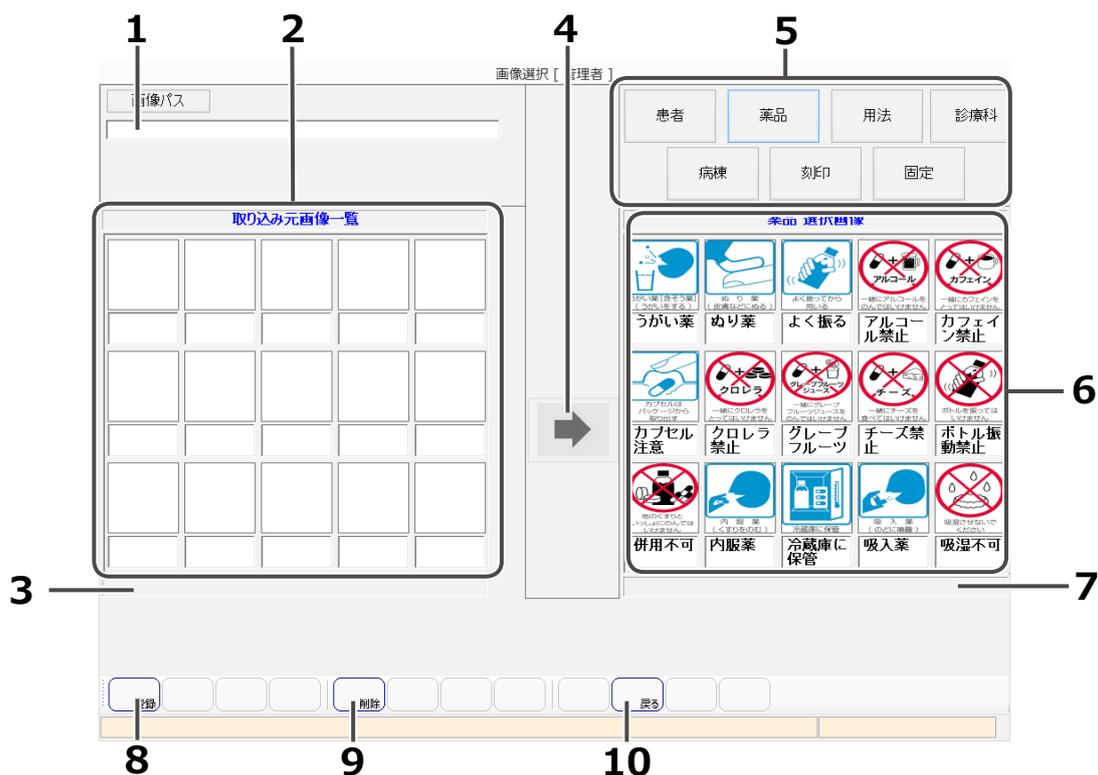
画像マスタメンテナンス

患者、薬品、用法、診療科、病棟医療機関のマスタメンテナンス画面から、画像イメージの欄、もしくは画像パス欄をタッチすることで画像マスタメンテナンスが表示されます。

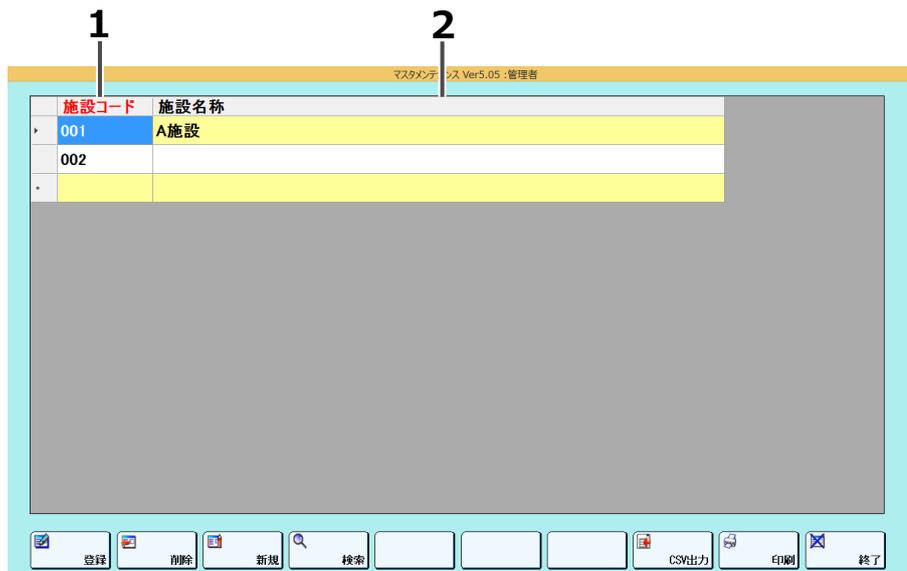


No	名称	説明	必須項目
1	区分	画像の管理区分を表示します。選択した区分の画像一覧になります。初期の表示は元のマスタメンテナンス画面の管理区分です。	
2	マスタメンテナンスコード またはマスタメンテナンス名称	元のマスタメンテナンス画面で対象となるマスタメンテナンスのコードまたは名称を表示します。	
3	選択画像	画像一覧で選択中の画像とファイル名とサイズ(幅、高さ)を表示します。	
4	画像一覧	区分ごとの画像とファイル名を一覧表示します。表示対象画像はJPG、BMP、GIFのみ。	
5	画像管理	画像選択画面に移動します。	
6	選択	選択中の画像を登録し、マスタメンテナンス画面に戻ります。	
7	画像取消	選択中の画像を取り消し、マスタメンテナンス画面に戻ります。	
8	戻る	画像を選択しないままでマスタメンテナンス画面に戻ります。	

新しい画像をパソコンから読み込む機能です。



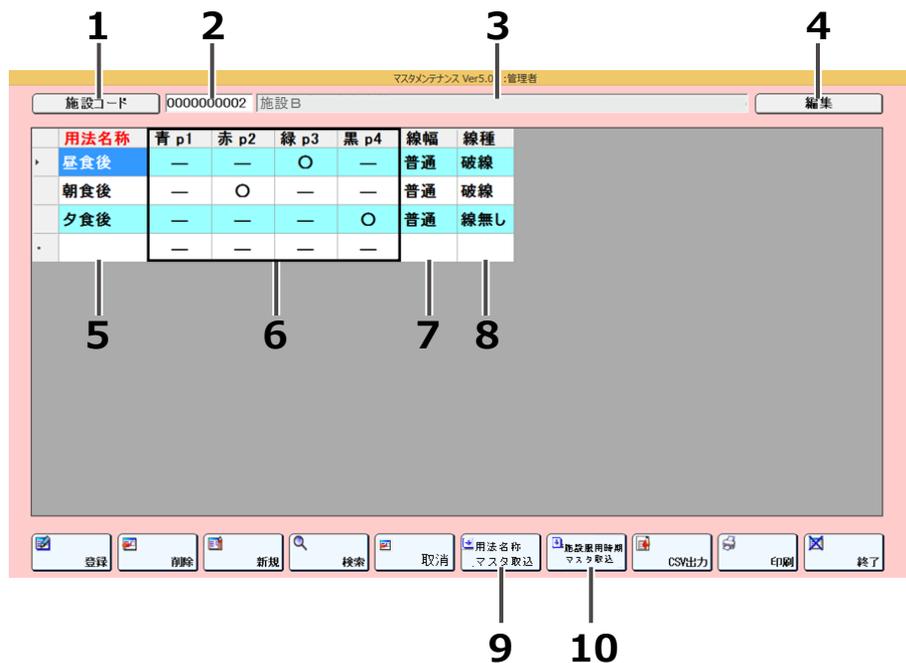
No	名称	説明	必須項目
1	画像パス	画像ファイルが入っているフォルダのイメージ先を入力します。画像パスボタンをタッチするとフォルダ参照ダイアログを表示し、参照先フォルダを選択できます。	
2	取り込み元画像一覧	画像パスで入力したフォルダ配下の画像とファイル名を一覧表示します。 表示対象画像は JPG、BMP、GIF のみ。	
3	選択画像名	取り込み元画像一覧で選択されている画像のファイル名を表示します。	
4	追加	取り込み元画像一覧で選択されている画像を、マスタメンテナンスごとの選択画像一覧に追加します。	
5	区分	画像の管理区分を表示します。選択した区分に応じて区分画像一覧の表示内容を切り替えます。 選択画像一覧に対して登録・削除され、登録操作がされていない場合、更新確認メッセージが表示します。登録が選択された場合、現在の選択画像一覧の状態を登録します。	
6	選択画像一覧	区分ごとの画像とファイル名を一覧表示します。 表示対象画像は JPG、BMP、GIF のみ。	
7	選択画像名	選択画像一覧で選択されている画像のファイル名を表示します。	
8	登録	登録確認メッセージを表示し、登録が選択された場合、現在の選択画像一覧の状態を登録します。	
9	削除	選択画像一覧で選択している画像を削除します。	
10	戻る	本画面を閉じ、画像マスタメンテナンス画面に戻ります。	



No	名称	説明	必須項目
1	施設コード	施設コードを入力します。確定後は編集できません。	○
2	施設名称	施設名称を入力します。	

※オプションの自動4色ペンライナーを使用する場合に、必要となります。

施設服用時期マスタメンテナンス



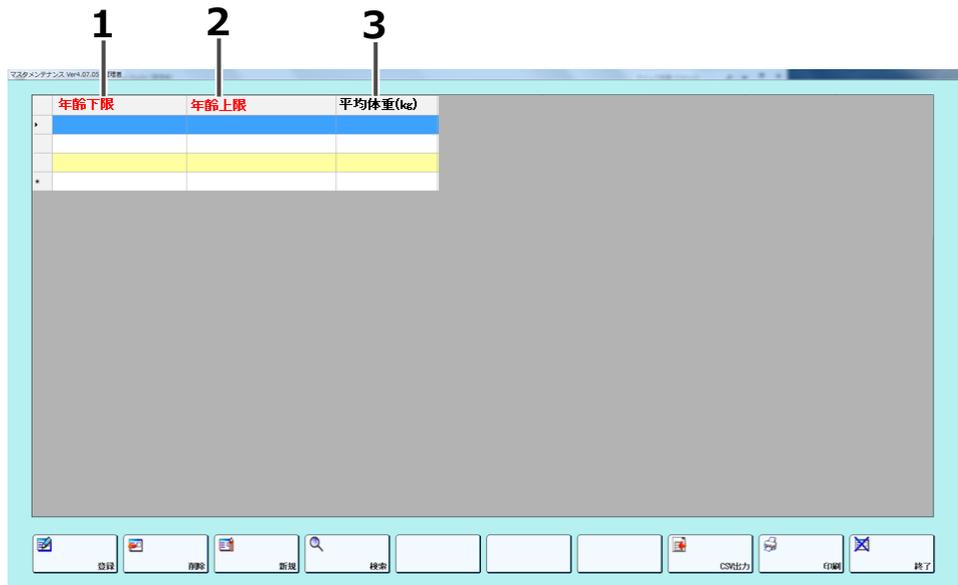
No	名称	説明	必須項目
1	施設コードボタン	施設コード一覧を表示します。 編集モード時は、押下できません。	
2	施設コード	施設コードを入力、表示します。	
3	施設名称	施設名称を表示します。	
4	編集ボタン	データの編集が可能になります。	
5	用法名称	用法名称を選択します。 入力欄をタッチすると、用法名称一覧を表示します。	○
6	青 p1 赤 p2 緑 p3 黒 p4	線引きをおこなう、ペンの色を青・赤・緑・黒色から設定します。 選択するごとに、[○]・[-]に表示を切り替わりますので線引きをおこなう場合は、[○]に設定してください。	
7	線幅	線幅を選択します。 普通 / 太線 / 極太	
8	線種	線種を選択します。 実線 / 破線 / 二重線 / 線無し	
9	用法名称マスタ取込	用法名称一覧を表示して、データの取り込みをおこないます。	
10	施設服用時期マスタ取込	施設服用時期一覧を表示して、データの取り込みをおこないます。	

※オプションの自動4色ペンライナーを使用する場合に、必要となります。

※線引きをおこなわない場合、新規で線引きをおこなわない用の施設を作成し、その施設を使用してください。設定手順は、以下のとおりになります。

- ①新規施設を作成します。
- ②作成した施設を開き、[用法名称マスタ取込] をタッチします。
- ③線種の項目を、全て「線無し」にします。

平均体重マスタメンテナンス



No	名称	説明	必須項目
1	年齢下限	平均体重を求めたい年齢の下限を入力します。	<input type="radio"/>
2	年齢上限	平均体重を求めたい年齢の上限を入力します。	<input type="radio"/>
3	平均体重 (kg)	平均体重が表示されます。	<input type="radio"/>

印字レイアウト

薬包印刷レイアウト

分包紙に患者名や薬品名などの情報を印刷することができます。
そのレイアウトを登録しておく、処方を発行する処方箋入力時などに呼び出して使うことができます。

※ データによっては、バーコードに対応していないデータもあります。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [業務レベル] を [登録可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

■ 画面概要

薬包レイアウト [管理者]
印字レイアウト情報

レイアウト No. A

名称: 日付+患者名(漢字)様+用法

60mm 70mm 76mm

80mm 90mm 100mm

用法コード

起 朝 昼 夕 毎 食後 眠前

ノーマル 編集

連続

選択 項目名

- 患者ID
- 患者名(漢字)
- 患者名(カナ)
- 診療科名
- 病棟名
- 用法名
- 引換券番号
- 処方箋番号

服用日

患者名(漢字)

用法名

病棟名

包連番

印字項目 プロパティ

登録 取消 削除 取消 プレビュー 終了

14 15 16 17 18 19

プロパティタブをタッチ

11

フォント設定

フォント: MS ゴシック

サイズ: 22

スタイル: 太字

アンダーライン 横書き 縦書き

左詰 中央 右詰

横倍: ×1 ×2 ×4

縦倍: ×1 ×2 ×4

印字項目 プロパティ

➔ 印字レイアウト (つづき)

No	名称	説明
1	印字レイアウト No	レイアウト No を入力します。 レイアウト No ボタンでデータを選択した場合、そのレイアウト No を表示します。 1 つのレイアウト No で複数種類の袋長に対するレイアウトを管理できます。
2	印字レイアウト No ボタン	レイアウト選択画面を表示します。 登録したレイアウト情報が表示されます。
3	袋長	レイアウト No に対する袋長を選択します。
4	用法コードボタン	用法を選択します。
5	印字レイアウト名称	レイアウト名称を入力します。 レイアウト No ボタンでデータを選択した場合、対応するレイアウト名称を表示します。
6	ノーマルボタン	リボンのタイプを、「ノーマル」または「ハーフ」から選択します。タッチをするたびに区分が切り替わります。
7	編集ボタン	印字レイアウトの情報をレイアウトキャンパス部に表示します。
8	繰返しボタン	「連続」または「反復」を選択します。 タッチをするたびに区分が切り替わります。
9	服用時期ボタン	服用時期を選択します。 用法コード未入力時に表示されます。
	食事区分ボタン	食事区分を選択します。 タッチをするたびに区分が切り替わります。 用法コード未入力時に表示されます。
10	印字項目	印字可能な項目を表示します。
11	プロパティ	レイアウトキャンパス部で選択された印字項目の属性を表示・設定します。
12	印字項目タブ	印字項目を表示します。
	プロパティタブ	プロパティを表示します。
13	レイアウトキャンパス	印字項目を配置します。
14	登録	編集中の印字レイアウトを登録します。
15	取込	既存のレイアウトを呼び出して、編集中のキャンパスの上に印字項目を展開します。
16	削除	表示している印字レイアウトを削除します。
17	取消	編集中のレイアウトを取り消して、起動時の状態に戻します。
18	プレビュー	編集中のレイアウトの印字例を画面で表示します。
19	終了	画面を閉じて、メニュー画面に戻ります。

検薬印刷レイアウト

分包紙に日数などの処方内容に関する情報を印刷して、分包品を確認することができます。
(繰返しが多い場合は、複数包に印刷します。)

※ データによっては、バーコードに対応していないデータもあります。

※ [利用者メンテナンス] の [業務レベル] を [登録可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

湯山 一郎	←ヘッダー
アキネトン錠 1mg	
アクトス錠	←繰返し
アシクロビン錠	
毎食後	←フッター

■ 画面概要

検薬印刷レイアウト [管理者]

印字レイアウト情報

レイアウト No. A 名称: 横向き

60mm 70mm 76mm
80mm 90mm 100mm

ヘッダー 繰返し フッター

選択 項目名

- 患者ID
- 患者名(漢字)
- 患者名(カナ)
- 診療科名
- 年齢
- 病棟名
- 用法名
- 引換券番号

印字項目 プロパティ

登録 取込 削除 取消 プレビュー 終了

12 13 14 15 16 17

プロパティタブをタッチ

9

フォント設定

フォント: MS ゴシック
サイズ: 22
スタイル: 太字

アンダーライン 横書き 縦書き

左詰 中央 右詰

横倍: ×1 ×2 ×4
縦倍: ×1 ×2 ×4

印字項目 プロパティ

➔ 印字レイアウト (つづき)

No	名称	説明
1	印字レイアウト No	レイアウト No を入力します。 レイアウト No ボタンでデータを選択した場合、そのレイアウト No を表示します。 1 つのレイアウト No で複数種類の袋長に対するレイアウトを管理できます。
2	印字レイアウト No ボタン	レイアウト選択画面を表示します。 登録したレイアウト情報が表示されます。
3	袋長	レイアウト No に対する袋長を選択します。
4	印字レイアウト名称	レイアウト名称を入力します。 レイアウト No ボタンでデータを選択した場合、対応するレイアウト名称を表示します。
5	ノーマルボタン	リボンのタイプを、「ノーマル」または「ハーフ」から選択します。タッチをするたびに区分が切り替わります。
6	編集ボタン	印字レイアウトの情報をレイアウトキャンパス部に表示します。
7	ページ切り替えボタン	ヘッダー、繰返し、フッターの各ページに切り替えます。
8	印字項目	印字可能な項目を表示します。
9	プロパティ	レイアウトキャンパス部で選択された印字項目の属性を表示・設定します。
10	印字項目タブ	印字項目を表示します。
	プロパティタブ	プロパティを表示します。
11	レイアウトキャンパス	印字項目を配置します。
12	登録	編集中の印字レイアウトを登録します。
13	取込	既存のレイアウトを呼び出して、編集中のキャンパスの上に印字項目を展開します。
14	削除	表示している印字レイアウトを削除します。
15	取消	編集中のレイアウトを取り消して、起動時の状態に戻します。
16	プレビュー	編集中のレイアウトの印字例を画面で表示します。
17	終了	画面を閉じて、メニュー画面に戻ります。

各種ジャーナル印刷レイアウト

ジャーナル紙に充填記録、充填リスト、手撒き指示書、欠品リスト、削除・回収リスト、調剤記録を印刷することができます。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [業務レベル] を [登録可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

湯山 一郎 アキネトン錠 1mg アクトス錠 アシクロビン錠 毎食後	←ヘッダー ←繰返し ←フッター
--	--------------------------------

■ 画面概要

1: 印刷レイアウト情報 (Print Layout Information)

2: レイアウト No. (Layout No.)

3: 名称 (Name)

4: 編集 (Edit)

5: ヘッダー (Header) / 繰返し (Repeat) / フッター (Footer)

6: 印刷項目 (Print Item) list

7: フォント設定 (Font Settings) dialog

8: タブ (Tabs)

9: プレビュー (Preview)

10: 登録 (Register)

11: 取込 (Load)

12: 削除 (Delete)

13: 取消 (Cancel)

14: プレビュー (Preview)

15: 終了 (End)

プロパティタブをタッチ (Touch the Property Tab)

7: フォント設定 (Font Settings)

フォント設定

フォント: MS ゴシック

サイズ: 22

スタイル: 太字

アンダーライン: 横書き / 縦書き

左詰 / 中央 / 右詰

横倍: ×1 / ×2 / ×4

縦倍: ×1 / ×2 / ×4

印字項目 / プロパティ

➡ 印字レイアウト (つづき)

No	名称	説明
1	印字レイアウト No	レイアウト No を入力します。 ボタンをタッチすると、登録している印字レイアウト一覧画面が表示されます。
2	印字レイアウト No ボタン	レイアウト選択画面を表示します。 登録したレイアウト情報が表示されます。
3	印字レイアウト名称	レイアウト名称を入力します。 レイアウト No ボタンでデータを選択した場合、 対応するレイアウト名称を表示します。
4	編集ボタン	印字レイアウトの情報をレイアウトキャンパス部に 表示します。
5	ページ切り替えボタン	ヘッダー、繰返し、フッターの各ページに切り替えます。
6	印字項目	印字可能な項目を表示します。
7	プロパティ	レイアウトキャンパス部で選択された印字項目の属性を 表示・設定します。
8	印字項目タブ	印字項目を表示します。
	プロパティタブ	プロパティを表示します。
9	レイアウトキャンパス	印字項目を配置します。
10	登録	編集中の印字レイアウトを登録します。
11	取込	既存のレイアウトを呼び出して、編集中のキャンパスの上に 印字項目を展開します。
12	削除	表示している印字レイアウトを削除します。
13	取消	編集中のレイアウトを取り消して、起動時の状態に 戻します。
14	プレビュー	編集中のレイアウトの印字例を画面で表示します。
15	終了	画面を閉じて、メニュー画面に戻ります。

印字レイアウト作成方法

※ここでは、検薬印刷レイアウトの画面を例にして説明します。
一部、他の印刷レイアウト画面では使用しない手順があります。

1 印字レイアウト情報を設定する

レイアウト No を設定します。
任意の文字や数字を入力してください。
半角では4文字、全角では2文字まで入力できます。



レイアウト名称を設定します。
設定しない場合、印字項目をキャンパスに
配置した際に、その項目名が自動入力されます。



袋長を設定します。
対象の袋長を選択してください。



リボンタイプを設定します。
ノーマルカーブを選択してください。

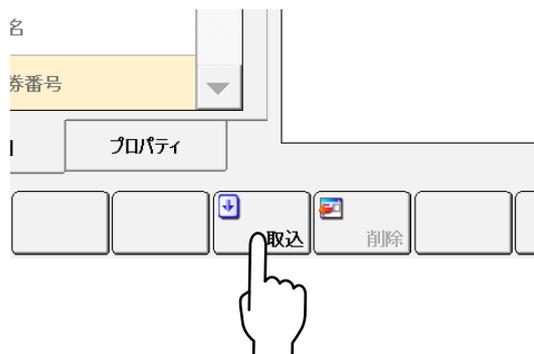


[編集] をタッチします。
印字レイアウト情報が反映されます。



➔ 印字レイアウト (つづき)

すでに登録されている検薬印刷レイアウトを元にして編集したい場合は、[取込] をタッチして元にする検薬印刷レイアウトを取り込んでください。

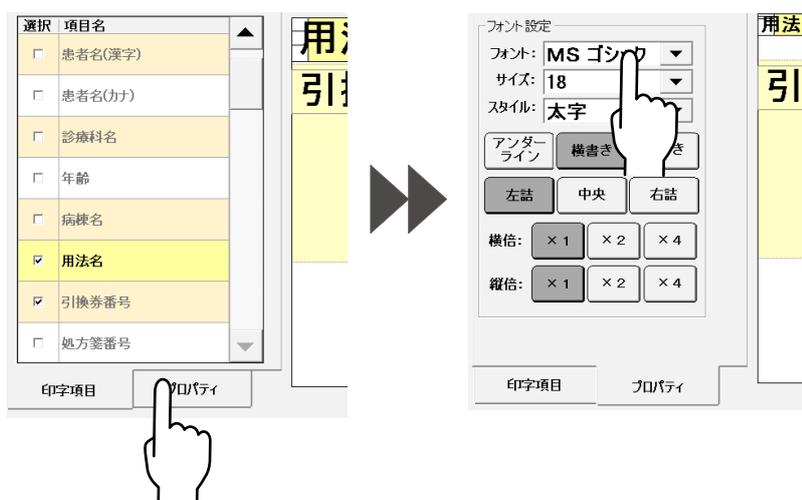


2 印字項目を設定する

ヘッダーの印刷項目を選んでください。[選択] の欄にあるチェックボックスをタッチすると項目を追加できます。(もう一度タッチすると項目を削除します。)



フォントを変更する場合は、印刷する項目を選んだ状態で [プロパティ] をタッチし、変更してください。

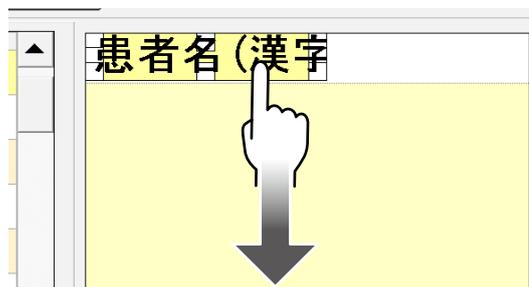


⚠ 注意

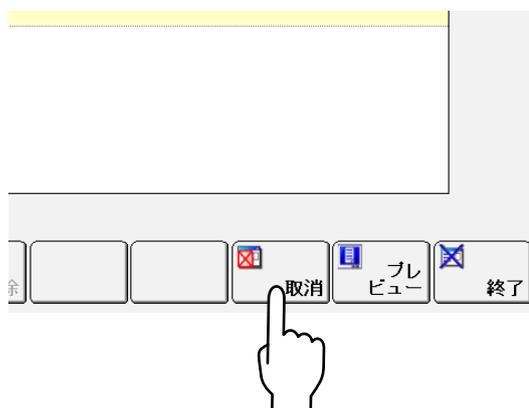
フォントが「MS 明朝」「MSP 明朝」の場合、フォントスタイルは「太字」か「太字斜体」でしか設定できません。

3 体裁を整える

項目をタッチした状態のまま移動させてください。



編集した内容を取り消したい場合は、
[取消] をタッチしてください。



4 設定を確認する

[プレビュー] をタッチすると、サンプル画像を閲覧することができます。



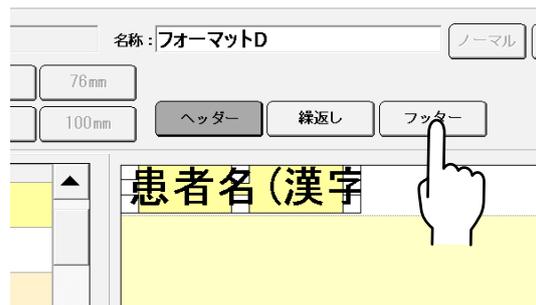
5 [繰返し] を編集する

[繰返し] をタッチします。
印刷項目を選んで、体裁を整えてください。



6 [フッター] を編集する

[フッター] をタッチします。
印刷項目を選んで、体裁を整えてください。

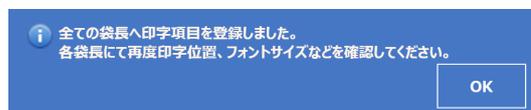


7 登録する

[登録] をタッチすると、登録確認画面が表示されます。



[はい] を選択すると、作成内容が全ての袋長に反映されます。
この場合、各袋長でフォントや項目の印字位置を確認・調整してください。

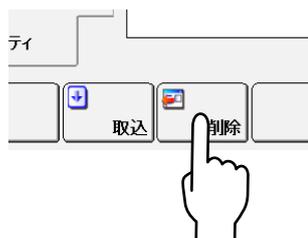


[いいえ] を選択すると、設定した袋長に対してのみ作成内容が反映されます。



こんなときは

登録された印刷レイアウトを削除したい場合は、編集集中に [削除] をタッチしてください。



➔ 印字レイアウト (つづき)

プロパティタブの設定項目は以下の通りです。

フォント設定

名称	説明
フォント	フォント名を設定します。
サイズ	フォントサイズを設定します。
スタイル	フォントのスタイルを「標準、太字、斜体、文字斜体」から設定します。
アンダーライン	アンダーラインの有無を設定します。
文字方向	横書き、または縦書きを設定します。
文字位置	左寄せ、右寄せ、センタリングを設定します。
倍率	文字の大きさの倍率を設定します。

患者名設定

名称	説明
「様」有	患者名の後ろに「様」を印字します。
「様」無	患者名の後ろの敬称を省略します。
「様」の前に空白	患者名と「様」の間に空白を挿入します。
敬称優先	敬称を優先して印字します。
名前優先	患者名を優先して印字します。

薬品表示部設定

名称	説明
○行□列	薬品名が複数ある場合、設定した行数と列数で印字します。
折返し印字	薬品名が一行で表示できない場合、折り返して印字します。
薬品略称	薬品名を略称で印字します。
薬品イメージ	薬品イメージを印字します。
刻印	刻印名称を印字します。
刻印略称	刻印の略称を印字します。
+ 一包量	薬品の一包量を印字します。
分包パターン	薬品の分包パターンを印字します。
有効期限	薬品の有効期限を印字します。
ロット番号	薬品のロット番号を印字します。
DTA マーク	DTA マークを印字します。
コメント	薬品名を繰返して印字する場合、薬品名の下にコメントを印字します。

日付設定

名称	説明
日のみ (99 日)	日のみ印字します。(2014 年 1 月 1 日の場合 : 1 日)
月日 (99 月 99 日)	月日を印字します。(2014 年 1 月 1 日の場合 : 1 月 1 日)
和暦年月日 (〇〇 99 年 99 月 99 日)	和暦で年月日を印字します。 (2014 年 1 月 1 日の場合 : 平成 26 年 1 月 1 日)
西暦年月日 (99 年 99 月 99 日)	西暦 2 桁で年月日を印字します。 (2014 年 1 月 1 日の場合 : 14 年 1 月 1 日)
西暦年月日 (9999 年 99 月 99 日)	西暦 4 桁で年月日を印字します。 (2014 年 1 月 1 日の場合 : 2014 年 1 月 1 日)
日のみ (99)	日のみ印字します。(2014 年 1 月 1 日の場合 : 1)
月日 (99/99)	月日を印字します。(2014 年 1 月 1 日の場合 : 1/1)
和暦年月日 (△ 99/99/99)	和暦で年月日を印字します。 (2014 年 1 月 1 日の場合 : 平成 26/1/1)
西暦年月日 (99/99/99)	西暦 2 桁で年月日を印字します。 (2014 年 1 月 1 日の場合 : 14/1/1)
西暦年月日 (9999/99/99)	西暦 4 桁で年月日を印字します。 (2014 年 1 月 1 日の場合 : 2014/1/1)
曜日のみ印字する	曜日のみ印字します。
曜日を印字する	曜日を印字します。

X 種 Y 個設定

名称	説明
X 種のみ	種類のみ印字します。

表連番表示設定

名称	説明
包連番 / 総包数	分母に総包数、分子に包連番を印字します。
総包数のみ	総包数のみを印字します。
包連番のみ	包連番のみを印字します。

用法設定

名称	説明
用法名を印字しない	用法名を印字しません。
3 色用	3 色用を使用して印字します。
4 色用	4 色用を使用して印字します。

➡ 印字レイアウト (つづき)

バーコード設定

名称	説明
CODE39	バーコードの種類を設定します。
CODE128	
JAN13	
JAN8	
NW-7	
QR (USB のみ)	

イメージ設定

名称	説明
イメージ設定	画像ファイルの選択画面が表示されます。 選択した画像を印字します。
フィット	画像をフレームの大きさに合わせます。

固定文字列設定

名称	説明
固定文字列	固定文字列のフレーム内に表示する文字を設定します。

図形設定

名称	説明
線	線を配置します。
四角	四角形を配置します。
円	円形を配置します。
塗りつぶす	配置した図形に塗りつぶしの加工をします。



薬品使用量印刷レイアウト

分包紙に日数などの処方内容に関する情報を印刷して、分包品を確認することができます。
(繰返しが多い場合は、複数包に印刷します。)

※ データによっては、バーコードに対応していないデータもあります。

※ [利用者マスタメンテナンス] の [業務レベル] を [登録可] に設定しているユーザでログインした場合のみ登録することができます。

湯山 一郎	←ヘッダー
アキネトン錠 1mg	
アクトス錠	←繰返し
アシクロビン錠	
毎食後	←フッター

■ 画面概要

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

プロパティタブをタッチ

No	名称	説明
1	印字レイアウト No	レイアウト No を入力します。 レイアウト No ボタンでデータを選択した場合、そのレイアウト No を表示します。 1 つのレイアウト No で複数種類の袋長に対するレイアウトを管理できます。
2	印字レイアウト No ボタン	レイアウト選択画面を表示します。 登録したレイアウト情報が表示されます。
3	印字項目	印字可能な項目を表示します。
4	印字レイアウト名称	レイアウト名称を入力します。 レイアウト No ボタンでデータを選択した場合、対応するレイアウト名称を表示します。
5	編集ボタン	印字レイアウトの情報をレイアウトキャンパス部に表示します。
6	プロパティ	レイアウトキャンパス部で選択された印字項目の属性を表示・設定します。
7	印字項目タブ	印字項目を表示します。
	プロパティタブ	プロパティを表示します。
8	レイアウトキャンパス	印字項目を配置します。
9	印字項目操作ボタン	選択している印字項目に対し、各種操作を実行します。
10	ページ切り替えボタン	ヘッダー、繰返し、フッターの各ページに切り替えます。
11	登録	編集中の印字レイアウトを登録します。
12	取込	既存のレイアウトを呼び出して、編集中のキャンパスの上に印字項目を展開します。
13	削除	表示している印字レイアウトを削除します。
14	取消	編集中のレイアウトを取り消して、起動時の状態に戻します。
15	プレビュー	編集中のレイアウトの印字例を画面で表示します。
16	終了	画面を閉じて、メニュー画面に戻ります。

集計業務画面を開く

※ここでは、処方入力画面から集計業務画面を開くまでの説明をします。

1 メニュー画面を開く

サイドパネルの「メニュー」をタッチします。



2 集計業務選択画面を開く

メニュー画面から、「集計業務」をタッチします。



3 集計業務画面を開く

集計業務選択画面から、開きたい集計業務のボタンをタッチしてください。



充填業務

画面概要

画面をスクロールして、全ての項目を見ることができます。

■ 充填業務リスト

1

2

3

4

5

6

7

8

9

カセットNO	薬品コード	薬品名称	使用量	在庫量
100	カロナル1	カロナール細粒50%	0.000	5.55
101	クラリス1	クラリス(100mg/g)小児用DS	0.000	3.88
102	アモリン1	アモリン(100mg/g)細粒	0.000	17.05
103	タンニン	タンニン酸アルブミン	0.000	7.97
104	エンカナ1	塩化ナトリウム	0.000	5.51
105	ハクタ	ハクタ顆粒	0.000	4.72
106	アレジオン1	アレジオン(10mg/g)DS	0.000	10.47
107	ロキソニ2	ロキソニン(100mg/g)細粒	1.000	0.96
110	ノキノン	ノキノン顆粒1%	0.000	9.27
113	ヒオフル1	【こなこな】BF-R散	0.000	22.83
114	オゼックス1	オゼックス細粒小児用(150mg/g)	0.000	0.37
115	フレトニ1	『リスカ』フレドニゾン(10mg/g)散	0.000	13.74
116	ウルソク	ウルソク(50mg/g)顆粒	0.000	15.17

No	名称	説明
1	業務モード	充填業務画面の業務モードを、充填業務、カセット呼出、カセット格納から選択します。 薬品の充填をする場合は [充填業務]、カセットの呼び出しをする場合は [カセット呼び出し]、カセットを本体に戻す場合は [カセット収納] を選択してください。
2	検索入力欄	JAN (GS1) コードまたは、カセット No を入力します。
3	検索	薬品を検索します。
4	薬品表示部	薬品情報を表示します。 表示する項目はカセット No、薬品コード、薬品名称、使用量、在庫量、最大実装量、充填基準量、棚 No、製造番号 (ロット No)、使用期限を表示します。
5	充填画面	カセットに薬品を充填するときに使用します。 ※業務モードが、充填モードの場合に表示します。 カセット呼出の場合は [呼出]、カセット収納の場合は [収納] と表示されます。
6	対象薬品	リストに表示する薬品を「充填対象」または「全薬品」に切り替えます。 ※初期設定では明細部に充填対象薬品が表示されています。
7	CSV 出力	薬品一覧をファイルに出力します。
8	印刷	薬品一覧を帳票に出力します。
9	終了	メニュー画面に戻ります。

➔ 充填業務 (つづき)

■ 充填業務明細

充填業務明細 Ver6.00.03 :管理者

No	名称	説明
1	薬品名	充填薬品の名称を表示します。
2	JAN/GS1 コード	充填薬品の JAN/GS1 コードを入力します。
3	管理欄	充填薬品の管理欄を表示します。
4	カセット No	充填薬品のカセット No を表示します。
5	在庫量	充填薬品の現在の在庫量を g 単位で表示します。
6	最大 / 基準	充填箱数を表示します。または任意の充填箱数を入力します。
7	製造番号	充填薬品の製造番号を入力します。
8	使用期限	充填薬品の使用期限を入力します。
9	充填	充填処理をおこないます。
10	呼出し	カセットを呼び出します。
11	閉じる	充填業務明細画面を閉じます。
12	音声 OFF	音声を停止します。 ※欠品時に表示される充填業務明細画面のみ表示されます。
13	処方キャンセル	処方回収画面を表示します。 ※欠品時に表示される充填業務明細画面のみ表示されます。

検索方法

1 業務モードを選択する

業務モードを [充填業務]、[カセット呼出]、[カセット格納] から選択してください。
選択した業務に該当する、対象薬品が表示されます。

充填業務リスト Ver6.00.03 : 管理画

充填業務 カセット呼出 カセット格納 充填業務

JAN (GS1)コード / カセットNo 検索

カセットNo	薬品コード	薬品名称	使用量	在庫量 ▲
100	カカ1	カロナール錠50%	0.000	5.52
101	クク1	クラリス(100mg/g)小児用DS	0.000	3.88
102	アア1	アモキシ(100mg/g)錠粒	0.000	17.02
103	タン1	タンニン酸アルブミン	0.000	7.97
104	エカ1	塩化ナトリウム	0.000	5.51
105	バカ1	バクダ錠粒	0.000	4.72
106	アレ1	アレジオン(10mg/g)DS	0.000	10.47
107	ロキ1	ロキソニン(100mg/g)錠粒	1.000	0.92
110	ノキ1	ノキノン錠粒1%	0.000	9.27
113	ヒカ1	【こなこな】BF-R錠	0.000	22.82
114	オカ1	オゼックス錠粒小児用(150mg/g)	0.000	0.37

2 検索する

検索入力欄に、呼び出す薬品の JAN (GS1) コードまたは、カセット No を入力してください。
入力後、[検索] をタッチしてください。

充填業務リスト Ver6.00.03 : 管理画

充填業務 カセット呼出 カセット格納 充填業務

JAN (GS1)コード / カセットNo 検索

カセットNo	薬品コード	薬品名称	使用量	在庫量 ▲
100	カカ1	カロナール錠50%	0.000	5.52
101	クク1	クラリス(100mg/g)小児用DS	0.000	3.88
102	アア1	アモキシ(100mg/g)錠粒	0.000	17.02
103	タン1	タンニン酸アルブミン	0.000	7.97
104	エカ1	塩化ナトリウム	0.000	5.51
105	バカ1	バクダ錠粒	0.000	4.72
106	アレ1	アレジオン(10mg/g)DS	0.000	10.47
107	ロキ1	ロキソニン(100mg/g)錠粒	1.000	0.92
110	ノキ1	ノキノン錠粒1%	0.000	9.27
113	ヒカ1	【こなこな】BF-R錠	0.000	22.82
114	オカ1	オゼックス錠粒小児用(150mg/g)	0.000	0.37

※一覧から薬品を選択する場合

カセットを呼び出す薬品を一覧から選択すると、該当する薬品の行が黄色に点灯します。
またバーコードを読み取ることで、呼び出す薬品を検索することができます。

充填業務リスト Ver6.00.03 : 管理画

充填業務 カセット呼出 カセット格納 充填業務

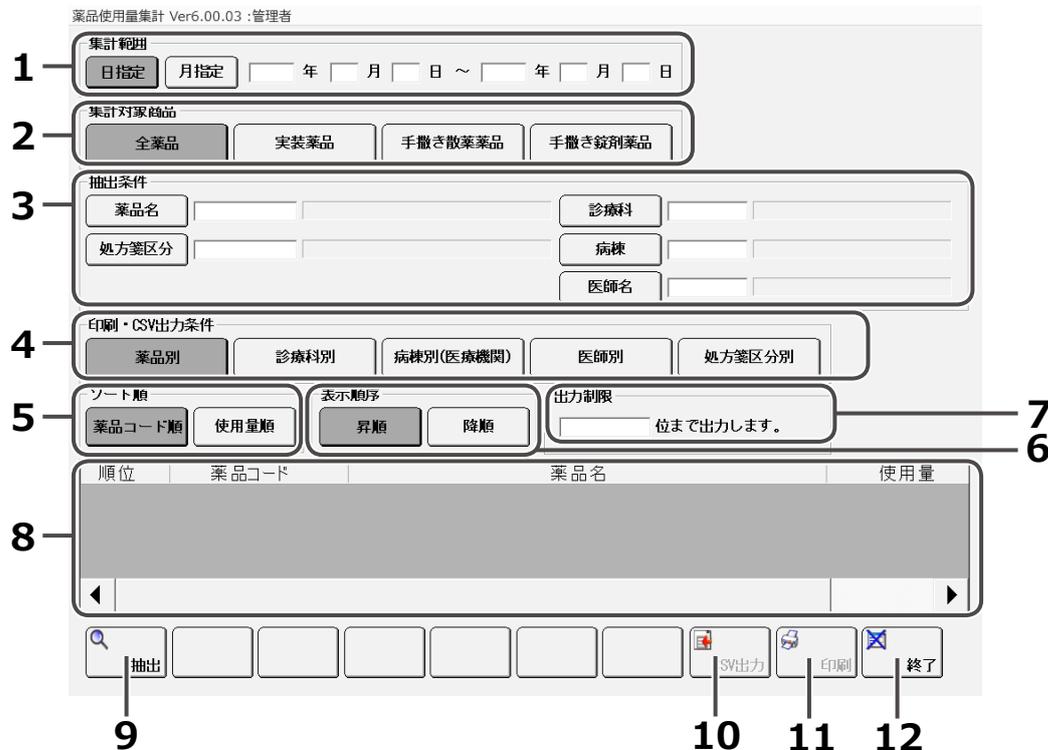
JAN (GS1)コード / カセットNo 検索

カセットNo	薬品コード	薬品名称	使用量	在庫量 ▲
100	カカ1	カロナール錠50%	0.000	5.52
101	クク1	クラリス(100mg/g)小児用DS	0.000	3.88
102	アア1	アモキシ(100mg/g)錠粒	0.000	17.02
103	タン1	タンニン酸アルブミン	0.000	7.97
104	エカ1	塩化ナトリウム	0.000	5.51
105	バカ1	バクダ錠粒	0.000	4.72
106	アレ1	アレジオン(10mg/g)DS	0.000	10.47
107	ロキ1	ロキソニン(100mg/g)錠粒	1.000	0.92
110	ノキ1	ノキノン錠粒1%	0.000	9.27
113	ヒカ1	【こなこな】BF-R錠	0.000	22.82
114	オカ1	オゼックス錠粒小児用(150mg/g)	0.000	0.37

薬品使用量集計

薬品の使用量を調べます。
その結果を帳票や CSV ファイルに出力します。

画面概要



No	名称	説明
1	集計範囲	集計する範囲を日指定または月指定から選択し、日付を設定します。
2	集計対象薬品	集計する対象薬品を全薬品、散薬実装薬品、手撒き散薬薬品、手撒き錠剤薬品から選択します。
3	抽出条件	抽出する条件を薬品名、診療科名、病棟名、医師名、処方箋区分から選択します。
4	出力条件	印刷・CSV出力する条件を薬品別、診療科別、病棟別（医療機関）、医師別、処方箋区分別から選択します。
5	ソート順	出力する順番を薬品コード順、使用量順から選択します。
6	表示順序	ソート順の昇順、降順から選択します。
7	出力制限	薬品の出力件数を制限します。 ※未入力の場合は、全件を出力します。
8	明細部	薬品使用量の情報を表示します。 表示する項目は順位、薬品コード、薬品名、使用量、単位を表示します。
9	抽出	設定した条件で薬品を抽出します。
10	CSV出力	明細部に表示されている薬品一覧をファイルに出力します。
11	印刷	明細部に表示されている薬品一覧を帳票に出力します。
12	終了	メニュー画面に戻ります。

1 抽出条件を設定する

抽出したい条件を設定してください。

2 抽出する

[抽出] をタッチします。
条件に合った薬品が表示されます。

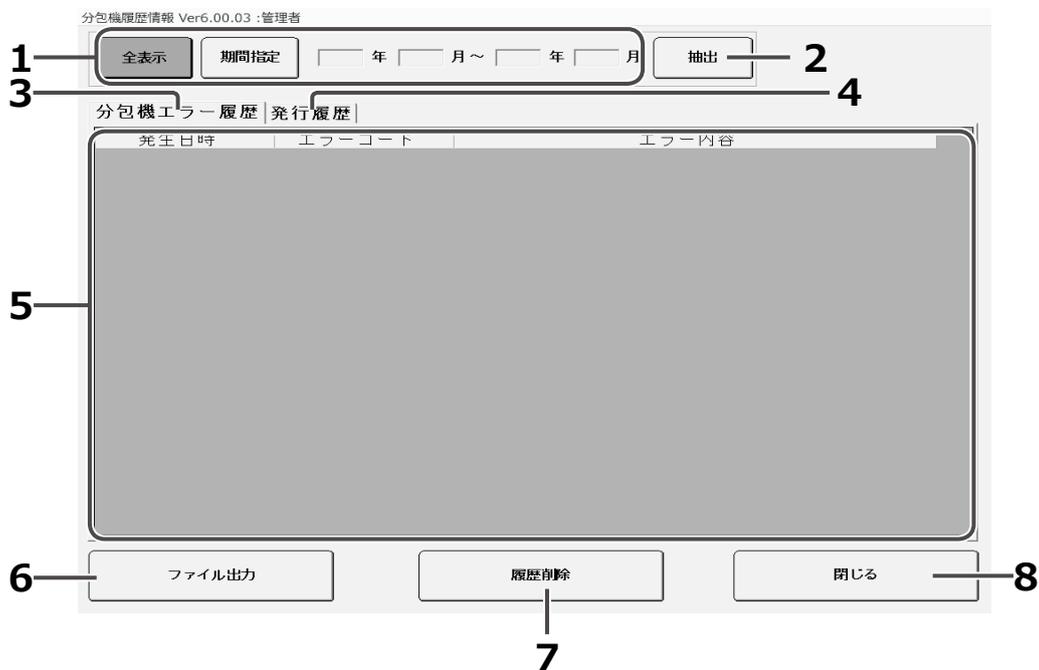
3 結果を出力する

印刷する場合は [印刷] をタッチしてください。
プリンターを選択した後に、印刷を開始します。
CSV 形式でデータを保存する場合は [CSV 出力] をタッチしてください。
保存先を選択した後に、CSV ファイルが形成されます。

※ CSV 形式で出力する場合

分包機に関する各種履歴情報を閲覧することができます。

画面概要

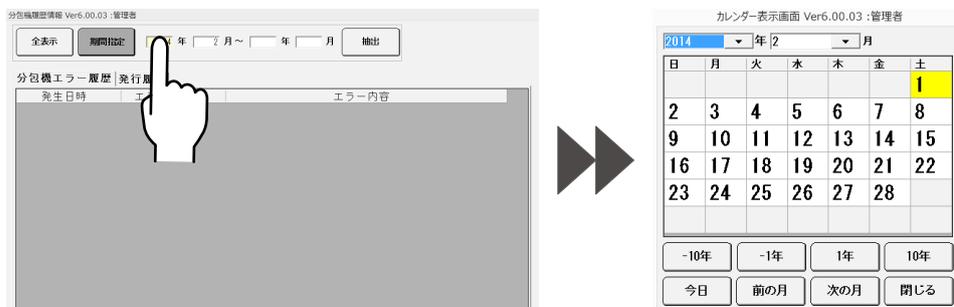


抽出条件は以下の通りです。

No	名称	説明
1	全表示／期間指定	全表示または期間指定を選択します。 期間を選択した場合は、抽出する期間の日付を入力してください。
2	抽出	設定した条件でデータの抽出をおこないます。
3	分包機エラー履歴	分包機エラー履歴を表示します。
4	発行履歴	発行履歴を表示します。
5	秤量履歴	秤量履歴を表示します。
6	ファイル出力	履歴内容を CSV 形式で出力します。 出力先のフォルダを指定してから、出力を開始します。
7	履歴削除	確認メッセージを表示してから、選択されている履歴ファイルを削除します。
8	閉じる	メニュー画面に戻ります。

1 抽出条件を設定する

[全表示] または [期間指定] を選択します。
 [期間指定] を選択する場合は、抽出するデータの年月を設定します。
 入力欄をタッチすると、カレンダーが表示します。
 カレンダーを閉じると、キーボードで入力することもできます。



2 抽出する

[抽出] をタッチします。
 条件に合ったエラー履歴が表示されます。



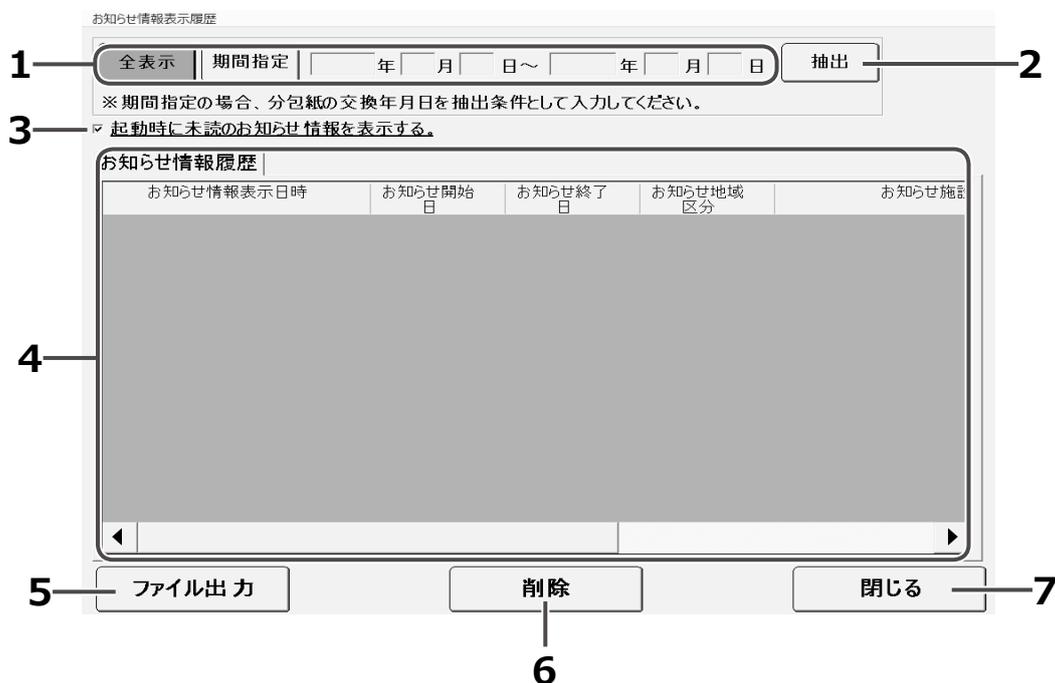
3 結果を出力する

CSV 形式でデータを保存する場合は [ファイル出力] をタッチしてください。
 保存先を選択した後に、CSV ファイルが形成されます。



ユヤマがユーザにお届けする情報を表示します。

画面概要

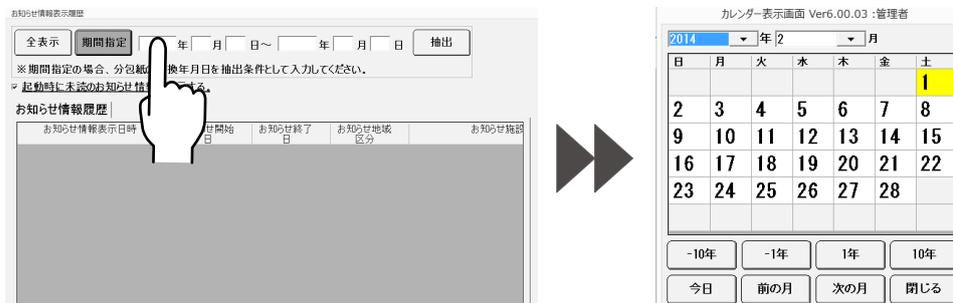


No	名称	内容
1	全表示／期間指定	全表示または期間指定を選択します。 期間を選択した場合は、抽出する期間の日付を入力してください。
2	抽出	設定した条件でデータの抽出をおこないます。
3	起動時に未読お知らせ情報表示有無	散薬分包システムを起動するときの、お知らせ情報の表示・非表示を設定します。 表示する場合はチェックを入れ、表示しない場合はチェックを外してください。 [閉じる] をタッチすると、設定が完了します。
4	明細部	お知らせ情報を表示します。 表示する項目は以下の項目を表示します。 お知らせ情報表示日時、お知らせ開始日、お知らせ終了日、お知らせ地域区分、お知らせ施設区分、お知らせ区分、お知らせ ID、お知らせ情報
5	ファイル出力	お知らせ情報履歴の内容を CSV 形式で出力します。 出力先のフォルダを指定してから、出力を開始します。
6	履歴削除	表示中の履歴情報を削除します。
7	閉じる	メニュー画面に戻ります。

1 抽出条件を設定する

[全表示] または [期間指定] を選択します。

[期間指定] を選択する場合は、抽出するデータの年月を設定します。



2 抽出する

[抽出] をタッチします。

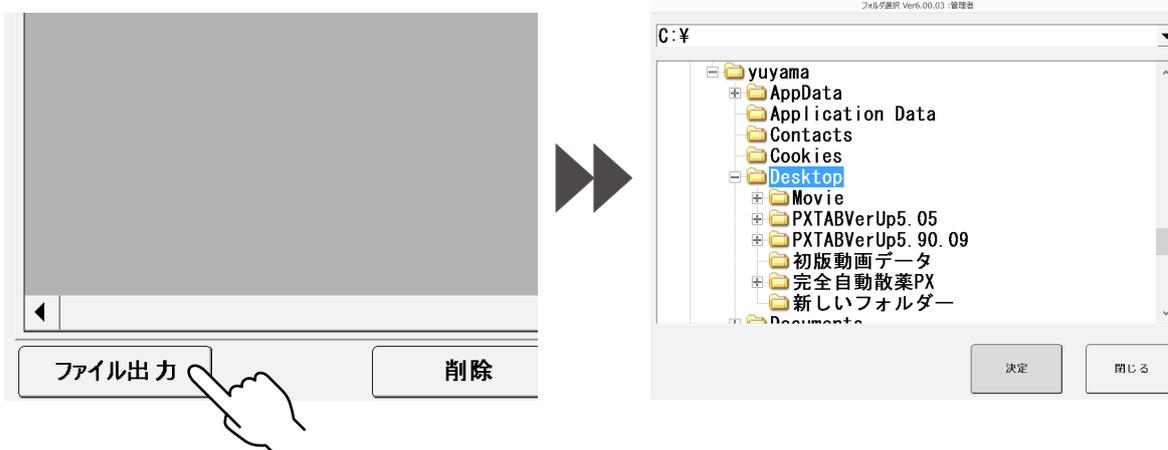
条件に合ったお知らせ情報が表示されます。



3 結果を出力する

CSV 形式でデータを保存する場合は [ファイル出力] をタッチしてください。

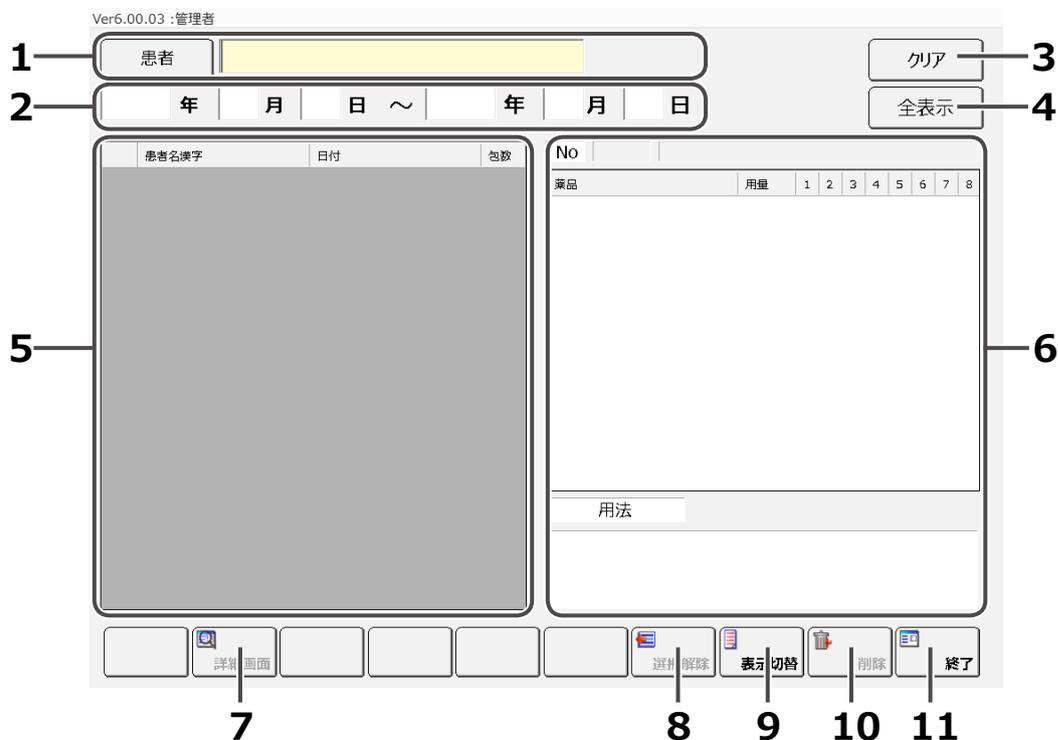
保存先を選択した後に、CSV ファイルが形成されます。



分包を終えた処方薬の秤量結果を確認できます。
詳細画面では、カセット薬品の重量推移を確認できます。

画面概要

■ 秤量履歴一覧



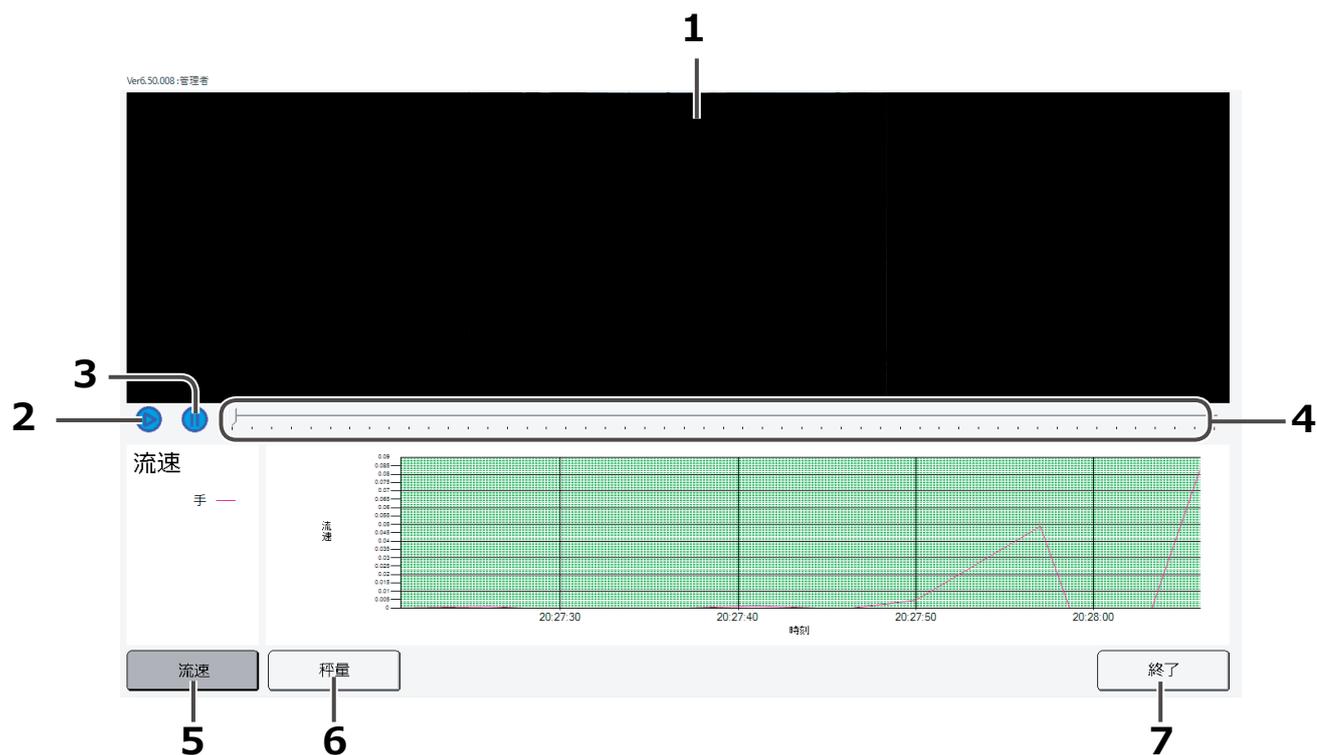
No	名称	内容
1	患者 ID	患者 ID を選択します。 患者 ID ボタンをタッチすると、患者一覧画面が表示されます。
2	期間	秤量履歴を表示する期間を設定します。
3	クリア	表示データを初期状態に戻します。
4	表示 (全表示)	設定した条件に一致したデータを表示します。 条件を設定していない場合は、全表示と表示されます。
5	履歴一覧	設定した条件に該当する履歴一覧を表示します。
6	明細部	履歴一覧で、選択したデータの処方内容を表示します。
7	詳細画面	選択したデータの秤量履歴の詳細画面を表示します。
8	選択解除	選択しているデータを解除します。
9	表示切替	明細部の表示・非表示をおこないます。
10	削除	選択しているデータの削除をします。
11	終了	メニュー画面に戻ります。

■ 秤量履歴

The screenshot shows a software interface for weighing history. At the top, it displays 'Ver6.00.05 : 管理者' and 'ゲートウェイ起動中'. Below this are input fields for '分割No.' (1), 'レイアウトNo.' (3), and '患者 + 薬品名'. Further down are fields for '患者', '調剤日' (2015年04月08日), and '服用日' (2015年04月08日). A table lists items with columns for No., 薬品名, 目標量(g), 配分量(g), 配分時間(mm:ss), 配分開始時の残量(g), and 配分開始時間. Below the table is a graph showing '秤量' (weighing) over time, with two lines representing different items. To the right of the graph are fields for '開始:朝食後', '終了:夕食後', '用法' (朝食後, 昼食後, 夕食後), '分3-4日分', '12包', '配分時間' (01:44), and an error log table. At the bottom are buttons for '流速', '秤量値', '配分動画', and '終了'.

No	名称	内容
1	分割 No	分割 No を表示します。
2	レイアウト	薬包フォーマットのレイアウト No と名称を表示します。
3	患者	患者名を表示します。
4	調剤日	調剤日を表示します。
5	服用日	服用日を表示します。
6	処方内容	薬品に対しての配分量、使用円盤、形態を表示します。
7	グラフ	薬品量推移グラフを表示します。
8	服用開始・終了時期	服用開始日と服用終了時期を表示します。
9	用法	用法内容を表示します。
10	配分時間	配分時間を表示します。
11	エラー	発生したエラーの内容を表示します。
12	流速	流速のグラフに切り替えます。
13	秤量値	秤量値のグラフに切り替えます。
14	配分動画	配分動画の画面を表示します。
15	終了	秤量履歴一覧画面に戻ります。

■ 配分動画画面



No	名称	内容
1	円盤動画	円盤の動画を表示します。
2	再生	動画を再生します。
3	停止	動画の再生を停止します。
4	シークバー	動画の再生位置を変更します。
5	流速	流速のグラフに切り替えます。
6	秤量	秤量値のグラフに切り替えます。
7	終了	秤量履歴画面に戻ります。

1 抽出条件を設定する

特定の患者を設定する場合は、抽出する患者を設定します。
期間指定をする場合は、抽出するデータの年月を設定します。

Ver6.00.03 : 管理者

患者

2015 年 月 日 年 月

2 抽出する

[表示] をタッチします。
条件に合った秤量履歴が表示されます。

Ver6.00.03 : 管理者

患者 クリア

2015 年 月 日 ~ 年 月 日 表示

患者ID	患者名漢字	診療科	用名	日付	包数
1 16378	石井 肇吉	内科	朝食後	2015/02/09 18...	
2 16378	湯山 一郎	外科	起床時	2015/02/19 13...	
3 16378	湯山 一郎	内科	朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	
4 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	
5 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	9
6 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	9
7 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12
8 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12
9 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12
10 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12
11 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12

詳細画面 選択履歴 表示切替 削除 終了

3 詳細画面を表示する

履歴一覧から、詳細画面を表示させたいデータを選択して、[詳細画面] をタッチしてください。

Ver6.00.03 : 管理者

患者 クリア

2015 年 月 日 ~ 年 月 日 表示

患者ID	患者名漢字	診療科	用名	日付	包数
1 16378	石井 肇吉	内科	朝食後	2015/02/09 18...	14
2 16378	湯山 一郎	外科	起床時	2015/02/19 13...	3
3 16378	湯山 一郎	内科	朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	8
4 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	9
5 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	9
6 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	9
7 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12
8 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12
9 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12
10 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12
11 16378	湯山 一郎		朝食後 昼食後 夕...	2015/02/20 14...	12

詳細画面 選択履歴 表示切替 削除 終了

※配分した際の動画を見たい場合は、詳細画面から「配分動画」をタッチしてください。

一意制約重複チェック

マスタ登録しているデータで、RFIDコードやJAN/GS1コードなどのコードが重複して登録されていないかチェックをおこないます。

※システム起動時にも自動で一意制約重複チェックをおこない、重複データがある場合は重複データ一覧画面が表示されます。

以下の重複データ一覧からデータを選択すると、重複データのマスタメンテナンス画面を起動します。

1 再取得

2 薬品マスタ
RFIDコード重複 JAN/GS1コード重複

3

実装	薬品コード	薬品名	JAN/GS1コード
無	アキネ001	アキネトン細粒1%	04987047220720
無	ユヤマ001	湯山カマグ	04987047220720
無	アキネ001	アキネトン細粒1%	04987047220768
無	ユヤマ001	湯山カマグ	04987047220768
無	アキネ001	アキネトン細粒1%	14987047120706
無	ユヤマ001	湯山カマグ	14987047120706

4 終了

No	名称	説明
1	再取得	一覧のコード情報を再取得します。
2	タブ	該当するマスタと、重複のあるコード名称を表示します。タッチすることで、一覧の表示切り替えができます。
3	コード重複一覧	重複しているコードを表示します。タッチすることで該当するマスタのページが開き、コードの編集ができます。重複がなくなると、一覧から削除されます。
4	終了	一意制約重複チェック画面を閉じます。

一意制約重複チェック画面を表示する

1 メニュー画面を開く

サイドパネルの [メニュー] をタッチします。



2 マスタメンテナンス選択画面を開く

メニュー画面から、[マスタメンテナンス] をタッチします。



3 一意制約重複チェック画面を開く

マスタメンテナンス選択画面から、[一意制約重複チェック] をタッチしてください。

※重複するコードがない場合、一意制約重複チェック画面は開きません。



➡ 一意制約重複チェック (つづき)

重複コードを編集する

※ JAN/GS1 コードを編集する場合を例にして説明します。

1 マスタ画面を開く

重複しているコードの項目をダブルタッチして、該当薬品のマスタ画面を開きます。

薬品マスタ

RFIDコード重複 JAN/GS1コード重複

実装	薬品コード	薬品名	JAN/GS1コード
無	アキネ001	アキネトン細粒 1%	04987047220720
無	ユヤマ001	湯山カマグ	04987047220720
無	アキネ001	アキネトン細粒 1%	04987047220768
無	ユヤマ001	湯山カマグ	04987047220768
無	アキネ001	アキネトン細粒 1%	14987047120706
無	ユヤマ001	湯山カマグ	14987047120706

2 重複しているコードを編集する

JAN/GS1 コード欄のコードを編集します。編集完了後、[更新] をタッチします。

JAN/GS1コード		入り数
▶ 04987047220720	1	1
04987047220768	1	1
11223344556677	111	111
14987047120706	100	100

, ; 4 5 6 / 削除
 < > 1 2 3 確定
 @ ¥ 0 . 閉じ

コードの文字を
キーボード入力で削除編集

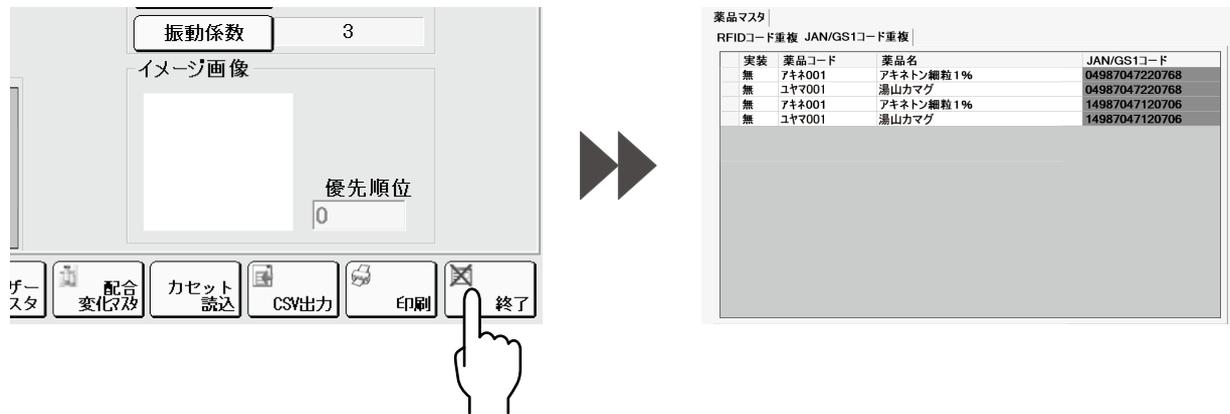
刻印略称

棚No

管理フラグ 設定無し

JAN/GS1コード		入り数
▶ 04987047220720	1	1
04987047220768	1	1
11223344556677	111	111
14987047120706	100	100

更新後 [終了] をタッチしてマスタ画面を閉じると、編集した重複コードが一覧から削除されます。他に重複しているコードがある場合、同じように編集します。



3 完了する

重複コードが一覧から全て無くなると、確認画面が表示されます。[OK] をタッチして終了してください。



データのバックアップ

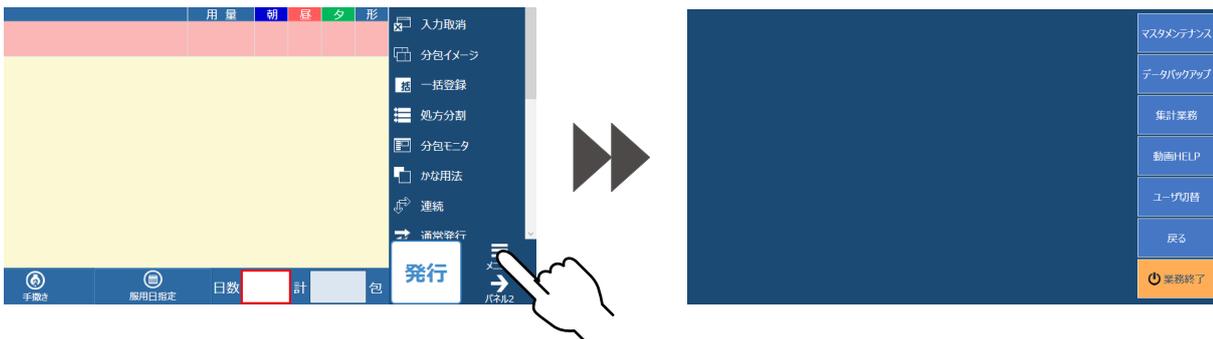
パソコンに不具合などが起こってデータが破損した場合のために、定期的にデータを保存しておくことをお勧めします。保存できるデータは以下になります。

名称	説明
システムデータ	印字レイアウトデータを含む、システム全体のデータ。
環境設定データ	システムの動作環境を設定するデータ。
分包機設定	分包機の機種情報、および個体の調整データ。
印字画像データ	グラフィック印字で使用する画像のデータ。
ログデータ	システムのログデータ形式。
実行モジュール	システムの実行モジュールデータ。

※ここでは、処方入力画面からバックアップ画面を開くまでの説明をします。

1 メニュー画面を開く

サイドパネルの [メニュー] をタッチします。



2 データバックアップ画面を開く

[データバックアップ] をタッチしてください。



➡ データのバックアップ (つづき)

すでにバックアップデータがある場合は、上書きするか、しないかの確認メッセージが表示されます。上書きする場合は、[OK] をタッチしてください。上書きしない場合は、[キャンセル] をタッチして、保存先を変更してください。



バックアップが終わると、確認メッセージが表示されますので、[OK] をタッチしてください。



5 [閉じる] をタッチする

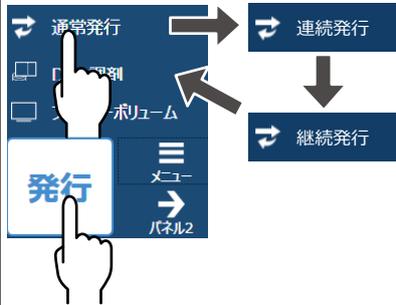


もっと知りたい・こんなときは

ご使用の散薬調剤ロボットで、機能や設定についての詳細、困ったとき、こんなときについての内容を一部記載しております。詳しい手順や設定方法は、各ページ先を参照してください。

※参照の記載は、処方入力画面（P.34）からの操作で説明しています。

発行の種類について



サイドパネルの発行モードをタッチして、[連続発行]、[継続発行]、[通常発行] と表示を切り替え、[発行] をタッチします。各発行の内容については、以下のとおりになります。

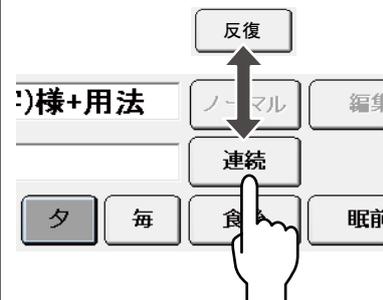
通常発行	分包モニタに切り替わります。
連続発行	分包モニタに切り替わらず、入力された処方内容を消去します。
継続発行	分包モニタに切り替わらず、入力された処方内容をそのまま保持します。

サイドパネルに [通常発行 (連続発行、継続発行)] を表示する

[メニュー] ⇒ [メンテナンス]
⇒ [サイドパネル設定] の順にタッチします。
下部タブの [処方入力] から「発行モード」を追加します。

P.10

処方入力画面の「連続」・「反復」のデフォルトを変更したい場合は？



薬包印刷レイアウト画面で変更したいレイアウトを選択し、分包順序「連続」「反復」のデフォルトを変更することができます。

薬包印刷レイアウトを開いて、連続 / 反復の変更をする

[メニュー] ⇒ [メンテナンス]
⇒ [薬包印刷レイアウト] の順にタッチします。
「レイアウト No」を選択して開いたあと、
[連続] [反復] をタッチして変更します。

P.181

調剤日を変更する場合は？



サイドパネルの [調剤日] から、カレンダー画面で変更後の日付を選択して変更をおこないます。

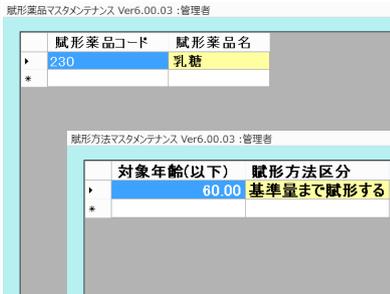
サイドパネルに [調剤日] を表示する

[メニュー] ⇒ [メンテナンス]
⇒ [サイドパネル設定] の順にタッチします。
下部タブの [処方入力] から「調剤日」を追加します。

P.10

賦形薬品について

処方発行時、発行した薬品に対して賦形が必要であれば各マスタメンテナンスにて、賦形薬品を設定・登録します。



薬品マスタメンテナンスを開いて、賦形薬品を登録する

[メニュー] ⇒ [マスタメンテナンス] ⇒ [薬品] の順にタッチします。タブの [全自動散薬] から「賦形薬品フラグ」「賦形不可フラグ」の設定をおこないます。

P.161

賦形薬品マスタメンテナンスを開いて、賦形に使用する薬品の登録をする

[メニュー] ⇒ [マスタメンテナンス] ⇒ [賦形薬品] の順にタッチします。「賦形薬品コード」「賦形薬品名」をそれぞれ登録します。

P.168

賦形方法マスタメンテナンスを開いて、賦形をおこなう際の賦形薬品用量の定義を登録する

[メニュー] ⇒ [マスタメンテナンス] ⇒ [賦形方法] の順にタッチします。各項目をそれぞれ登録します。

P.169

常用量を登録したい場合は？

常用量マスタメンテナンスにて、常用量の設定ができます。

常用量マスタメンテナンスを開いて、常用量の登録をおこなう

[メニュー] ⇒ [マスタメンテナンス] ⇒ [常用量] の順にタッチします。薬品を選択して、年齢や1回量の下限・上限を決めます。
※常用量登録の前に、「常用量チェックの説明」を確認してください。

P.170

調剤記録を再印字する場合は？



秤量履歴一覧にて、再印字をおこなうことができます。

秤量履歴を開いて、調剤記録を再印字する

[メニュー] ⇒ [集計業務] ⇒ [秤量履歴] の順にタッチします。調剤記録の再印字をしたい処方を選択してから、[調剤記録再印字] をタッチします。

P.210

調剤記録のフォーマットを変更する場合は？

調剤記録の印刷レイアウトにて、編集をおこないます。

ジャーナル印刷レイアウト画面を開いて、レイアウト編集をする

[メニュー] ⇒ [メンテナンス] の順にタッチします。各印刷レイアウトのボタンをタッチし、レイアウト画面で編集をおこないます。
※調剤記録の場合は、[調剤記録印刷レイアウト] を選択します。

P.185

連続配分をおこなう場合は？



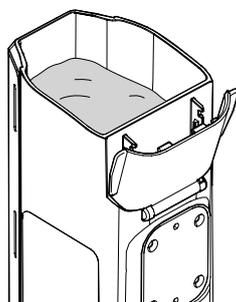
散薬を連続して配分する連続配分は、パネル 2 にて [連続配分] を ON にしてから、処方を発行します。

分包機操作パネルを開いて、連続配分を切り替える

[パネル2]をタッチします。[連続配分]をタッチすると、ON/OFF の切り替えができます。

P.116

カセットの最大充填量設定



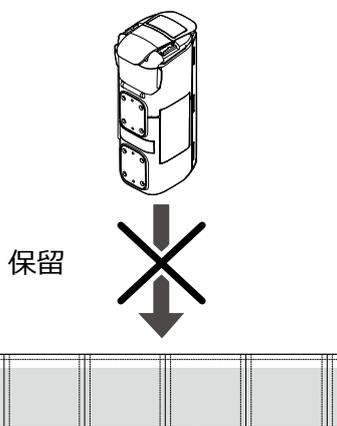
散薬実装薬品メンテナンスにて、薬品がカセットに入る最大実装量を設定します。

実装薬品（散薬実装薬品）メンテナンスを開いて、最大実装量を設定する

[メニュー] ⇒ [メンテナンス] ⇒ [散薬実装薬品] の順にタッチします。最大実装量に数値を入力します。

P.162

処方が保留になる原因は？



対象のカセットに薬品の実装がない、または薬品の総量が最低秤量に満たない場合、保留になります。薬品を充填してください。

散薬薬品実装メンテナンスを開いて、対象薬品のカセットを実装する

[メニュー] ⇒ [メンテナンス] ⇒ [散薬実装薬品] の順にタッチします。薬品メンテナンスに登録している薬品を、カセットに実装登録します。

P.162

薬品を充填する手順について

※本体取扱説明書の目次より、「薬品を充填する」項目を参照してください。

一括処方をおこなうときに日数変更する場合は？

日数変更

調剤日
日付(西暦) 2015 年 02 月 23 日

服用日
日付(西暦) 2015 年 02 月 23 日

決定 取消

日数変更画面にて、日数の変更ができます。一括一覧画面から処方をおこなう場合も、同じく日数変更画面で変更します。

一括一覧を開いて、対象処方の日数変更をおこなう

サイドパネルの [分包モニタ] ⇒ [一括] の順にタッチします。一括コードを入力して処方を表示後、変更する処方にチェックマークを入れたあと、サイドパネルの [日数変更]、または [発行] をタッチしても同様の変更ができます。

P.102

RFID コードや JAN/GS1 コードなどのコードの重複をチェックしたい場合は？

再取得 以下の重複データ一括からデータも選択すると、重複データがマスタメンテナンス画面を起動します。 終了

薬品マスタ

RFIDコード重複 JAN/GS1コード重複

実装	薬品コード	薬品名	JAN/GS1コード
無	714001	アキネトン錠1%	04987047220720
無	1Y7001	通山カマク	04987047220720
無	714001	アキネトン錠1%	04987047220768
無	1Y7001	通山カマク	04987047220768
無	714001	アキネトン錠1%	14987047120706
無	1Y7001	通山カマク	14987047120706

一意制約重複チェック画面より、マスタ登録しているデータで RFID コードや JAN/GS1 コードなどのコードが重複して登録されていないかのチェックをおこないます。

一意制約重複チェック画面を開いて、重複したコードを編集する

[メニュー] ⇒ [マスタメンテナンス] ⇒ [一意制約重複チェック] の順にタッチします。重複したコードをダブルタッチし、該当薬品をマスタ画面で直接編集します。

P.214

Your Partner in Medication



製造元
株式会社

発売元
株式会社

湯山製作所



本社／大阪府豊中市名神口1丁目4番30号

〒561-0841 TEL (06) 6868-5155 (代表)

FAX (06) 6868-5154 (代表)

<http://www.yuyama.co.jp>

2024年3月25日現在
24CPXTAB(M2)A